

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 3年12月13日
住 所 児玉郡上里町三町531-4
県内企業等の名称 株式会社ネオシステム
代表者役職 氏名 代表取締役 袖山 有希

株式会社ネオシステム はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は利益の追求だけではなく、社会に貢献したいという思いから、設立した会社である。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	コピー用紙使用枚数の削減 <2021年数値> 3,000枚	<2030年に向けた指標> コピー用紙使用枚数30% <取組開始3年後に向けた指標> コピー用紙使用枚数10%
社会	会社周辺の美化活動を行う。 <2021年数値> 年0回 参加人数0人	<2030年に向けた指標> 美化活動12回/年 96回(10人) <取組開始3年後に向けた指標> 美化活動12回/年 36回(5人)
経済	地域女性の積極的な雇用を促進する。 <2021年数値> 女性雇用率0% (従業員なし)	<2030年に向けた指標> 女性雇用率50%(8人中4人) <取組開始3年後に向けた指標> 女性雇用率33%(3人中1人)

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 3年 12月13日
住 所 埼玉県さいたま市中央区新都心3-1
県内企業等の名称 株式会社かんぽ生命保険 さいたま支店
代表者役職 氏名 支店長 島田 文晴

株式会社かんぽ生命保険 さいたま支店 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社の経営理念である「いつでもそばにいる。どこにいても支える。すべての人生を、守り続けたい。」を実現し、お客さまの人生を保険の力でお守りするという社会的使命を果たすことで、サステナビリティ(持続可能性)をめぐる社会課題の解決に貢献し、当社の持続的な成長とSDGsの実現を目指し、SDGsの達成に貢献していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	コピー用紙削減の推奨や各種事務用帳票の電子化によりペーパーレス化を推進する コピー用紙の使用枚数 (2020年度実績)545,000枚	<2030年に向けた指標> 2020年度比 20%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2020年度比 10%削減
社会	企業さまの健康経営をラジオ体操を通じて支援し、当該社員さまの健康増進や健康寿命の延伸に貢献する (2020年度実績) 企業向けラジオ体操ワンポイントレッスン 実施社数:3社	<2030年に向けた指標> 年間30社 <取組開始3年後に向けた指標> 年間10社
経済	テレワークの柔軟な運用などにより、育児、子育て等を抱える社員の仕事との両立を支援する (2020年度実績) 育児休業復職率 96.8% 育児休業から復職した従業員の総数 210人/217人	<2030年に向けた指標> 育児休業復職率 100% <取組開始3年後に向けた指標> 育児休業復職率 98%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 3 年 12 月 13 日
住 所 埼玉県川越市通町12-9
県内企業等の名称 川越コンクリート工業株式会社
代表者役職 氏名 代表取締役 峯岸 宏行

川越コンクリート工業株式会社 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社の建設技術を最大限に発揮し、顧客ニーズと期待に応え、誠実な施工に努め、満足度の高い業務成果の提供と環境配慮活動を実践していき、持続可能な開発目標(SDGs)を推進し、持続可能な社会の実現に努めて参ります。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員一人ひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	コピー用紙の使用量の削減 (2020年の数値) 68,000枚	<2030年に向けた指標> 50%削減 34,000枚 <取組開始3年後に向けた指標> 20%削減 54,400枚
社会	社員参加型社会貢献活動の推進 (2020年の数値) ロードサポート 4回/年 のべ28人	<2030年に向けた指標> ロードサポート 10回/年 のべ70人 <取組開始3年後に向けた指標> ロードサポート 6回/年 のべ42人
経済	定年延長により長く働ける会社 (2020年の数値) ①定年65歳 ②雇用比率(65歳以上) 22.2% (6人/ 27人中)	<2030年に向けた指標> ①定年70歳 ②31.1% (14人/45人中) <取組開始3年後に向けた指標> ①定年67歳 ②25.7% (9人/35人中)

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和3年12月13日
住 所 埼玉県加須市大門町19-39
県内企業等の名称 株式会社タカクラ
代表者役職 氏名 代表取締役 茂木 良彦

株式会社タカクラ はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は、行動規範に定めた「法令遵守・企業倫理の保持、公正取引の厳守、腐敗行為の禁止」等に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGs達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	ペーパーレス化による紙資源と印刷コストの削減を図る。 <2020年の数値> コピー使用枚数 約3,200枚	<2030年に向けた指標> コピー使用枚数 2,720枚 <取組開始3年後に向けた指標> コピー使用枚数 3,040枚
社会	社員参加型の加須市内の会社近隣の道路の美化活動 <2020年の数値> 活動回数 0回 0人参加	<2030年に向けた指標> 年24回 のべ72人 <取組開始3年後に向けた指標> 年12回 のべ36人
経済	パートタイム社員の契約社員化を推し進め、就労日数の増減に影響を受けない賃金体系とすることで生活の安定化を図る。 <2021年4月現在の数値> ①正社員 2人 ②契約社員 3人 ③パート社員数 2人	<2030年に向けた指標> 全7人中①2人②5人③0人 <取組開始3年後に向けた指標> 全7人中①2人②4人③1人

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 3年 12月 13日
住 所 さいたま市南区内谷4-11-9
県内企業等の名称 有限会社イワセトーヨー住器
代表者役職 氏名 代表取締役 岩瀬 徹

有限会社イワセトーヨー住器 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

弊社目的である「我々の創造力、蓄積した建築の知識と技術を用いて、人々の生活の向上に貢献すること」に即して、快適な住まいを提供することによって①人々の健康と安全を守ります。②エネルギーが削減でき環境負荷の低減にも貢献します。また、働く社員も快適になるように社内改善に努め、誰もが働きやすい企業を目指します。以上、それぞれの相乗効果によりSDGs達成に貢献していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	①ペーパーレス化に取り組みます。 ②エネルギー消費量の削減に取り組みます。 〈2020年の数値〉 ①144,000枚 ②電気使用量 12,944kwh	<2030年に向けた指標> ①20%削減 ②30%削減 <取組開始3年後に向けた指標> ①10%削減 ②10%削減
社会	多様な働き方を推進するため、業務効率 が図れるシステムを導入し、残業時間の削 減をします。 〈2020年数値〉 一人あたり平均残業時間 24時間/月	<2030年に向けた指標> 20時間/月 <取組開始3年後に向けた指標> 22時間/月
経済	断熱性能高い開口部、断熱材、環境負荷の 軽減を図る住宅設備等の取引先を増加さ せることで、高性能な住宅市場の活性化に 取り組みます。 〈2020年の数値〉 取引会社60社	<2030年に向けた指標> 72社 <取組開始3年後に向けた指標> 66社

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 3年 12月 13日
住 所 朝霞市本町2-4-24
県内企業等の名称 株式会社 一進堂
代表者役職 氏名 代表取締役 山崎 幸治

株式会社 一進堂

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

株式会社一進堂ではSDGsの趣旨に基づき「自社及び地域企業のペーパーレス・レジ袋削減を促進し、モノの大切さと共に、フェアトレード商品を扱うなど環境への優しさや付加価値がある商品の提供を行う」「地元産業の発展と公正を目指すと同時に個人の日常生活・企業生活をより豊かにするサービスを提供する」「地域と行政の架け橋となる活動(1 for Asakaや各種イベントの開催)を通して地域社会・日本に直接的、間接的に貢献できる企業を目指す」の3つに取り組み、国際社会で合意されたSDGsの達成に貢献します。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	「レジ袋削減のための呼びかけ・オリジナルエコバック販売」「ペーパーレス化の促進」を通して、企業としての環境負荷を減らす <2021年の数値> ①レジ袋使用量:1,200枚/年 ②用紙使用量:60,000枚/年	<2030年に向けた指標> ①500枚/年 ②30,000枚/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①1,000枚/年 ②50,000枚/年
社会	①毎月地域の商店会の方達と一緒に朝霞駅前の早朝清掃活動を行う ②1BOOKforAsakaを通して地域・社会に貢献し活性化を図る <2021年の数値> ①掃除の回数:12回/年 のべ24人参加 ②寄付金:45,000円/年	<2030年に向けた指標> ①24回/年のべ100人参加 ②65,000円/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①18回/年のべ54人参加 ②50,000円/年
経済	①フェアトレード商品の取り扱いを増やす ②地域経済活性化のため地域顧客の獲得を通して公平・公正な社会の実現を目指す <2021年の数値> ①フェアトレード商品:50種類 ②取引先数:300者/年	<2030年に向けた指標> ①100種類 ②400者/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①70種類 ②330者/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 3年 12月 13日
住 所 新座市野火止3-10-34
県内企業等の名称 株式会社庭屋中村
代表者役職 氏名 代表取締役中村健人

株式会社庭屋中村 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「花や緑を通して誰でも心通わせ笑顔あふれる空間づくり」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。この考えは持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員一人一人が誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	①記念樹の配布。 ②エンジン機械・工具をバッテリー式に交換することで温室効果ガスを削減。 <2021年の数値> ①配布数:0本 ②排出量:557kg-CO ₂ /年	<2030年に向けた指標> ①配布数:234本 ②排出量:278kg-CO ₂ /年 <取組開始3年後に向けた指標> ①配布数:36本 ②排出量:464kg-CO ₂ /年
社会	園芸福祉や地域ボランティア活動への積極的な参加。 <2021年の数値> ①園芸福祉活動:2回/年のべ2人参加 ②地域ボランティア:3回/年のべ3人参加	<2030年に向けた指標> ①園芸福祉活動:4回/年・のべ24人参加 ②地域ボランティア:5回/年・のべ30人参加 <取組開始3年後に向けた指標> ①園芸福祉活動:3回/年・のべ9人参加 ②地域ボランティア:4回/年・のべ12人参加
経済	サービス向上や、現場数の拡大のため資格取得者を増やす。 <2021年の数値> 延べ9人中3人取得 ①ロープ高所作業資格:1人/3人 ②フルハーネス特別教育資格:1人/3人 ③チェーンソーによる伐木等特別教育資格:1人/3人	<2030年に向けた指標> 9人取得(①3人②3人③3人/延べ9人中) <取組開始3年後に向けた指標> 4人取得(①1人②1人③2人/延べ9人中)

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和3年12月14日
住 所 和光市下新倉4丁目13番23号
県内企業等の名称 株式会社HONUA
代表者役職 氏名 代表取締役 持田 清輔

株式会社HONUA はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「みんなの笑顔をつくる街づくり」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	車両変換やエコドライブの推奨により、1台当たりの燃費向上を図る <2021年の数値> ①環境配慮型車両率: 25%(1台/4台) ②平均燃費 11km/l	<2030年に向けた指標> ①100% ②平均燃費 20km/l <取組開始3年後に向けた指標> ①50% ②平均燃費 15km/l
社会	①地域の子供たち向けに就業体験授業を行う。 ②地域のお祭り(和光サンタ祭り)に寄付をする <2021年の数値> ①就業体験授業: 0日 受入人数0人 ②寄付: 3万円	<2030年に向けた指標> ①4回/年 10人 ②10万寄付/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①1回/年 2人 ②5万寄付/年
経済	従業員の平均年次休暇取得日数をアップする。 <2021年の数値> 年次休暇取得日数: 5日 (令和3年6月~9月までの実際値を年換算)	<2030年に向けた指標> 10日 <取組開始3年後に向けた指標> 7日

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 3年 12月 14日
住 所 秩父郡小鹿野町下小鹿野1658
県内企業等の名称 株式会社 タナカ技研
代表者役職 氏名 代表取締役 田中 俊次

株式会社 タナカ技研 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社 株式会社タナカ技研は、精密加工・光学部品加工等の製造・加工メーカーとしての事業活動を通して、人類の未来に貢献することに主眼をおき、快適な職場づくり、より良い地域環境、地球環境の実現に貢献します。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	エネルギー使用量を削減するとともに、再生可能エネルギーの利用率の向上を図る。 <2021年の数値> ①エネルギー使用量:5,220,000kw/年 ②再生可能エネルギー利用率:0%	<2030年に向けた指標> ①20%削減 ②10% <取組開始3年後に向けた指標> ①10%削減 ②5%
社会	社員参加型の社会貢献活動を推進する。 <(現状値)2021年の数値> 街の美化活動:2回/年延べ10人参加	<2030年に向けた指標> 4回/年・のべ50人参加 <取組開始3年後に向けた指標> 3回/年・のべ30人参加
経済	女性の管理職登用を積極的に進め、多様な働き方を推進する。 <(現状値)2021年の数値> 女性の管理職割合:0%(0人/20人)	<2030年に向けた指標> 10%(2人/20人) <取組開始3年後に向けた指標> 5%(1人/20人)

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 3年 12月 14日
住 所 埼玉県川越市寺山50-1
県内企業等の名称 有限会社 山口土建
代表者役職 氏名 取締役 山口智久

有限会社 山口土建 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

「草取りから建築まで」という企業理念に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。
この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	エコドライブ等の意識を向上し、環境に配慮した車両に入れ替える等の行動を通じてCo2排出量の削減を目指す。 <現状(2020年)の数値> Co2排出量:77t	<2030年に向けた指標> Co2排出量の削減:15% <取組開始3年後に向けた指標> Co2排出量の削減:5%
社会	地域・社会貢献活動の推進 <現状(2020年)の数値> ①清掃活動などの地域活動:1回/年 3名参加 ②地域活動への寄付:2万円	<2030年に向けた指標> ①1回/年 10名参加 ②5万円 <取組開始3年後に向けた指標> ①1回/年 6名参加 ②3万円
経済	多様な働き方を推進する。 <現状(2020年)の数値> 高齢者の雇用率:12人中3人(25%)	<2030年に向けた指標> 12人中5人(約42%) <取組開始3年後に向けた指標> 12人中4人(約33%)

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 3年12月14日
住 所 埼玉県ふじみ野市滝1-2-14
県内企業等の名称 ユニオントーヨー住器株式会社
代表者役職 氏名 代表取締役 吉岡 智宏

ユニオントーヨー住器株式会社 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

住生活に関わる企業として社会にやさしい環境を目指し、環境に配慮した住まいづくりを目指します。特に優れた環境性能と快適な住まいづくりを提供することによって、環境負担低減に努めます。更に断熱向上リフォームや高性能住宅の専門性を高め、住宅市場の活性化に貢献し、誰もが働きやすい企業を目指し事業活動を進めSDGsの達成に貢献していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	①コピー用紙の削減 ②LED化、エコ家電による電気使用量の削減 <2021年数値> ①コピー用紙使用枚数:54,000枚/年 ②電気使用量:7,500kw/h/年	<2030年に向けた指標> 2021年比①30%削減 ②30%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2021年比①10%削減 ②10%削減
社会	業務効率化などにより、残業を削減、完全週休2日制の導入にむけ年間休日を増やすなど段階的に取り組む <2021年の数値> ①土曜日出社24日/年 ②一人当たり平均残業時間:20時間/月 ③有給休暇取得日数:年1人平均5日	<2030年に向けた指標> ①0日(完全週休2日) ②14時間 ③9日 <取組開始3年後に向けた指標> ①12日/年 ②18時間 ③7日
経済	①エネルギー消費の少ない建材や工法の販売を推進し、断熱リフォーム商品を拡販 ②女性従業員比率の向上 <2021年の数値> ①断熱リフォーム商品の売上比率:5% ②女性従業員比率:30%(3人/10人)	<2030年に向けた指標> ①20% ②43%(7人/16人) <取組開始3年後に向けた指標> ①10% ②38%(5人/13人)

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 2022年1月27日
住 所 さいたま市浦和区仲町3-8-10-3階
県内企業等の名称 株式会社インターレジデンス
代表者役職 氏名 代表取締役 圓通卓也

株式会社インターレジデンス はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「住まいを充たすことで得られる幸せの提供」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	CO2削減の為、電気使用量削減に取り組む。 【2021年の数値】 電気使用量 7,200KW/月	<2030年に向けた指標> 30%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 15%削減
社会	多様な働き方を推進する。 【2021年の数値】 有給休暇の平均取得:5日	<2030年に向けた指標> 有給休暇の平均取得:10日 <取組開始3年後に向けた指標> 有給休暇の平均取得:7日
経済	地元の賃貸物件の管理戸数増加に取り組む、空室減少に取り組む。 【2021年の数値】 管理戸数:300戸	<2030年に向けた指標> 管理戸数:800戸 <取組開始3年後に向けた指標> 管理戸数:400戸

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 3年 12月 15日
住 所 埼玉県加須市中ノ目7
県内企業等の名称 埼玉センコーロジサービス株式会社
代表者役職 氏名 代表取締役社長 岡川 良久

埼玉センコーロジサービス株式会社 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は企業理念の『従来の物流企業の枠組みを超える「高品質」なサービスを提供する』『社会との共生』を大切にしながら、「グローバル」な企業活動を展開する『従業員の「成長志向」を育み、お客様に新たな価値を提案する』に加えて、『脱炭素』を経営方針に折り込み、SDGsを踏まえたサステナブル活動に取り組むことによりSDGsの達成に貢献してまいります。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	【省燃料活動の推進】 CO2排出量削減のため、環境配慮型車両の順次導入やエコドライブの推進による燃費向上に取り組む。 <2021年の数値> ①導入率:45%(105台中47台) ②平均燃費:4.5km/ℓ	<2030年に向けた指標> ①81%(300台中242台) ②4.95km/ℓ <取組開始3年後に向けた指標> ①71%(200台中142台) ②4.75km/ℓ
社会	【社員参加型・社会貢献活動の推進】 ロードサポート活動 <2021年の数値> 41回/年・延べ562名参加	<2030年に向けた指標> 45回/年・延べ650名参加 <取組開始3年後に向けた指標> 42回/年・延べ590名参加
経済	【多様な働き方の推進】 地域サポートセンターと連携し、障がい者や地域の若者を積極的に雇用する。 <2021年の数値> ①障がい者雇用率:2.3%(16人/687人) ②地域若者雇用率:1.1%(8人/687人)	<2030年に向けた指標> ①2.5% ②2.0% <取組開始3年後に向けた指標> ①2.4% ②1.3%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 3 年 12月 15日
住 所 埼玉県入間市狭山台18-1
県内企業等の名称 株式会社 啓和運輸
代表者役職 氏名 代表取締役 川島 満

株式会社 啓和運輸 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

啓和運輸は、貨物自動車運送事業の観点から地域社会の発展に貢献する。社員1人1人が「事故なく、怪我なく、元気良く」の会社スローガンのもと、誠実に事業活動に取り組むことによりSDGsの達成に貢献していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	エコドライブにより、燃料使用量削減する。 ペーパーレス化による省資源を推進する。 〈2021年の数値〉 ①トラック1台当たりの平均燃費： 3.55km/ℓ ②使用しているコピー用紙： 1,383,600枚/年	<2030年に向けた指標> ①5.00km/ℓ ②500,000枚/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①4.20km/ℓ ②1,000,000枚/年
社会	安全運転を図る県警の取組みに協賛し、自 社トラックKEE38ステッカーを貼り周知 を行うと共に、プロジェクトラッピング車 両での宣伝活動を行う。〈2021年の数値〉 ①ステッカーによる交通安全啓発活動… 延べ850台/年②プロジェクトラッピング 車両での宣伝活動…4台	<2030年に向けた指標> ①延べ1,000台/年 ②20台 <取組開始3年後に向けた指標> ①延べ950台/年 ②6台
経済	多様な人材の活用が十分に活躍できる職 場環境の充実を図る。 〈2021年の数値〉 ①女性雇用…1,301名中225名 ②障害者雇用…1,301名中13名	<2030年に向けた指標> ①400名 ②60名 <取組開始3年後に向けた指標> ①300名 ②20名

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 3年 12月 15日
住 所 三郷市彦成2-102-1
県内企業等の名称 PLネットワークサービス株式会社
代表者役職 氏名 代表取締役社長 中山 智貴

PLネットワークサービス株式会社 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念でもある全従業員の物心両面における幸福を追求するとともに、お客様、パートナー、地域の皆様、従業員とのコミュニケーションを行い、互いの共存共栄を実現いたします。社員一人一人がSDGsを認識し、自発的行動を行うことでSDGs達成に貢献してまいります。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	残渣処理機を導入することにより食材廃棄物を堆肥化させ、産業廃棄物排出量を削減させる <2021年> 廃棄量:1,000t	<2030年に向けた指標> 廃棄量0t <取組開始3年後に向けた指標> 廃棄量200t
社会	外国人技能実習生の受入れ <2021年> 受入れ人数:5人	<2030年に向けた指標> 受入れ人数 12人 <取組開始3年後に向けた指標> 受入れ人数 7人
経済	多様な働き方を推進する。 ①従業員の年次有給休暇取得日数の向上 ②高齢者や③障がい者雇用の推進 <2021年の数値> ①平均取得日数:8日 ②高齢者5人(5人/86人中) ③障がい者:0人(0人/86人中)	<2030年に向けた指標> ①有給休暇取得日数:12日 ②10人雇用 ③3人雇用 <取組開始3年後に向けた指標> ①有給休暇取得日数:10日 ②7人雇用 ③1人雇用

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和3年12月16日
住 所 埼玉県戸田市本町5-9-10
県内企業等の名称 ファミリー引越センター株式会社
代表者役職 氏名 代表取締役 長嶺宏一

ファミリー引越センター株式会社 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は『100年続く会社』というスローガンを掲げております。引っ越し事業を継続する上で生じる、CO2排出や紙資源の消費などの様々な避け難い課題に対し、17の目標に則り従業員一丸となって取り組む事でSDGsの達成に貢献し、持続可能な社会の一員として地元埼玉県と共に未永く発展して参りたいと考えております。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	書類の電子化と報告フローの見直し等により、コピー用紙の使用量を削減する ＜(現在値)2021年の数値＞ 88万枚/年	＜2030年に向けた指標＞ 68万枚/年 ＜取組開始3年後に向けた指標＞ 80万枚/年
社会	・多様なサービスや働き方を模索すべく、女性の従業員数を増員します。 ＜(現在値)2021年の数値＞ 女性従業員の割合 10%(217名中21名)	＜2030年に向けた指標＞ 女性従業員の割合 20% ＜取組開始3年後に向けた指標＞ 女性従業員の割合 15%
経済	正規雇用者の割合を増やします。 ＜(現在値)2021年の数値＞ 正規雇用の割合 44%(217名中96名)	＜2030年に向けた指標＞ 正規雇用の割合 : 60% ＜取組開始3年後に向けた指標＞ 正規雇用の割合 : 50%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 3年 12月 16日
住 所 埼玉県戸田市笹目北町14-6
県内企業等の名称 株式会社 泰清紙器製作所
代表者役職 氏名 代表取締役 大木 啓稔

株式会社 泰清紙器製作所 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「社員は地域の為に」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。
この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	CO2削減のため、商用車を環境配慮型車両に変換し、エコドライブを推進する <(現状値)2021年数値> ①環境配慮型車:29%(7台中2台) ②平均燃費:11km/l	<2030年に向けた指標> ①86% ②18km/l <取組開始3年後に向けた指標> ①43% ②13km/l
社会	社会貢献活動の推進として近隣の子ども向けに会社見学・就業体験を実施する。 <(現状値)2021年数値> 年間実施数:0回	<2030年に向けた指標> 年間実施数:4回(1回10人程度) <取組開始3年後に向けた指標> 年間実施数:1回(1回10人程度)
経済	①IT導入による効率化を図り製造に関係する平均作業時間を削減する。 ②年間休日日数を増やす <(現状値)2021年数値> ①一日当たりの平均作業時間:3時間 ②年間休日日数:100日	<2030年に向けた指標> ①0.5時間②114日 <取組開始3年後に向けた指標> ①1.5時間②105日

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和3年12月16日
住 所 川口市本町4-1-8川口センタービル1F
県内企業等の名称 株式会社アライ
代表者役職 氏名 代表取締役 新井 俊之

株式会社アライ はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「ひと味ひと工夫で街を楽しく元気にする」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	DXを推進しペーパーレスを図る コピー用紙の削減 <2021年の数値> 80,000枚使用	<2030年に向けた指標> 2021年比:20%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2021年比:10%削減
社会	IT 導入により社内管理作業時間を削減し、作業、業務時間を減らす。 有給休暇取得日数を増加させる。 <2021年の数値> ①一人あたり平均残業時間:15時間/月 ②有給休暇平均取得日数:5日	<2030年に向けた指標> ①5時間/月 ②10日 <取組開始3年後に向けた指標> ①10時間/月 ②7日
経済	地域の事業者との取引増加 <2021年の数値> 150社	<2030年に向けた指標> 500社 <取組開始3年後に向けた指標> 250社

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和3年12月16日
住 所 さいたま市大宮区天沼町1-476-2
県内企業等の名称 荒木建設工業株式会社
代表者役職 氏名 代表取締役 荒木 隆憲

荒木建設工業株式会社 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は品質・環境の経営理念である「安全かつ確実な技術の保有」及び「環境保全活動を展開することによる循環型社会の実現」をもって地域社会の発展に貢献する。
この経営理念は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員一人一人が誠実に事業活動に取り組むことでSDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	事業活動に伴う車両の燃費の向上 <2021年度の数値> 6.7km/ℓ	<2030年に向けた指標> 10%向上(7.4km/ℓ) <取組開始3年後に向けた指標> 3%向上(6.9km/ℓ)
社会	社会貢献活動 「川の国応援団制度」の継続 <2021年度の数値> 美化活動回数 1回/年 延べ4人	<2030年に向けた指標> 5回/年 延べ20人 <取組開始3年後に向けた指標> 3回/年 延べ12人
経済	多様な働き方を推進し、再雇用率の向上を図る <2021年の数値> 65歳以上の再雇用率 0%(0人/全2人)	<2030年に向けた指標> 再雇用率 100% <取組開始3年後に向けた指標> 再雇用率 50%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和3年12月16日
住 所 越谷市七左町7-181-1
県内企業等の名称 有限会社 丸富開発
代表者役職 氏名 代表取締役社長 水谷明

有限会社 丸富開発 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社の経営理念は「優れた専門知識を継承し、不動産業において誠実な業務と安心をお客様にお届けする」に基づき行動し、地域社会に貢献します。社員ひとりひとりが誠実に事業に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	ペーパーレス化の推進によりコピー用紙を削減する <2021年の数値> 130,000枚	<2030年に向けた指標> 20%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 10%削減
社会	社員参加型の地域美化活動を推進する <2021年の数値> 年1回 延べ1人参加	<2030年に向けた指標> 年4回 延べ人数12人 <取組開始3年後に向けた指標> 年2回 延べ人数4人
経済	多様な働き方の推進 女性の雇用人数を増加させる <2021年の数値> 1人(1人/5人中)	<2030年に向けた指標> 女性雇用:3人 <取組開始3年後に向けた指標> 女性雇用:2人

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 3年 12 月17 日
住 所 埼玉県比企郡川島町吹塚760-2
県内企業等の名称 ナオ・シング株式会社
代表者役職 氏名 代表取締役 直里 達也

ナオ・シング株式会社 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

ナオ・シング株式会社は、すべての人が「より良い睡眠で今日よりも明日もっと健やかに」に基づき行動し、社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	IT導入による電子化や裏紙の積極使用などペーパーレス化を推進するとともに再生紙への切り替えに取り組む <2020年の数値> ①コピー用紙の使用枚数:25,000枚。 ②再生紙利用率:0%	<2030年に向けた指標> ①2020年比50%削減 ②100% <取組開始3年後に向けた指標> ①2020年比15%削減 ②50%
社会	社会貢献活動の推進により、赤い羽根共同募金へ寄付する。 <2020年の数値> 募金額 0円	<2030年に向けた指標> 募金額 100,000円 <取組開始3年後に向けた指標> 募金額 30,000円
経済	働き方改革を推進する中で、完全土日休暇に向け、積極的に取り組んでいく。 <2020年の数値> ①土曜休暇 48% ②年間休日 102日	<2030年に向けた指標> ①土曜休暇 100% ②年間休日 123日 <取組開始3年後に向けた指標> ①土曜休暇 65% ②年間休日 111日

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 3年 12月 17日
住 所 埼玉県川口市領家3-16-3
県内企業等の名称 株式会社平田商店
代表者役職 氏名 代表取締役 村田 成弘

株式会社平田商店 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社はISO14001の環境方針に基づき、次世代へより良い環境を残すための活動を行っている。この考え方はSDGsと同じ方向を目指す考え方であり、狭義の意味での環境に留めることなく、広く社会環境、経済環境も含めた活動を行うことによって、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	○電力消費量の削減 省エネ機器の導入により川口工場の出荷額あたりの電力消費量を削減しCO2の排出削減に貢献する。 <2021年の数値> 出荷額千円あたり2.09kWh	<2030年に向けた指標> 対2021年比2%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 対2021年比1%削減
社会	○近隣の清掃活動の強化 川口本部の近隣の清掃活動を強化することにより、健全な地域社会の構築に貢献する。 <2021年の数値> 40回/年 延べ40人参加	<2030年に向けた指標> 80回以上/年 延べ80人以上参加 <取組開始3年後に向けた指標> 60回以上/年 延べ60人以上参加
経済	○年次休暇平均取得日数の向上 業務のデジタル化の推進により、川口本部の年次有給休暇の平均取得日数を向上させ、従業員の労働環境を改善する。 <2021年の数値> 年次有給休暇平均取得日数:9日	<2030年に向けた指標> 年次有給休暇取得平均取得日数:11日以上 <取組開始3年後に向けた指標> 年次有給休暇取得平均取得日数:10日以上

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年12月20日
住 所 埼玉県朝霞市本町1-5-34
県内企業等の名称 日本セーフドライブコーチング協会
代表者役職 氏名 代表 田口 勇

日本セーフドライブコーチング協会 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当協会は、「より強固で効果的な安全運転教育の実現を目指して」を経営理念に掲げています。安全運転は、空ふかし、急発進、急な追い越しなどをしないので、CO2の排出削減につながります。地域の皆様とともに、安全運転を広める活動を行っていきます。これはSDGsと同じ方向を目指すものです。当協会は安全運転教育に積極的に取り組むことでSDGsの達成に貢献していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	コピー用紙の使用量削減を推進する。 2021年:3,000枚使用	<2030年に向けた指標> コピー用紙使用枚数30%カット <取組開始3年後に向けた指標> コピー用紙使用枚数10%カット
社会	子どもに対する学習支援活動を行う 近隣地域のこどもに対して 無料でそろばんを教える 2021年:年25回のべ500人	<2030年に向けた指標> 年50回のべ1,000人 <取組開始3年後に向けた指標> 年30回のべ600人
経済	多様な働き方を推進する ①障がい者雇用の推進 ②女性雇用の推進 2021年:①0人②0人	<2030年に向けた指標> ①3人雇用 ②3人雇用 <取組開始3年後に向けた指標> ①1人雇用 ②1人雇用

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 3年 12月 20日
住 所 北葛飾郡杉戸町鷺巣110-2
県内企業等の名称 青翔運輸株式会社
代表者役職 氏名 代表取締役 古谷 隆之

青翔運輸株式会社 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社の経営理念は「誠実・確実・敏速な輸送」「地域社会への貢献」です。この考え方は、持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を向いており、また、環境・社会・経済の取り組みを行う事により、SDGs達成に貢献していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	①エコドライブを推進し、トラックの燃費向上を図る。 ②社用車を環境配慮型車両にする。 < 現状値:2021年の数値 > ①平均燃費:4.76km/ℓ ②環境配慮型車両 67%(10台/15台)	<2030年に向けた指標> ①10%向上(5.2km/ℓ) ②100% <取組開始3年後に向けた指標> ①3%向上(4.9km/ℓ) ②80%
社会	①自社トラックを地域のイベントにステーションカーとして提供。 ②埼玉県福祉部少子政策課への輸送協力 < 現状値:2020年の数値 > ①年1回/のベ2名②2回輸送(6ヶ所/のベ2名)※新型コロナウイルスの影響により2021年は中止	<2030年に向けた指標> ①5回/年 のベ10名 ②10回/年 のベ10名 <取組開始3年後に向けた指標> ①2回/年 のベ4名 ②4回/年 のベ4名
経済	・女性の管理職登用を積極的に進め、また、高齢者雇用比率を高め、多様な働き方を推進する。 < 現状値:2021年の数値 > ①女性管理職の割合:10%(1人/10人) ②高齢者雇用比率 :10%(10人/100人)	<2030年に向けた指標> ①40% ②30% <取組開始3年後に向けた指標> ①20% ②20%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 3年 12月 20日
住 所 埼玉県吉川市大字中井20-1
県内企業等の名称 モニック株式会社
代表者役職 氏名 代表取締役 佐藤 欽哉

モニック株式会社 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「こころ動かされる空間づくりを お客さまとともに お客さまのために」に基づき行動し地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	裏紙の使用、両面印刷、デジタル保存に努め、ペーパーレス化を推進する。 《2021年の数値》 ・コピー用紙使用枚数:288,750枚	<2030年に向けた指標> 30%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 10%削減
社会	本社、倉庫等周辺の清掃活動を地域社会貢献活動として定期的に実施する。 《2021年の数値》 ・定期清掃:年1回 延べ6名参加	<2030年に向けた指標> 年6回 延べ36名参加 <取組開始3年後に向けた指標> 年2回 延べ12名参加
経済	ワーク・ライフ・バランスの実現に向けて、職員の健康と生活に配慮し、多様な働き方を推進する。 《2021年の数値》 ・年次有給休暇平均取得日数:7日	<2030年に向けた指標> 年次有給休暇平均取得日数:13日 <取組開始3年後に向けた指標> 年次有給休暇平均取得日数:10日

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和3年12月20日
住 所 川越市砂新田2-7-3
県内企業等の名称 株式会社横田住建
代表者役職 氏名 代表取締役 久高 健

株式会社横田住建 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

弊社の経営理念は「顧客サービス、顧客満足度の向上と自身、自社が成長し地域発展に寄与する」とし、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	環境配慮型車両を導入するとともに、再生エネルギーの利用率の向上を図る。 【2021年の数値】 ①環境配慮型車両導入率:19.4%(7/36台) ②再生エネルギー利用率 0% (エネルギー使用量:7,000kwh)	<2030年に向けた指標> ①50% ②30% <取組開始3年後に向けた指標> ①30% ②10%
社会	社員参加型の社会貢献活動を推進する。 【2021年の数値】 ①地域美化、地域活性化イベント活動: 4回/年・のべ14人参加 ②地域やボランティア団体への寄付: 30万円/年	<2030年に向けた指標> ①12回/年・のべ50人 ②100万円/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①8回/年・のべ30人 ②50万円/年
経済	高齢者雇用を積極的に進める。 【2021年の数値】 高齢者の雇用比率:7.5%(3人/40人)	<2030年に向けた指標> 15% <取組開始3年後に向けた指標> 10%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 3 年 12 月 20 日
住 所 埼玉県加須市北平野807-2
県内企業等の名称 株式会社ラスコ
代表者役職 氏名 代表取締役 橋口拓郎

株式会社ラスコ

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社が得意とする『かたちにしていく力』で培った技術力と創造力で課題を乗り越えるべく挑戦を続け、常にお客様と協働し、環境にやさしい未来の会社づくりに貢献し、SDGsの達成に貢献していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	社有車を環境配慮型車両に切り替えるとともに、エコドライブ等の実施により燃費向上を図る。 <現状値 2021年12月末> ①環境配慮型車両導入率:4%(1台/22台) ②平均燃費17km/ℓ	<2030年に向けた指標> ①30% ②25km/ℓ <取組開始3年後に向けた指標> ①9% ②22km/ℓ
社会	「森+森 六木一倶楽部 RockyClub」を設立して、(公財)さいたま緑のトラスト協会の「さいたま緑のトラスト基金」へ寄付。 <現状値 2021年12月末> 50万円/年	<2030年に向けた指標> 80万円/年 <取組開始3年後に向けた指標> 60万円/年
経済	高齢者雇用を積極的に進め、多様な人材が十分に活躍できる環境整備を推進する。 <現状値 2021年12月末> 高齢者の雇用比率:11%(23人/213人)	<2030年に向けた指標> 高齢者雇用比率15% <取組開始3年後に向けた指標> 高齢者雇用比率12%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和3年12月22日
住 所 埼玉県日高市新堀3-2
県内企業等の名称 株式会社 谷野製作所
代表者役職 氏名 代表取締役 谷野秀之

株式会社 谷野製作所 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は顧客満足を通して広く社会へ貢献する事を大切にしております。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、豊かな社会への実現に向けて社員一人一人が出来る範囲で事業活動に取り組み、SDGsの達成に貢献していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	使用電力量を削減する。 <(現状値)2021年の数値> 使用電力量1,140,117kwh/年	<2030年に向けた指標> 10%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 5%削減
社会	地域の住民など見学を希望される方に弊社の行っている業務内容の理解及び学びの機会を提供するため、工場見学を実施する事を推進する。 <(現状値)2021年の数値> 工場見学:受入なし	<2030年に向けた指標> 年間合計20人受入 <取組開始3年後に向けた指標> 年間合計10人受入
経済	IOT・DX化・ソフトウェア等IT化を推進し、働き方改革を実施することで、社員の時間外労働時間を削減する。 <(現状値)2021年の数値> 一人当たり平均残業時間: 24時間/月	<2030年に向けた指標> 平均残業時間:20%削減(4.8時間) <取組開始3年後に向けた指標> 平均残業時間:10%削減(2.4時間)

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 3年 12月 25日
住 所 久喜市久喜中央四丁目9番49号
県内企業等の名称 株式会社カクダイホーム
代表者役職 氏名 代表取締役 蓮実 久司

株式会社カクダイホーム はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は、MISSIONである「”幸福主義” 人生の目的、行為の基準を幸福におき、精神の持続的な喜びを追究する。」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	CO2排出量削減のため、社有車の環境配慮型車両への切り替え及び、エコドライブ等の実施による燃費向上を推進する。 <(現状値)2021年の数値> ①環境配慮型車両台数 3台/10台 ②平均燃費13.0km/ℓ	<2030年に向けた指標> ①13台/20台 ②16.5km/ℓ <取組開始3年後に向けた指標> ①7台/15台 ②14.7km/ℓ
社会	社会貢献活動の更なる推進を図る。 ①久喜市近隣市長杯(サッカー大会)の開催 ②久喜提燈祭り(天王様)の運営参加 ③久喜かるた大会の運営参加 <(現状値)2021年の数値> ①1回/年 参加者延べ160人 ②1回/年延べ3人参加(弊社スタッフ) ③かるた大会0回/年	<2030年に向けた指標> ①1回/年 参加者延べ180人 ②1回/年 5人参加(弊社スタッフ) ③かるた大会1回/年 参加者延べ50人 <取組開始3年後に向けた指標> ①1回/年 参加者延べ170人 ②1回/年 4人参加(弊社スタッフ) ③かるた大会1回/年 参加者延べ30人
経済	注文住宅建築事業において、新築住宅への太陽光発電設備の導入及び普及に取り組む。 <(現状値)2021年の数値> 太陽光発電設備導入率:40% (注文住宅建築棟数:28棟)	<2030年に向けた指標> 太陽光発電設備導入率:60% <取組開始3年後に向けた指標> 太陽光発電設備導入率:50%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和3年12月25日
住 所 埼玉県川越市大字下広谷404番地1
県内企業等の名称 むさし野紙業株式会社
代表者役職 氏名 代表取締役 安立 博信

むさし野紙業株式会社 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社の企業理念である「私たちは地域社会に密着し、環境に優しい循環型リサイクル事業を通じて広く社会に貢献し社員の幸せと会社の繁栄を目指します。」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	エコアクション21の取り組みに基づき、地球温暖化防止の為に二酸化炭素排出量削減に努める <2020年度 二酸化炭素排出量> ・埼玉県内のみ:534 t-co2 [全事業所:1,347 t-co2]	<2030年に向けた指標> 10%削減 (二酸化炭素排出量 : 480 t-co2 [1,212 t-co2]) <取組開始3年後に向けた指標> 3%削減 (二酸化炭素排出量 : 518 t-co2 [1,307t-co2])
社会	多様な働き方を推奨し、女性の雇用率を増やす <2020年度 女性従業員割合> ・埼玉県内のみ:15%(7人/46人) [全事業所:11%]	<2030年に向けた指標> ・女性従業員割合:18% [20%] <取組開始3年後に向けた指標> ・女性従業員割合:16% [15%]
経済	循環型の古紙リサイクル業界に於いて、製紙原料の仕入・選別・圧縮・梱包及び販売の取扱量拡大を図る <2020年度 取扱実績> ・埼玉県内のみ:61,027t [全営業所:135,218 t]	<2030年に向けた指標> 10%増加 (取扱量 : 67,410t [149,365t]) <取組開始3年後に向けた指標> 3%増加 (取扱量 : 62,876t [139,315t])

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 2021年12月27日
住 所 埼玉県川越市芳野台2-8-59
県内企業等の名称 ちふれホールディングス株式会社
代表者役職 氏名 代表取締役社長 片岡 方和

ちふれホールディングス株式会社 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

私たちは、ちふれグループ基本理念に基づき、「一人ひとりのゆたかな生活」を開発し続け、持続可能な社会を実現するため2030年に向け以下の課題に取り組みます。この考え方はSDGsと同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	事業活動※における2030年までのカーボンニュートラル実現に向けた取組の一環として、再生可能エネルギーの普及等に最善を尽くします。(※SCOPE1, 2) <2019年度の数値> 再生可能エネルギー利用率:0% (電気使用量:300万kWh/年)	<2030年に向けた指標> 再生可能エネルギー利用率:100% <取組開始3年後に向けた指標> 再生可能エネルギー利用率:2.3%
社会	WOMEN's EMPOWERMENT活動の推進の一環として、女性管理職比率の向上に取り組みます。 <2020年12月の数値> 女性管理職比率:20.4% (全従業員数:1,217名)	<2030年に向けた指標> 女性管理職比率:40% <取組開始3年後に向けた指標> 女性管理職比率:30%
経済	環境負荷低減やプラスチック使用量削減のため、スキンケア詰替用商品のさらなる普及に努めます。 <2020年度の数値> ちふれグループのスキンケア・ヘアケア詰替商品 出荷数 937万個	<2030年に向けた指標> ちふれグループの詰替商品出荷数 2,500万個 <取組開始3年後に向けた指標> ちふれグループの詰替商品出荷数 1,500万個

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 3年 12月 27日
住 所 さいたま市大宮区大成町3-276-1
県内企業等の名称 ダイキンHVACソリューション東京株式会社
代表者役職 氏名 取締役本部長 竹内健司
(令和5年11月10日 変更)

ダイキンHVACソリューション東京株式会社 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は、ダイキン工業株式会社が定めるグループ経営理念、環境ビジョンに基づき行動し、社会課題の解決に取り組むことで、新たな価値を提供し、社会の持続可能な発展に貢献する。
この考え方は、持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	電気使用量を削減 (空調・照明自動制御導入によりムダをなくす) <(現状値)2020年度の数値> 使用量:105,332kwh	<2030年に向けた指標> 電気使用量 10%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 電気使用量 3%削減
社会	空調施工技能者の育成 (非熟練工の施工レベル向上) 研修施設において、地域の事業者に対して無償で施工研修を実施し、安心・安全な施工を普及することで地域社会に貢献する。 <(現状値)2020年度の数値> 年11回開催 受講者:70人	<2030年に向けた指標> 年35回開催 受講者:280人 <取組開始3年後に向けた指標> 年18回開催 受講者:140人
経済	環境配慮型空調機器の売上台数アップ (店舗・オフィスエアコン 省エネフラッグシップモデルの販売強化) <(現状値)2020年度の数値> 売上台数:811台	<2030年に向けた指標> 売上台数 130%アップ <取組開始3年後に向けた指標> 売上台数 115%アップ

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4 年 1 月 5 日
住 所 八潮市二丁目1038-3
県内企業等の名称 株式会社 勇志
代表者役職 氏名 代表取締役 山中 強志

株式会社 勇志 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「事業を通じた社会貢献」に基づき行動し、一人一人が目標に向かって高く成長していける企業を目指す。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	ペーパーレス化を推進し、紙資源や印刷資材の削減を推進する。 <(現状値)2021年の数値> コピー用紙使用枚数 140,000枚/年	<2030年に向けた指標> 30%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 10%削減
社会	地域の美化のため事業所周辺の清掃活動を行う。 <(現状値)2021年の数値> 2回/年、のべ3人参加	<2030年に向けた指標> 12回/年、のべ30人参加 <取組開始3年後に向けた指標> 6回/年、のべ12人参加
経済	女性社員を積極的に採用し、建設業界での女性の活躍を推進する。 <(現状値)2021年の数値> 女性社員人数:2人/15人	<2030年に向けた指標> 女性社員員数:5人 <取組開始3年後に向けた指標> 女性社員人数:3人

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 1月 5日
住 所 埼玉県川越市脇田本町1-7
県内企業等の名称 あいおいニッセイ同和損害保険株式会社 埼玉西支店
代表者役職 氏名 埼玉西支店長 廣松 さゆり

あいおいニッセイ同和損害保険株式会社 埼玉西支店 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

2030年に目指す社会像を「レジリエントでサステナブルな社会」とし、SDGsを意識した取組を進めていきます。当社ならではの先進的かつ特色ある取り組みに環境取り組みの強化を踏まえ、以下の3つを「サステナビリティ重点課題」と設定し、「SDGs」の達成に貢献していきます。

- ①誰もが安心・安全に暮らせる地域・社会づくり
- ②健やかな地球環境を次世代につなぐ
- ③チャレンジし続ける企業文化・風土を育む

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	事業活動で発生するCO2排出量を削減する (2019年度)>(合計…35,213t) ①「電力」使用量:26,313t ②「ガソリン」使用量:5,214t ③その他「紙」等使用量:3,686t	<2030年に向けた指標> 2019年度比:50%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2019年度比:15%削減
社会	「子ども」「環境(生物多様性)」「防災・医療」「地域密着、障がい者支援」を目的とした「寄付・寄贈」により、地域社会へ貢献する (2020年度) 3自治体(2自治体・1社会福祉法人)への寄付・寄贈	<2030年に向けた指標> 20自治体(社会福祉法人)への寄付・寄贈 <取組開始3年後に向けた指標> 6自治体(社会福祉法人)への寄付・寄贈
経済	地域や各自治体に暮らす人々の生活に付加価値を提供するため「包括連携協定締結」している自治体を増加させる (2021年12月末) 包括連携協定締結:8自治体	<2030年に向けた指標> 16自治体 <取組開始3年後に向けた指標> 12自治体

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 1 月 5 日

住 所 入間市南峯1095-15

県内企業等の名称 カネパッケージ株式会社

代表者役職 氏名 代表取締役社長 金坂良一

カネパッケージ株式会社

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は、経営の重要課題の1つとして環境サプライチェーンを掲げ、グローバル企業として持続可能な社会の実現に向け、環境保全および汚染の予防に取り組むとともに、環境を意識した高い競争力ある事業を推進する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	エネルギー使用量を削減するとともに、再生可能エネルギーの利用率の向上を図る。 <(現状値)2021年の数値> ①エネルギー使用量:128,222kwh/年 ②再生可能エネルギー利用率:12%	<2030年に向けた指標> ①30%削減 ③50% <取組開始3年後に向けた指標> ①15%削減 ②20%
社会	社員参加型の社会貢献活動を推進する。 また環境保護活動を支援する。 <現状値2021年の数値> ①マングローブ植林活動:2回/年 日本からの参加人数4人 ②緑の基金への寄附:15万円/年	<2030年に向けた指標> ①4回/年・参加人数12人 ②30万円/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①4回/年・参加人数8人 ②20万円/年
経済	障がい者雇用の促進を図る。 <2021年度の数値> 障がい者採用2名(雇用比率 0.7%) 2人/260人	<2030年に向けた指標> 8名(雇用比率2.3%) 8人/338人 <取組開始3年後に向けた指標> 5名(雇用比率2.0%) 5人/260人

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年1月7日
住 所 埼玉県熊谷市石原1194
県内企業等の名称 大和建设株式会社
代表者役職 氏名 代表取締役 小川 善司

大和建设株式会社 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

私たちは経営理念である「建設産業・介護事業を通し地域社会の中で必要とされる、地域NO.1の健全な会社となる」というビジョンを掲げております。この考えは持続可能な開発目標(SDGs)と同じ未来を目指すものであり、社員一人一人が事業活動に取り組む事により、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	営業車を環境配慮型車両に更新し、CO2排出量を削減する。 <2021年実績値> ①エコカー導入率25%(1台/4台中) ②1台あたりの平均燃費16.75km/ℓ	<2030年に向けた指標> ①75%導入 ②25.25km/ℓ <取組開始3年後に向けた指標> ①50%導入 ②21km/ℓ
社会	社会貢献活動の推進 <2021年の数値> ロードサポート活動:3回/年・のべ30人	<2030年に向けた指標> ロードサポート活動:3回/年・のべ60人 <取組開始3年後に向けた指標> ロードサポート活動:3回/年・のべ45人
経済	ワークライフバランスの改善による社員の私生活の充実と仕事への意欲の向上のため、業務内容を見直して効率化を促進し、休日取得日数を増加させる。 <2021年の数値> 平均有給休暇取得日数:5日/年	<2030年に向けた指標> 平均有給休暇取得日数:10日/年 <取組開始3年後に向けた指標> 平均有給休暇取得日数:7日/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 1月 7日
住 所 三郷市早稲田4-23-15
県内企業等の名称 有限会社 エム・ティ保険
代表者役職 氏名 代表取締役 平井 俊介

有限会社 エム・ティ保険 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は、保険商品・サービスの提供を通じ、リスクの発見や予防、持続可能な社会の実現に求められる産業の支援等、社会との共通価値を創造する取組みを進めています。SDGs17の目標は、地球という限られた自然環境をベースに、社会と経済の諸課題が密接に関連したものであり、統合的なアプローチで取り組むことが何よりも重要と考えております。また、当社グループの社会の持続可能性への貢献度を抽出した4つの重点課題を踏まえ、これらのサステナビリティを軸にした多面的な視野に基づくリスクコンサルティング、保険や福祉のサービス提供を通じ、SDGsの達成に貢献して参ります。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	①省エネ家電の導入や常日頃節電を心がけて電気使用量を減らす。 ②資料のデータ化や電子メール化を進め、コピー用紙の使用枚数を減らす。 <2021年現状値> ①電力使用量:5,298kwh ②コピー用紙使用枚数:65,214枚	<2030年に向けた指標> 2021年比①10%カット ②15%カット <取組開始3年後に向けた指標> 2021年比①3%カット ②5%カット
社会	水と衛生に関わる分野の管理向上のため、地域の美化活動に参加する。 <2021年現状値> ①川の美化清掃:年8回/延べ8人参加 ②交通安全啓発活動:年2回(対象20人)	<2030年に向けた指標> ①年12回/延べ24人 ②年6回(対象60人) <取組開始3年後に向けた指標> ①年10回/延べ20人 ②年4回(対象40人)
経済	企業の持続的な成長のため、従業員を増加させるとともに、パートの社員化への移行をしていく。 <2021年現状値> 総従業員数3人(正社員1名パート2名)	<2030年に向けた指標> 総従業員数5名(正社員5人パート0人) <取組開始3年後に向けた指標> 総従業員5人(正社員3人パート2人)

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和4年1月7日
住 所 さいたま市大宮区土手町1-49-8GM大宮ビル3F
県内企業等の名称 太平ビルサービス株式会社さいたま支店
代表者役職 氏名 常務取締役支店長 狩野 伸三

太平ビルサービス株式会社さいたま支店 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は多様な人材を育成・活用し、多様な働き方を提供するとともに、環境に配慮した製品や資機材・技術力を通して、ビルメンテナンス業としての役割を持って、持続可能な地域社会の発展に貢献する企業を目指します。
社員ひとりひとりが「より美しく誠実に」をモットーに事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	商用車の環境配慮型車両への転換を推進し、車両1台あたりの燃費向上を図る。 <2021年の数値> ①割合:14%(4台/27台) ②1台あたりの燃費:11.34km/ℓ	<2030年に向けた指標> ①23%②12.36km/l <取組開始3年後に向けた指標> ①17%②11.68km/l
社会	障害者雇用数を増やしていく。 <2021年の数値> 障害者雇用数:1044人中8人	<2030年に向けた指標> 障害者雇用数:13人 <取組開始3年後に向けた指標> 障害者雇用数:10人
経済	地域の取引事業者との取引を増やしていく。 <2021年の数値> 取引事業者数:105社	<2030年に向けた指標> 取引事業者数:145社 <取組開始3年後に向けた指標> 取引事業者数:115社

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和4年1月8日
住 所 埼玉県新座市馬場3-1-40
県内企業等の名称 株式会社キーサポート キングファミリー新座店
代表者役職 氏名 代表取締役 阿部賢治

株式会社キーサポート キングファミリー新座店 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

企業理念でもある限りある環境エネルギー資源の有効利用をすすめCo2削減やゴミの削減など地域
社会に大きく貢献する取り組みを進めます。また多様な働き方改革をすすめ全社員が一丸となって
SDGsの達成に貢献してゆきます

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	エネルギー使用量削減の為全店舗内のLED 照明への変更します。また、社内ペーパー 化を推進します。 <2021年現状値> ①エネルギー使用量:4,384Kw/年 ②LED:0本(蛍光灯96本) ③コピー紙使用量:2,380枚/年	<2030年に向けた指標> ①2,192Kw ②96本(100%)③500枚(80%減) <取組開始3年後に向けた指標> ①3,210Kw ②45本(約50%)③1,800枚(25%削減)
社会	多様な人材に対応できる環境の整備を進め ると共に女性の働きやすい職場環境整備や 柔軟な就労規則の整備を進めます。 <2021年現状値> ①女性従業員8名/総従業員数13名 ②女性管理職1名/総管理職数3名	<2030年に向けた指標> ①女性雇用者5名増員 ②女性管理職2名増員 <取組開始3年後に向けた指標> ①女性雇用者2名増員 ②女性管理職1名増員
経済	ZOOMミーティング等の導入、申請書類や タイムカードの電子化により事務作業の短時 間化を進め残業時間の大幅削減を目指し ます。 <2021年現状値> ①月間平均残業時間63.5H	<2030年に向けた指標> ①残業0(100%) <取組開始3年後に向けた指標> ①30H(47%削減)

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和4年1月 10日
住 所 上尾市浅間台4-1-13
県内企業等の名称 株式会社マネジメントコンサルティング
代表者役職 氏名 代表取締役 若島 敏夫

株式会社マネジメントコンサルティング はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「いい会社・いい地域をつくりましょう！」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	電気使用量の削減(CO2換算) <2021年現状値> 2,495kwh	<2030年に向けた指標> 50%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 30%削減
社会	社員参加型の地域美化活動の推進 <2021年現状値> 年6回のべ6人参加	<2030年に向けた指標> 年12回のべ24人参加 <取組開始3年後に向けた指標> 年9回のべ18人参加
経済	有資格者数を増やすことでサービスの質を向上させ、受注の数量を増加させる コンサルティング(マネジメント監査人)人材の育成<2021年現状値> 0人/20人中	<2030年に向けた指標> 10名 <取組開始3年後に向けた指標> 3名

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 1月 11日
住 所 埼玉県川口市安行藤八280番地1
県内企業等の名称 株式会社名越建設興業
代表者役職 氏名 代表取締役 名 越 毅

株式会社名越建設興業 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

「次世代に住みやすい街づくり、地域等に貢献し信頼の頂ける建設会社」を目標に基づき、地元の川口市での事業を通じて、地域事業等に小さな所から快く貢献する。これ等の目標(SDGs)と目指す目的が同方向なので、社員一同が一丸になり、目標を持ち誠実に地域事業が出来るように、SDGsの達成に向けて貢献します。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	無駄な印刷を減らす等節電に努め、電力使用量を削減する <2021年の数値> 年間使用量:6,000kw	<2030年に向けた指標> 2021年比5%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2021年比2%削減
社会	社会貢献のため社員参加型の清掃活動を実施する <2021年の数値> 清掃活動:6回/年・延べ12人参加	<2030年に向けた指標> ①12回/年・のべ20人参加 <取組開始3年後に向けた指標> ①8回/年・のべ15人参加
経済	働き方改革を推進し、年間休日数を増加させる <2021年の数値> 休日数:69日/年	<2030年に向けた指標> 休日数:96日/年 <取組開始3年後に向けた指標> 休日数:72日/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 1月 11日

住 所 所沢市小手指町1-30-10 奥原ビル

県内企業等の名称 医療法人社団 光志会 奥原歯科医院

代表者役職 氏名 理事長 奥原利樹

医療法人社団 光志会 奥原歯科医院 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

2030年SDGs達成に向け、25年の実績のある地域密着型の歯科医院として、積極的に地域の皆様の幸せに貢献する。まずはGOAL10「人や国の不平等をなくす」為障がい者の就労支援の機会を創り出し各事業所の横のつながりも強化し、地域一体となってGOALを目指す。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	LED照明に交換するなど省エネ設備への更新を促進し電力使用量の削減に努める <2021年数値> ①LED使用率:15% ②電力使用量:93,161kwh	<2030年に向けた指標> ①50% ②2020年比16%削減 <取組開始3年後に向けた指標> ①30% ②2020年比6%削減
社会	奥原歯科医院主催の福祉イベントを開催する <2021年数値> 子ども食堂、自主製作品販売会 開催場所の提供、開催 5回	<2030年に向けた指標> 20回 <取組開始3年後に向けた指標> 10回
経済	多様な働き方の推進をする 2021年数値 ①就労継続支援B型事業所からの施設外就労者の受け入れ:48日/年 ②障がい者雇用率:0%(0人/50人中) ③高齢者雇用率:2%(1人/50人中)	<2030年に向けた指標> ①144日/年 ②5% ③7% <取組開始3年後に向けた指標> ①96日/年 ②2% ③5%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和4年 1月 13日
住 所 埼玉県三郷市彦成1-1
県内企業等の名称 松井産業株式会社
代表者役職 氏名 代表取締役社長 松井宏之

松井産業株式会社 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

創業100周年を迎え、誰もが安心して心豊かに暮らせる社会を創造するために松井産業株式会社は「SDGs」に取り組み、社会課題の解決にチャレンジし、「SDGs」の達成に貢献します。そして、地域に信頼される存在となり持続的な地域社会の実現を目指します。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	○コピー用紙使用量の削減 <2021年度の数値> 年間使用コピー枚数63.86万枚	<2030年に向けた指標> 15%削減:54万枚 <取組開始3年後に向けた指標> 6%削減:60万枚
社会	○社会貢献活動への取り組み <2021年度の数値> 消防団員活動1名	<2030年に向けた指標> 消防団員活動3名 <取組開始3年後に向けた指標> 消防団員活動2名
経済	○高齢者雇用の促進 <2021年度の数値> ○高齢者雇用比率 8.0%:4名/50名	<2030年に向けた指標> 17.5%:10名/57名 <取組開始3年後に向けた指標> 11.1%:6名/54名

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 2月 16日
住 所 朝霞市三原5-10-21
県内企業等の名称 株式会社川合ランバーセンター
代表者役職 氏名 代表取締役 川合 良平

株式会社川合ランバーセンター はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

株式会社川合ランバーセンターは日頃より地元地域との関係を大切にし、社会貢献活動へ積極的に取り組んでおります。当社は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指し誠実に事業活動に取り組む事でSDGsの達成に貢献します。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	CO2排出削減のため、社有車や照明について環境に配慮したものを導入する。 <2021年の数値> ①ハイブリッド車と電気自動車の社有車 10台中3台 30% ②LED照明導入率 15%	<2030年に向けた指標> ①ハイブリッド車と電気自動車 50% ②LED照明導入率 50% <取組開始3年後に向けた指標> ①ハイブリッド車と電気自動車 40% ②LED照明導入率 30%
社会	社会貢献活動の推進と支援。 <(現状値)2021年の数値> ①川合ランバー杯(少年野球大会)通年開催、39チーム参加、リーグ戦・上位チームによる決勝トーナメント制、野球教室0開催/年 ②地元祭り開催時の支援 ※コロナにより中止(通常14%:1人/7人)	<2030年に向けた指標> ①川合ランバー杯参加50チーム以上 野球教室開催2/年 ②地元祭り支援 33%(3人/9人) <取組開始3年後に向けた指標> ①川合ランバー杯参加45チーム以上 野球教室開催 1/年 ②地元祭り支援 28%(2人/7人)
経済	高齢雇用を積極的に進め、多様な働き方を推進する。 <(現状値)2021年の数値> ①高齢者の雇用比率:28%(2人/7人)	<2030年に向けた指標> ①44%(4人/9人) <取組開始3年後に向けた指標> ①42%(3人/7人)

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 1月 18日
住 所 埼玉県所沢市坂之下1078-1
県内企業等の名称 株式会社 旭
代表者役職 氏名 代表取締役 醍醐 弘美

株式会社 旭 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は企業理念である「お客様と共に 社員とともに 協力会社とともに 地域社会とともに」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの発展に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	CO2排出量の削減を目標とし、社用車を環境配慮型車両にするとともに、燃費の向上もしていく。 < (現状値) 2021年の数値 > ①環境配慮型車両 5%(1台/21台) ②平均燃費 6.07km/ℓ	< 2030年に向けた指標 > ①33%(7台/21台) ②10%向上(6.61km/ℓ) < 取組開始3年後に向けた指標 > ①14%(3台/21台) ②3%向上(6.25km/ℓ)
社会	地域社会貢献のため街の美化、清掃活動を行う。 < (現状値) 2021年の数値 > 街の美化、清掃活動: 0回/年・のべ0人の参加	< 2030年に向けた指標 > 4回/年・のべ60人の参加 < 取組開始3年後に向けた指標 > 2回/年・のべ30人の参加
経済	女性雇用の推進、多様な働き方改革を実施する。 < (現状値) 2021年の数値 > 女性雇用率:12%(2人/17人)	< 2030年に向けた指標 > 35%(8人/23人) < 取組開始3年後に向けた指標 > 25%(5人/20人)

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 1月 18日
住 所 埼玉県朝霞市三原2丁目19番20号
県内企業等の名称 株式会社マイタウン
代表者役職 氏名 代表取締役 内田 隆成

株式会社マイタウン はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社の経営理念である「お客様と住まいを信頼で結ぶ」及び「誠実と、和を、旨とし全員参加型経営の企業」に基づき、信用を第一に重んじ、人として相手を思いやる気持ちを大切にしながら、お客様第一主義を徹底することで地域社会に貢献する。この考え方は、持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員一人一人が感謝の心をもって事業活動に取り組む事により、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	①二酸化炭素排出量の削減として、エコロジーカー(EV等)の割合を増加。②クラウドやタブレット等を利用し、書類の電子運用に取組むことでペーパーレス化を図る。 <2021年度実績>①社用車のエコロジーカーの割合 20.5%(9/44台)、②使用枚数:1,001,000枚	<2030年に向けた指標> ①割合 30.0%、②使用枚数の削減 30.0% <取組開始3年後に向けた指標> ①割合 25.0%、②使用枚数の削減 15.0%
社会	①子ども食堂への寄付 ②地元へ寄り添った地域経済の活性化支援(主に小売販売店舗の広報活動を無償で支援等) <2021年度実績> ①子ども食堂へお米寄付:370Kg/年 ②合計店舗数5店/年	<2030年に向けた指標> ①480Kg/年、②合計店舗数15店/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①400Kg/年、②合計店舗数8店/年
経済	・平和で平等な企業文化の形成を図る目的で、女性の雇用割合を増加させる <2021年度実績> 女性社員の割合 26.3%(25/95名)	<2030年に向けた指標> 女性社員の割合 40.0% <取組開始3年後に向けた指標> 女性社員の割合 30.0%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 1月 18日
住 所 埼玉県川口市江戸3-9-9
県内企業等の名称 株式会社スタート ダスキン江戸支店
代表者役職 氏名 代表取締役社長 佐藤 龍

株式会社スタート ダスキン江戸支店 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は企業としての成長と持続可能な社会実現に貢献するため、株式会社ダスキンが策定したサステナビリティ委員会に沿って廃棄物削減、資源の有効活用により循環型社会づくりに貢献いたします。また、事業を通して社会のお役に立つSDGsの目標達成に貢献する取り組みを掲げ、更なる企業価値の向上と持続可能な社会の実現に貢献する企業を目指します。(※1サステナビリティ:持続可能性。目先の利益を追い求めるのではなく、自然環境や社会システム維持にも目を向けようという考え)

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	環境に配慮し、コピー用紙の使用枚数削減を推進する。 <(現状値)2021年の数値> ①コピー用紙使用枚 500,000枚	<2030年に向けた指標> ①25%削減 <取組開始3年後に向けた指標> ①15%削減
社会	社会貢献活動を推進する。 <(現状値)2021年の数値> ①出前授業10回/年間 受講者数:150名 ②奉仕活動15回/年間 のべ147人参加 ③地域清掃10回/年間 のべ45人参加	<2030年に向けた指標> ①20回 ②30回 ③20回 <取組開始3年後に向けた指標> ①15回 ②20回 ③15回
経済	社員に対する能力開発、教育訓練の機会を創出し、技能向上を推進することで、提供できるサービスの拡大を図る。 <(現状値)2021年の数値> ①ダスキン本部開催によるライセンス研修を受講し、合格した人数 18名	<2030年に向けた指標> ①35名以上 <取組開始3年後に向けた指標> ①25名以上

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4 年 1 月 18 日
住 所 埼玉県深谷市上野台3149番地7
県内企業等の名称 株式会社ネクストスイッチ
代表者役職 氏名 代表取締役 岩田 豪

株式会社ネクストスイッチ はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「物事に新たな価値を与え創出し続けていくこと」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	廃棄物の排出量を削減する。 <(現状値) 2021年の数値> 廃棄物排出量:4,000kg/年	<2030年に向けた指標> 廃棄物排出量:2,800kg/30%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 廃棄物排出量:3,400kg/15%削減
社会	NPO法人への寄付を行い、活動を支援する。 <(現状値)2021年の数値> NPO法人HEROへの寄付:120,000円/年	<2030年に向けた指標> NPO法人HEROへの寄付:360,000円/年 <取組開始3年後に向けた指標> NPO法人HEROへの寄付:240,000円/年
経済	女性の登用やパートアルバイトの正社員雇用を積極的に進め、多様な働き方を推進する。 <(現状値)2021年の数値> ①女性職員割合:11%(1人/9人) ②正社員雇用割合:27%(3人/11人)	<2030年に向けた指標> ①55% ②73% <取組開始3年後に向けた指標> ①33% ②55%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 1月 19日
住 所 さいたま市岩槻区本町6-5-22
県内企業等の名称 中村電設工業株式会社
代表者役職 氏名 代表取締役 中村康宏

中村電設工業株式会社 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「全従業員の物心両面の幸福を追求すると共に、地域、社会の進歩発展に貢献する」に基づき行動し、理念達成を目指すことを通じて持続可能な開発目標(SDGs)の目標達成に貢献する。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	エネルギー使用量を削減(2事業所)するとともに、再生可能エネルギーの利用率向上を図る。(本店、幸手支店の合計) (現状値)2021年の数値 ①エネルギー使用(買電)量26,878kWh ②自家消費太陽光設備設置 11,714kWh(総発電量)	<2030年に向けた指標> ①30%削減(18,815kWh/年) ②20,000kWh <取組開始3年後に向けた指標> ①15%削減(22,846kWh/年) ②14,000kWh
社会	地域の人々が健康な体づくりをするための機会の提供する。 (現状値)2021年の数値 ①インフラ整備、地域スポーツ団体等への寄付活動 100,000円/年(累計100,000円)	<2030年に向けた指標> ①累計6,000,000円 <取組開始3年後に向けた指標> ①累計2,400,000円
経済	女性社員の積極的な採用や高齢者雇用の継続に取り組み、多様な働き方を推進するとともに、継続的に雇用を創出する。 (現状値)2021年の数値 ①全従業員中の女性の割合:8名 ②継続的な雇用の創出:全従業員数47名	<2030年に向けた指標> ①20名 ②100名 <取組開始3年後に向けた指標> ①12名 ②70名

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4 年 1 月 20 日
住 所 さいたま市中央区上落合9丁目14番2号
県内企業等の名称 株式会社レジデンシャル不動産
代表者役職 氏名 代表取締役 内田廣輝

株式会社レジデンシャル不動産 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社の基本理念である「出会いに感謝」とは、主業である「中古住宅再生事業」を通し、お客様にあたたかい商品をお届けするとともに、多くのステークホルダーに恩返しができる会社になりたい、という想いがあります。築年数の経過した中古住宅を最新の内装、設備にリノベーションし、新たな付加価値を吹き込み市場に流通させていく。こうした活動を地域の従業員、協力会社、お住いの方々とともに進めて行くことで、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが情熱をもって事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献してまいります。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	①社用車を環境に配慮したものへ変更する。 ②ペーパーレス化を促進する (現状)2021年の数値 ①社用車29台中9台が環境配慮車 ②使用枚数1,083,600枚/年(全従業員)	<2030年に向けた指標> ①全ての社用車を環境配慮車へ変更 ②紙の使用率を現状から30%削減 <取組開始3年後に向けた指標> ①28台中15台を環境配慮車へ ②紙の使用率を現状から10%削減
社会	地域の子ども食堂への支援を行う。 社員参加型の社会貢献活動を行う。 (現状)2021年の数値 ①子ども食堂への寄付年間100万円 (案内件数に応じて寄付金額決定) ②社員参加で子ども野球教室を開催(1回)	<2030年に向けた指標> ①年間寄付目標200万円 ②年4回の野球教室開催 <取組開始3年後に向けた指標> ①年間寄付目標150万円 ②年2回の野球教室開催
経済	女性の管理職登用など女性活躍を積極的 に進め、多様な働き方を推進する。 (現状)2021年の数値 ①女性活躍推進『えるぼし認定』(3段階 目)取得 ②女性管理職 5名/54名	<2030年に向けた指標> ①プラチナえるぼし認定取得 ②女性管理職を10名にする <取組開始3年後に向けた指標> ①プラチナえるぼし認定取得に向けた体制整備 ②女性管理職を7名にする

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 1月 20日
住 所 埼玉県越谷市赤山町2-180
県内企業等の名称 株式会社 鈴木組
代表者役職 氏名 代表取締役 鈴木康裕

株式会社 鈴木組 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

株式会社 鈴木組は、合理的で健全な経営を基盤に、地域の環境や生態系に配慮し、新しい技術と誠実な施工で持続可能な地域社会(SDGs)の実現に貢献して参ります。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	環境配慮型車両への移行 (2020年度現在) 環境配慮型車両:0%(0台/16台)	<2030年に向けた指標> 環境配慮型車両:81.3% <取組開始3年後に向けた指標> 環境配慮型車両:18.8%
社会	地域における清掃・環境保全活動への積極 的参加 (2020年度)年2回 1団体(延べ10人)	<2030年に向けた指標> 年6回参加 3団体(延べ30人) <取組開始3年後に向けた指標> 年4回参加 2団体(延べ20人)
経済	県内業者との取引増加(材料・外注) (2020年度) 58.5%(38社/65社)	<2030年に向けた指標> 75.4%(49社/65社) <取組開始3年後に向けた指標> 64.6%(42社/65社)

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 1月 27日
住 所 埼玉県朝霞市上内間木407-5
県内企業等の名称 株式会社アシスト
代表者役職 氏名 代表取締役 砂戸謙一

株式会社アシスト はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は理念である「より豊かで安心な環境作りのため、常に新たな価値を創造する」に基づいて行動し、地域社会発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動を取り組むことにより、SDGs達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	社内の照明のLED化推進により消費電力を削減する。 <(現状値)2021年の数値> ①社内照明のLED化率:3.6%(8基/221基) ②電気使用量:118,796kw/年	<2030年に向けた指標> ①100%②50%削減 <取組開始3年後に向けた指標> ①15%②7.5%削減
社会	社員参加型・社会貢献活動の推進 <(現状値)2021年の数値> 近隣の美化活動:2回/年・のべ16人参加	<2030年に向けた指標> 12回/年・のべ100人参加 <取組開始3年後に向けた指標> 6回/年・のべ40人参加
経済	リサイクルを目的とした産業廃棄物の処分推進 <(現状値)2021年の数値> リサイクル率70% リサイクル1,169t/受入総重量1,670t	<2030年に向けた指標> リサイクル率80% <取組開始3年後に向けた指標> リサイクル率73%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 1月 21日

住 所 埼玉県さいたま市桜区栄和5-22-25

県内企業等の名称 有限会社 花たろう

代表者役職 氏名 代表取締役 井原光太郎

有限会社 花たろう

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「花・心・伝・笑」～笑顔咲く街～に基づき、『花贈りの素晴らしさ・文化を未来に繋げることを使命』として行動していきます。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	配達時に排出される梱包資材を抑制する <2020年実績> 使用梱包資材:756kg	<2030年に向けた指標> 53%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 37%削減
社会	女性が活躍できる職場を目指す 役職の登用を増やす事によって 1:裁量の拡大 2:フレキシブルな労働環境を実現します <2020年実績> 役職登用:5.5%(1人/18人)	<2030年に向けた指標> 役職登用:25% <取組開始3年後に向けた指標> 役職登用:15%
経済	花キュービット加盟店の連携を活かし全国 への花贈りを積極的に推進する <2020年実績> 全国への発注件数:945件	<2030年に向けた指標> 全国への発注件数:2,000件 <取組開始3年後に向けた指標> 全国への発注件数:1,200件

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 1月 21日

住 所 川越市今福334-3

県内企業等の名称 一般社団法人 INFINITO PLUS

代表者役職 氏名 代表理事 吉野 一基

一般社団法人 INFINITO PLUS はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当法人は経営理念である「無限の可能性を軸に、人間育成、地域貢献、次世代の子供達による地域貢献活動、環境活動、を率先して取り組むことにより人間育成」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	エネルギー使用量の削減を図る。 <(現状値)2021年の数値> エネルギー使用量 2,064kwh/年	<2030年に向けた指標> 50%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 30%削減
社会	社会貢献活動、地域イベントボランティア活動を推進する。 <(現状値)2021年の数値> ①サッカー大会の開催 年4回30チーム参加 ②ゴミ拾い活動 年0回 ③地域イベントへ寄付 0円	<2030年に向けた指標> ①年10回100チーム参加②年6回、延べ300名参加 ③10万円 <取組開始3年後に向けた指標> ①年5回40チーム参加②年2回、延べ100名参加 ③3万円
経済	障害者、女性、外国人雇用を推進する。 <(現状値)2021年の数値> ①障害者 0名/8名 ②女性 0名/8名 ③外国人 0名/8名	<2030年に向けた指標> ①1名雇用 ②2名雇用 ③1名雇用 <取組開始3年後に向けた指標> ①雇用に向け準備 ② 1名雇用 ③雇用に向け準備

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 1月 21日
住 所 蓮田市井沼381番地
県内企業等の名称 河野製紙株式会社 埼玉工場
代表者役職 氏名 工場長 橋本 周治

河野製紙株式会社 埼玉工場 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

「ティッシュで笑顔を創りたい」を企業コンセプトとし、お客様はもちろん従業員も含め、笑顔を創れる企業を目指す事業活動に取り組んでおります。併せてSDGsも推進し、持続可能な社会の実現に取り組んで参ります。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	製造工程を見直し生産効率を向上させることで、特定品目のパルプ廃棄量を削減させ、ロス率の向上に努める <2021年の数値> ロス率:12%	<2030年に向けた指標> ロス率:10% <取組開始3年後に向けた指標> ロス率:11%
社会	社員参加型の地域美化活動の推進 <2021年の数値> 実施回数:1回/年 参加者:のべ10名	<2030年に向けた指標> 実施回数:3回/年 参加者のべ:45名 <取組開始3年後に向けた指標> 実施回数:2回/年 参加者のべ:24名
経済	環境にやさしい森林認証品(FSC認証)の取扱い割合を増やす <2021年の数値> FSC認証品 取扱い割合: 28%	<2030年に向けた指標> FSC認証品 取扱い割合: 73% <取組開始3年後に向けた指標> FSC認証品 取扱い割合: 37%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 1月28日
住 所 さいたま市岩槻区加倉23-1
県内企業等の名称 株式会社インボックス
代表者役職 氏名 代表取締役社長 秋山祥克
変更日:令和6年5月17日

株式会社インボックス はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社はこれまで、現地発生土砂を構造物の素材として活用する砂防ソイルセメント技術の研究・開発・商品化を通し、限りある資源を活用した社会インフラの整備に貢献してまいりました。今後はその技術を砂防以外の分野でも活用することにより、「人々が安心して暮らせる社会」を実現するための社会インフラ整備に貢献するとともに、SDGsの達成に貢献いたします。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	エネルギー使用量を削減するとともに、再生可能エネルギーの利用率の向上を図る。 <(現状値)2021年の数値> ①エネルギー使用量:19,804kw/年 ②再生可能エネルギー利用率:0%	<2030年に向けた指標> ①20%削減 ②50% <取組開始3年後に向けた指標> ①10%削減 ②20%
社会	女性の管理職(課長以上)登用を積極的に進め、多様な働き方を推進する。 <(現状値)宣言日の数値> 23%(3名/13名)	<2030年に向けた指標> 50% <取組開始3年後に向けた指標> 30%
経済	建設発生土を資源化するための素材や工法について特許申請を行う。 <(現状値)2021年の数値(累計)> 14件	<2030年に向けた指標> 23件 <取組開始3年後に向けた指標> 17件

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 1月28日
住 所 さいたま市岩槻区加倉23-1
県内企業等の名称 ソイルテクノロジー株式会社
代表者役職 氏名 代表取締役 秋山祥克
変更日 令和6年5月17日

ソイルテクノロジー株式会社 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社はこれまで、現地発生土砂を構造物の素材として活用する砂防ソイルセメントの普及に向け、独自の配合試験や施工現場での品質管理手法を開発し、実施してまいりました。今後はこれまで蓄積してまいりましたビッグデータとAI技術を融合させるとともに、クラウドシステムの更なる活用、配合試験の機械化等、業務改善をし続けることで、砂防以外の新分野からのニーズにも応えてまいります。これにより、「人々が安心して暮らせる社会」を実現するための社会インフラ整備に貢献するとともに、SDGsの達成に貢献いたします。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	エネルギー使用量を削減するとともに、再生可能エネルギーの利用率の向上を図る。 <(現状値)2021年の数値> ①エネルギー使用量:39,609kw/年 ②再生可能エネルギー利用率:0%	<2030年に向けた指標> ①20%削減 ②50% <取組開始3年後に向けた指標> ①10%削減 ②20%
社会	女性の管理職(課長以上)登用を積極的に進め、多様な働き方を推進する。 <(現状値)宣言日の数値> 0%(0名/2名)	<2030年に向けた指標> 50% <取組開始3年後に向けた指標> 33%
経済	環境配慮型商品の売上を増加させる。 <(現状値)前期(2020年8月~2021年7月の数値)> 2億7,900万円	<2030年に向けた指標> 30%アップ <取組開始3年後に向けた指標> 10%アップ

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 1月 22日
住 所 さいたま市岩槻区高曽根1037
県内企業等の名称 安住環境整美株式会社
代表者役職 氏名 代表取締役 大澤 佑介

安住環境整美株式会社 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は、廃棄物収集運搬処理に携わる企業として、循環型社会の実現に努めています。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	環境性能の高い営業車両運用の向上 <2020年の数値> 営業車平均燃費:10.2km/L ハイブリッド車の割合:14%(1台/7台)	<2030年に向けた指標> 営業車平均燃費:12.0km/L ハイブリッド車の割合:60% <取組開始3年後に向けた指標> 営業車平均燃費:10.8km/L ハイブリッド車の割合:30%
社会	【社会貢献活動の推進】 <2020年の数値> 近隣美化活動:24回/年・延べ300人	<2030年に向けた指標> 近隣美化活動:24回/年・延べ600人 <取組開始3年後に向けた指標> 近隣美化活動:24回/年・延べ450人
経済	多様な働き方改革を推進する。 <2020年の数値> 定年後再雇用率:8%(4人/47人) 女性管理職割合:17%(8人/47)	<2030年に向けた指標> 定年後再雇用率:37% 女性管理職割合:25% <取組開始3年後に向けた指標> 定年後再雇用率:16% 女性管理職割合:20%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 1月 24日
住 所 さいたま市大宮区三橋1-1038
県内企業等の名称 株式会社ベネック
代表者役職 氏名 代表取締役社長 山田 修

株式会社ベネック はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「三方良し」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	エネルギーの使用量を削減し、かつCO2の排出量を削減する <(現状値)2021年の数値> ①エネルギー使用量 エネルギー原単位: 0.216(Kℓ/t) ②CO2の削減 CO2発生原単位:0.463t(CO2/t)	<2030年に向けた指標> ①0.20(Δ7.4%) ②0.439(Δ5.2%) <取組開始3年後に向けた指標> ①0.21(Δ2.8%) ②0.453(Δ2.2%)
社会	ワークライフバランス改善と従業員の年次有給休暇取得率の改善 <(現状値)2021年の数値> 年間平均取得日数:7.7日	<2030年に向けた指標> 年間平均取得日数:10日 <取組開始3年後に向けた指標> 年間平均取得日数:8.5日
経済	女性の管理職登用や高齢者の採用を積極的に行う <(現状値)2021年の数値> ①女性管理職の割合: 7.1%(1/14) ②高齢者の採用: 25.3%(101/399)	<2030年に向けた指標> ①20.0% ②30.0% <取組開始3年後に向けた指標> ①14.3% ②27.5%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 1月 24日
住 所 さいたま市北区宮原町4-140-1
県内企業等の名称 マテリアルエード株式会社
代表者役職 氏名 代表取締役 木村 亨

マテリアルエード株式会社 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「地域の人々の暮らしを明るく照らし続ける会社でありたい。社会的使命を深く自覚し、業界の未来を切り開く先駆者でありたい。」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献していきます。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	コピー用紙使用量削減(ドキュメントのDX化による削減)及びFSC認証紙(PEFC(植林パルプ)認定紙)への転換。 ※2020年度実績: ・使用枚数:41万枚、 ・PEFC認定紙使用率:0%(未使用)	<2030年に向けた指標> コピー用紙削減:20%、PEFC使用率:100% <取組開始3年後に向けた指標> コピー用紙削減:10%、PEFC使用率:100%
社会	『さいたま緑のトラスト基金』への寄付を実施。 ※2020年度実績 寄付額:0円	<2030年に向けた指標> 寄付額:50万円 <取組開始3年後に向けた指標> 寄付額:10万円
経済	多様な働き方の推進(有給休暇の積極取得率アップ)を図る。 ※2020年度実績 有給休暇5日以上取得率:100% 有給休暇6日以上取得率:29% 有給休暇平均取得日数:8日	<2030年に向けた指標> 有給休暇6日以上取得率:70%(平均取得日数:10日) <取組開始3年後に向けた指標> 有給休暇6日以上取得率:55%(平均取得日数:9日)

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 1月 24日
住 所 埼玉県川口市朝日2-6-12
県内企業等の名称 大蓉ホールディングス株式会社
代表者役職 氏名 代表取締役 西田 喜代子

大蓉ホールディングス株式会社 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社の企業理念である「我々のまわりに関わる全ての人々が幸せになることを目的に、日々活動し続ける100年続く企業を目指す」に基づき、事業を通じて建設業界・運送業界・地域社会に貢献する。この考え方は、持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向性を示すものであり、社員一人一人が、対象者のことを想像しながら、独自の発想と決断の基に行動し、現状の発想と決断に満足しないことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	①建設業大型運搬車両をFCVへ変更 ②営業車両をEVへ変更 ③コピー用紙の使用枚数削減 <2021年度実績> ①ガソリン使用量3,302kl/年(120台) ②ガソリン使用量67kl/年(63台) ③使用枚数:800,160枚/年	<2030年に向けた指標> ①0kl/年 ②0kl/年 ③30%削減(560,112枚/年) <取組開始3年後に向けた指標> ①3,137kl/年 ②61kl/年 ③10%削減(720,114枚/年)
社会	①社員参加型社会貢献活動により事業所周辺近隣の清掃活動の推進 ②休日数及び年休取得日数の増加 <2021年度実績> ①活動回数:2回 参加者:40名 ②休日数:56日/年(4週5休) 年休取得日数:6.5日	<2030年に向けた指標> ①活動回数12回 参加者:200人 ②休日数103日(完全週休2日) 年休取得日数:10日 <取組開始3年後に向けた指標> ①活動回数6回 参加者:100人 ②休日数:92日/年(4週8休制) 年休取得日数:8日
経済	有資格者を増やすことでサービスの質を向上させ、業務受注数量を増加させる ①土木施工管理士 ②運行管理者 <2021年度実績> ①13.3%(6人/45人) ②10%(12人/120人)	<2030年に向けた指標> ①67% ②40% <取組開始3年後に向けた指標> ①44.4% ②25%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 1月 25日
住 所 行田市堤根651-1
県内企業等の名称 株式会社 杉浦土木
代表者役職 氏名 代表取締役 卜部 智和

株式会社 杉浦土木 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

弊社では設立当初より、社是として近江商人の精神『三方よし』を掲げており、この日本版SDGsとも言うべく『三方よし』に基づき行動し、引き続き地域社会の発展に、廃材の再資源化を中心としながら地球環境の保護保全に貢献して参ります。この考え方はSDGsと違わぬ方向を目指すものであり、社員関係者各々が理解し自覚を持った上で事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していくものであります。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	重機のハイブリット化を推め化石燃料使用量を削減を図る。 <(現状値)2021年の数値> 化石燃料使用量:90,000 l/年	<2030年に向けた指標> 10%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 5%削減
社会	多様な働き方を推進する(高齢者の継続雇用) <(現状値)2021年の数値> 高齢者の雇用比率: 0%(0人/7名)	<2030年に向けた指標> 高齢者の雇用比率 :28.6% <取組開始3年後に向けた指標> 高齢者の雇用比率 :14.3%
経済	再資源化可能な従来最終処分されていた廃棄物の再資源化を促進させる。 <(現状値)2021年の数値> ①がれき類 32,160t ②太陽光パネル 0枚	<2030年に向けた指標> ①40,000t ②8,000枚 <取組開始3年後に向けた指標> ①33,000t ②1,000枚

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 1月 31日

住 所 埼玉県所沢市喜多町17-11マッキンレービル2階

県内企業等の名称 株式会社セキュリティ

代表者役職 氏名 代表取締役 上園 俊樹

株式会社セキュリティ はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「私たちは常に思いやりの心、感謝の心、奉仕の心をもち、安全と安心を提供します。」に基づき、地域社会の発展に貢献する。
この考え方にに基づき、持続可能な開発目標(SDGs)の達成のために、社員一人一人が事業活動に真摯に取り組むことにより、すべての人々が幸福に暮らせる社会の実現に貢献していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	①事務所の照明をLEDに切り替える等、電気使用量削減に努める。 <2021実績> 13,372KW/年 ②ペーパーレス化を推奨、ITを活用する等、コピー用紙の削減に努める。 <2021年実績> 100,000枚/年	<2030年に向けた指標> ①電気使用量:11,000KW/年 ②コピー使用量:50,000枚/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①電気使用量:12,661KW/年 ②コピー使用量:75,000枚/年
社会	まちづくり事業の推進をする為、パトロール等地域の防犯活動に協力する。 <2021年実績> 回数:0回/参加者:0名	<2030年に向けた指標> 実施回数:3回/参加者:延べ15名以上 <取組開始3年後に向けた指標> 実施回数:2回/参加者:延べ5名以上
経済	①女性参加型面接会、応募前見学の設定等、新規採用者の女性割合を拡大する。 <2021年実績> 割合:12.5%(5人/40人中) ②外国人労働者数の拡大 <2021年実績> 労働者数:0人/全200人	<2030年に向けた指標> ①割合:25.0% ②外国人労働者数:3名 <取組開始3年後に向けた指標> ①割合:17.5% ②外国人労働者数:2名

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4 年 1 月 25 日
住 所 埼玉県川越市大塚新町13-3
県内企業等の名称 コルディス合同会社
代表者役職 氏名 清水 美由規

コルディス合同会社 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は、“地域のお困りごとを解決し、より良い街づくりをサポートしていく”をモットーに事業展開をしております。この考え方は持続可能な開発目標SDGsと同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	タブレット活用や電子契約書の導入により、ペーパーレス化を推進し、コピー用紙の使用量削減をする ＜(現状値)2021年の数値＞ 月々の印刷枚数:1,200枚/年	＜2030年に向けた指標＞ 30%減/年 ＜取組開始3年後に向けた指標＞ 10%減/年
社会	地域住民のコミュニケーションや健康増進のためのスポーツイベントを開催する ＜2021年の数値＞ バドミントン大会:年2回5人参加	＜2030年に向けた指標＞ 年3回15人参加 ＜取組開始3年後に向けた指標＞ 年2回10人参加
経済	太陽光パネルの第三者保有モデルサービスを導入し、再生可能エネルギーの割合を拡大する ＜2021年の数値＞ 導入数 3件/年	＜2030年に向けた指標＞ 50件 ＜取組開始3年後に向けた指標＞ 24件

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4 年 1 月 26 日
住 所 埼玉県川口市本町四丁目11番6号
県内企業等の名称 川口土木建築工業株式会社
代表者役職 氏名 代表取締役社長 古川 元一

川口土木建築工業株式会社 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は、「あたりまえを大切に」を基本理念として、技術革新、施工方法の改善、技術力・生産性向上、品質管理・安全管理を徹底し、優良で機能性豊かな付加価値の高い建築を目指して事業活動を行っています。これらの考え方及び活動は、持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員一人一人が誠実に事業活動に取り組むことにより、地域社会の発展と共に、SDGsの達成に貢献していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	埼玉県エコアップ認証制度の指標を基に、環境負荷低減とCO2削減への推進 <2020年度の数值(基準値)> 基準値:直近の3か年(2018年、2019年、2020年)の平均 CO2排出量:186.4 (t-CO2/年)	<2030年に向けた指標> CO2排出量:167.7 (t-CO2/年)←対基準値比10%減 <取組開始3年後に向けた指標> CO2排出量:180.8 (t-CO2/年)←対基準値比3%減
社会	地域における建設業の役割及び職業への理解を促進するため、学生の職業体験・現場実習の受け入れ <2021年度の数值> 体験実習の人数:3名/年	<2030年に向けた指標> 体験実習の人数:10名/年 <取組開始3年後に向けた指標> 体験実習の人数:5名/年
経済	女性が活躍できる環境を拡充すると共に、技術力の高い高齢者の雇用を確保し、多様な働き方の推進 <2021年度の数值> ①女性従業員の人数:20名 ②高齢者雇用の人数:15名	<2030年に向けた指標> ①女性従業員の人数:24名 ②高齢者雇用の人数:25名 <取組開始3年後に向けた指標> ①女性従業員の人数:22名 ②高齢者雇用の人数:20名

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 1月 26日
住 所 埼玉県越谷市南荻島1512-1
県内企業等の名称 エム・ゼットグループ
代表者役職 氏名 代表 溝原 章

エム・ゼットグループ はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当グループは経営理念である「時代の変化と共に成長」に基づき環境に配慮しながら対策を考え行動し、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	現状発行している証明書等の電子化により、紙資源使用量の削減を推進する。 <2021年の数値> コピー用紙年間使用量:128,000枚	<2030年に向けた指標> コピー用紙使用量の削減:20% <取組開始3年後に向けた指標> コピー用紙使用量の削減:10%
社会	社員参加型の社会貢献活動を推進する。 <2021年の数値> 地域美化ボランティア活動:1回/年・のべ7人参加	<2030年に向けた指標> 地域美化ボランティア活動:24回/年・のべ140人参加 <取組開始3年後に向けた指標> 地域美化ボランティア活動:6回/年・のべ40人参加
経済	女性の雇用を積極的に進め、多様な働き方を推進する。 <2021年の数値> 女性の雇用比率:27%(9人/33人)	<2030年に向けた指標> 女性の雇用比率33% <取組開始3年後に向けた指標> 女性の雇用比率30%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4 年 1 月 26 日
住 所 埼玉県川口市東領家5-11-20
県内企業等の名称 株式会社フロインテック
代表者役職 氏名 代表取締役 永田 勉

株式会社フロインテック はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念として「社会に役立つ会社」、「一生懸命が楽しく、各自の能力を高めて発揮できる会社」を掲げており、この考え方は持続可能な開発目標と同じ方向を目指すものであり、健康で安全安心な職場環境作りと共に、社員一人一人が自覚を持ち、SDGsの達成に貢献して参ります。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	書類の電子化、集約印刷によるコピー用紙の削減 <2020年度実績> 使用量:53,000枚/年	<2030年に向けた指標> 2020年度比: 20%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2020年度比: 10%削減
社会	①街の美化活動 <2020年度実績> 1回/月 延べ人数12人/年 ②インターシップの受入 <2020年度~2021年度> 0人/年 (コロナ前1~2人/年)	<2030年に向けた指標> ①延べ人数 36人/年 ②5人/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①延べ人数 24人/年 ② 3人/年
経済	社員ワークバランス向上の為の、年次有給休暇の取得推進 <2020年度実績> 平均取得日数:5日/年	<2030年に向けた指標> 平均取得日数: 10日/年 <取組開始3年後に向けた指標> 平均取得日数: 8日/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和4年1月26日
住 所 さいたま市中央区上落合1-10-24
県内企業等の名称 首都圏環境サービス株式会社
代表者役職 氏名 代表取締役 大澤 英山

首都圏環境サービス株式会社 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社の経営理念である「お客様に喜びを、社員に生活向上を、会社に繁栄を」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員一人ひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	環境配慮型車両への更新を推進し、車両1台あたりの燃費向上を図る [2020年の数値] 割合:7%(1台/13台) 1台あたりの燃費:7km/ℓ	<2030年に向けた指標> 割合:30% 1台あたりの燃費:12km/ℓ <取組開始3年後に向けた指標> 割合:15% 1台あたりの燃費:9km/ℓ
社会	社員参加の地域貢献活動を推進する [2020年の数値] 美化活動回数 6回/年(延べ24人参加)	<2030年に向けた指標> 24回/年(延べ120人参加) <取組開始3年後に向けた指標> 12回/年(延べ48人参加)
経済	多様な人材を活かし、十分に活躍できる環境を整備し、ダイバーシティ経営を促進する [2020年度の数値] ①障がい者雇用人数(0人/17人) ②65歳以上の社員人数(1人/17人) ③女性社員人数(1人/17人)	<2030年に向けた指標> ①2人 ②3人 ③3人 <取組開始3年後に向けた指標> ①1人 ②2人 ③2人

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 1月 27日
住 所 埼玉県久喜市菖蒲町三箇530-2
県内企業等の名称 株式会社シンコー 関東営業所
代表者役職 氏名 営業所長 寺田 樹生

株式会社シンコー 関東営業所 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

<循環型社会を目指す>
「安全を最優先する」という安全衛生方針の基本理念に則り社会貢献の重要性を認識し日々活動して
いきます。持続可能な開発目標を掲げることにより従業員満足の高い企業へ成長していきながら
SDGsの達成に向かっていきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	アイドリングストップ等の徹底を行い燃費 向上に努める。 <2022年2月現在平均値> 営業所全体燃費平均→5.48km/L	<2030年に向けた指標> 営業所全体燃費平均→6.6km/L <取組開始3年後に向けた指標> 営業所全体燃費平均→6km/L
社会	年次有給休暇の積極的な取得促進 直近1年間の平均取得日数 7.54日	<2030年に向けた指標> 平均取得日数11日 <取組開始3年後に向けた指標> 平均取得日数9日
経済	①女性の雇用を増やす ②定年後再雇用の促進 <2022年2月現在現況値> ①1名 ②0名	<2030年に向けた指標> ①4名 ②3名 <取組開始3年後に向けた指標> ①2名 ②2名

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 1月 26日
住 所 さいたま市大宮区浅間町2-47-1
県内企業等の名称 吾妻工業株式会社
代表者役職 氏名 代表取締役 吉村祐起子
変更日 令和6年5月7日

吾妻工業株式会社

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念でもある「今日を見つめ、明日の豊かな《生活環境》を創造する」に基づき社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組み、SDGsの達成に貢献し地域社会発展に寄与する。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	地球温暖化対策の為、エコドライブや公共交通機関の利用などで、ガソリンのさらなる使用量削減に取り組む (環境配慮車等に既に入れ替え済み) <2020年9月～2021年8月末実績> 一台あたりのガソリン使用量:783ℓ	<2030年に向けた指標> 対前年比:8%減(720ℓ) <取組開始3年後に向けた指標> 対前年比:3%減(760ℓ)
社会	社員参加型の社会貢献活動を推進する。 街の美化活動の開始:現状 0回/年	<2030年に向けた指標> 12回/年 のべ150人参加 <取組開始3年後に向けた指標> 6回/年 のべ60人参加
経済	女性技術者の積極的採用、育成を行い、継続就業や職域拡大につなげる <現状値(2022年1月末時点)> 女性の有資格技術者(建築士、施工管理技士)0人/1人(※技術者全19人のうち、女性は1人)	<2030年に向けた指標> 女性の有資格技術者:2人 <取組開始3年後に向けた指標> 女性の有資格技術者:1人

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 1月 26日

住 所 上尾市柏座1-2-3 アゼリアシティ上尾巻番館103

県内企業等の名称 日興美術株式会社 埼玉支店

代表者役職 氏名 取締役 埼玉支店長 櫻井 雄介

日興美術株式会社 埼玉支店

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

全従業員がSDGsへの理解や関心を持ち、世の中の変化に真摯に対応しながら、環境にやさしい企業として事業を通じて持続可能な地域社会の発展に貢献する。
森林認証紙、エコペーパー、紙の代替製品、環境配慮型インキ等の素材を積極的に活用した商品開発やお客様への提案でSDGsを推進する。また地域貢献の一貫として毎年4月に自社イベント「本の日」を開催し、SDGsの認知度向上に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	埼玉支店の社用車を環境に配慮したハイブリッド型や電気自動車に切り替える等、社用車一台あたりの燃費を向上させる。 <(現状値)2021年の数値> 平均燃費:16.8km/L	<2030年に向けた指標> 平均燃費:25km/L <取組開始3年後に向けた指標> 平均燃費:20km/L
社会	社員参加型の社会貢献活動(周辺地域の美化活動)を推進する。 <(現状値)2021年の数値> 回数:1回/年 参加者:のべ8人	<2030年に向けた指標> 回数:5回/年 参加者:のべ50人 <取組開始3年後に向けた指標> 回数:2回/年 参加者:のべ20人
経済	お客様の森林認証紙利用やエコペーパー利用など環境配慮型素材への変更を促進する。 <(現状値)2021年の数値> 全取扱い件数に対する環境配慮型素材の利用件数:132件/5,436件(2.43%)	<2030年に向けた指標> 500件/7,000件(7.14%)以上 <取組開始3年後に向けた指標> 350件/7,000件(5.00%)以上

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 1月27日
住 所 さいたま市大宮区桜木町1-11-9
県内企業等の名称 昱株式会社 北関東支店
代表者役職 氏名 支店長 山本 克弥

昱株式会社 北関東支店 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

持続可能な社会を実現するため、「誠実・責任感・和」の会社精神のもと、良い設備を供給しより豊かで人々が安心して暮らせるよう「水・空気・I初ギ」を中心としたインフラ整備による地域社会の持続的な発展に寄与していき、社員全員が一丸となりSDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	環境負荷の低減として、毎月のノーカーデー実施及び環境配慮車導入などにより事業活動による社有車のガソリン消費削減。 2021年ガソリン消費実績 現状値 総消費量58KL/年(44台)	<2030年に向けた指標> 現状値から20.2%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 現状値から11.3%削減
社会	社会貢献活動(河川及び、公園のボランティア清掃)への注力。 2021年現在 ボランティア清掃:4回/年 延人数 40人	<2030年に向けた指標> ボランティア清掃:6回/年 延人数 72人 <取組開始3年後に向けた指標> ボランティア清掃:4回/年 延人数 48人
経済	地域活性化のため県内事業者との新規取引先を拡大。 2021年 県内事業社との取引先 69社	<2030年に向けた指標> 新規取引先を20社増やす <取組開始3年後に向けた指標> 新規取引先を6社増やす

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 1月 31日
住 所 川越市芳野台1-103-50
県内企業等の名称 株式会社橋本製作所
代表者役職 氏名 代表取締役 橋本光男

株式会社橋本製作所 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は「誠意をもって『ものづくり』に努め、長年培ってきた技術を軸に、高品質な製品を提供するとともに、お客様に信頼される企業活動を実践し社会に貢献する」の企業理念に基づき行動し、地域社会に貢献していく。信頼される「製品」「人」「企業」を目指して実践し、継続的な改善に取り組む。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	製品の搬送段階で必要な梱包資材とコピー用紙の使用枚数の削減を図る。又、社用自動車をハイブリット車に順次移行していく。《2021年の数値》 ①梱包資材:100本/年間購入数 ②コピー用紙:23,551枚/年間カウンター数 ③ハイブリッド車:1台/4台中	<2030年に向けた指標> ①20%削減 ②20%削減 ③3台 <取組開始3年後に向けた指標> ①10%削減 ②10%削減 ③2台
社会	社員参加型の社会貢献活動を推進する 《2021年の数値》 地域の清掃活動 12回/年 延べ60人	<2030年に向けた指標> 48回/年 延べ432人 <取組開始3年後に向けた指標> 24回/年 延べ168人
経済	女性雇用や高齢者雇用を積極的に進め、多様な働き方を推進する 《2021年の数値》 ①女性雇用:3名/10名 ②高齢者雇用:2名/10名	<2030年に向けた指標> ①2名増加 ②2名増加 <取組開始3年後に向けた指標> ①1名増加 ②1名増加

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 1月 28日
住 所 日高市下大谷沢546
県内企業等の名称 株式会社サイボク
代表者役職 氏名 代表取締役 笹崎浩一

株式会社サイボク

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

私たちは、「安心、安全な商品・サービスによりお客様を笑顔にし、地域社会そして次世代へ良い影響を与えること」を企業理念としており、持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指しております。私たちは、持続可能な開発目標(SDGs)の理念に共感し、企業活動と社会貢献活動を通じて、SDGsの達成に貢献して参ります。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	①食品の製造工程で発生する可食非正規品を有効活用する。 <2020年度の数值>可食非正規品発生量16.6t 活用率85% ②EV・PHV充電設備を設置する。 <2021年12月時点>未設置	<2030年に向けた指標> ①活用率95%以上 ②4基 <取組開始3年後に向けた指標> ①活用率90% ②1基以上
社会	①障がい者雇用を促進する。 <2021年3月の数值> 雇用数7人(総従業員数550人) ②食育体験教室を開催する。 <2020年度の数值>未実施	<2030年に向けた指標> ①12人 ②4回(延べ480人)/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①9人 ②2回(延べ240人)/年
経済	地域連携を促進し、生産者と消費者をつなぐ地産地消の場として地域に貢献する。 <2020年度の数值> 県内協力先数85件	<2030年に向けた指標> 20件増加 <取組開始3年後に向けた指標> 6件増加

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 1月 28日
住 所 埼玉県比企郡小川町下里1006
県内企業等の名称 株式会社コスモクリエイティブ
代表者役職 氏名 取締役社長 黒川 浩

株式会社コスモクリエイティブ はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社はふとん打ち直し(リサイクル)を通じて、環境・経済に持続可能な社会を推進しようと考えています。環境に多大な負荷を与えるふとんの粗大ゴミ。打ち直しで、ふとんをゴミにせず捨てるから活かすへ。打ち直しでふとんを蘇らせることによりSDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	コピー用紙の削減 <2021年の数値> コピー用紙使用枚数100,000枚	<2030年に向けた指標> コピー用紙使用枚数30%削減 <取組開始3年後に向けた指標> コピー用紙使用枚数10%削減
社会	有給休暇取得の向上 <2021年実績> 有給休暇取得率75%(取得日数15日)	<2030年に向けた指標> 有給休暇取得率100% <取組開始3年後に向けた指標> 有給休暇取得率80%
経済	羽毛布団の打ち直しによる粗大ごみの削減 <2021年実績> 羽毛布団打ち直し枚数7,000枚	<2030年に向けた指標> 羽毛布団打ち直し枚数15,000枚 <取組開始3年後に向けた指標> 羽毛布団打ち直し枚数10,000枚

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和4年1月4日
住 所 埼玉県戸田市美女木5-2-9
県内企業等の名称 株式会社サンアール
代表者役職 氏名 代表取締役 石井 涼太

株式会社サンアール はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は、総合リユース事業および古物の海外輸出事業を行っており、当社社名にあるように3R（リユース・リデュース・リサイクル）を通じて不要品の廃棄を削減するとともに資源の再利用による資源循環型社会の構築に寄与できるよう、邁進しております。この考え方は、持続可能な開発目標（SDGs）に合致するものであることから、当社社員、一丸となって誠実に事業活動に取り組み、SDGsの達成に貢献していきたいと考えております。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	商品搬送の際に要する梱包資材の削減 <(現状値)2021年の数値> 年間8.76t	<2030年に向けた指標> 50%以上削減 <取組開始3年後に向けた指標> 20%以上削減
社会	年次有給休暇の取得率をアップする <(現状値)2021年の数値> 社員平均:5日	<2030年に向けた指標> 年10日以上取得 <取組開始3年後に向けた指標> 年7日以上取得
経済	女性の雇用を拡大 <(現状値)2021年の数値> 女性社員:1名/10名	<2030年に向けた指標> 7名以上増員 <取組開始3年後に向けた指標> 3名増員

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4 年 1 月 28 日
住 所 さいたま市北区吉野町1-428-6
県内企業等の名称 株式会社CKK
代表者役職 氏名 代表取締役 積田 鉄也

株式会社CKK はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

医療ガス事業を通じて安心できる病院づくりに携わってきました。長年培った確かな技術と豊富な経験により、幅広い要望、条件に対応できる体制のもと、全ての人たちが安心安全に心豊かに暮らせる社会づくりを目指します。お取引様、協力業者様、社員一同をはじめ、関わるすべての人たちとパートナーシップを結び、SDGs達成に向けた取り組みを働きかけ全員で貢献していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	①エネルギー使用量の削減 ②OA紙やコピー用紙の削減 ③エコマーク商品利用の選択 (現状値)2021年度 ①使用量 30,000kw/年 ②使用枚数 84,000枚/年 ③利用0%	<2030年に向けた指標> ①10%削減②30%削減③30%利用 <取組開始3年後に向けた指標> ①5%削減②10%削減③10%利用
社会	①赤い羽根募金への寄付 ②男性社員の育児休暇の推進 ③社会福祉法人を利用した緑化活動 (現状値)2021年度 ①年0円 ②取得率6%(1名/15名) ③年0回	<2030年に向けた指標> ①年1万円寄付②取得率30%③年2回 延べ5名参加 <取組開始3年後に向けた指標> ①年5千円寄付②取得率15%③年1回 延べ2名参加
経済	女性雇用率、高齢者雇用率の向上、オンライン環境の整備 (現状値)2021年度 ①女性雇用率11%(2名/17名) ②高齢者雇用率17%(3名/17名)	<2030年に向けた指標> ①25%②23% <取組開始3年後に向けた指標> ①20%②20%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 1月 29日
住 所 埼玉県日高市旭ヶ丘187-2
県内企業等の名称 株式会社 圏央電設
代表者役職 氏名 代表取締役 海野 剛

株式会社 圏央電設 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は”熱意・誠意・技術を持って社会に貢献していく”を経営理念に掲げています。地域社会の一員として全社員が自覚を持ちSDGsの達成に貢献するべく事業活動を進めてまいります。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	紙媒体で出力し使用している資料等を電子化などで削減し、企業全体で廃棄量の減少に取り組む。 2021年コピー紙使用量：129,041枚	<2030年に向けた指標> コピー紙使用料を30%削減する。 使用量:90,000枚/年間 <取組開始3年後に向けた指標> コピー紙使用料を10%削減する。 使用量:116,000枚/年間
社会	①地域貢献としての地域清掃活動を行う。 2021年実績:12回,300名/年間 ②自治体への寄付を増加する。 2021年実績:20,000円/年間	<2030年に向けた指標> ①清掃活動を30%アップする:16回、390名/年間 ②40,000円/年間を寄付する。 <取組開始3年後に向けた指標> ①清掃活動を10%アップする:14回、330名/年間 ②30,000円/年間を寄付する。
経済	持続的な技術力の向上を目的に社員の技能向上を図る。 ①認定講習・特別教育の受講費用を会社で負担する。 2021年実績:5人/年間 ②1.2級電気・管施工管理技術者の育成 2021年:10名	<2030年に向けた指標> ①受講費負担:8人/年間 ②電気・管施工管理技術者:13名 <取組開始3年後に向けた指標> ①受講費負担:6人/年間 ②電気・管施工管理技術者:11名

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 1月31日
住 所 埼玉県東松山市大谷1538-1
県内企業等の名称 有限会社みどりの郷あすか
代表者役職 氏名 代表取締役 松井一英

有限会社みどりの郷あすか はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社の経営理念である「利用者に焦点を合わせる」「信頼に値する言動・行動」「お互いに尊敬しあい感謝の気持ちを忘れない」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	送迎車13台を自動車メーカーが推奨するエコカーに順次切り替え燃料削減及び環境改善に取り組む。 <(現状値)2021年の数値> 燃料使用量:988L/月	<2030年に向けた指標> 50%削減(494L/月) <取組開始3年後に向けた指標> 19%削減(800L/月)
社会	①地域の子供たち向けの就業体験を推進する。 ②地域交流の一環として学校等へ展示物贈り物や寄付活動を推進する。 <(現状値)2021年の数値> ①1回/年 延べ10名参加 ②1万円/年	<2030年に向けた指標> ①6回/年・延べ60名参加 ②15万円/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①2回/年延べ20名参加 ②4万円/年
経済	ダイバーシティの実現を会社目標とし女性・高齢者・外国人・小さなお子様を持つ親御様・シングルマザー活躍の機会を創出する。 <(現状値)2021年の数値> ①女性管理者比率:5%(4人/80人) ②高齢者雇用比率:14%(11人/80人) ③外国籍職員比率:3.8%(3人/80人)	<2030年に向けた指標> ①20% ②30% ③20% <取組開始3年後に向けた指標> ①10% ②20% ③10%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 1月 31日
住 所 埼玉県さいたま市西区中釘652
県内企業等の名称 株式会社三幸製作所
代表者役職 氏名 代表取締役 金坂 良一

株式会社三幸製作所 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は、経営理念である「経営のいのちを繋ぐモノづくり」に基づき行動をし、地域社会の発展に貢献をする。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	エネルギー使用量の削減をするとともに環境配慮型車両導入の推進を行う <2021年> ① エネルギー使用量 119,829 kwh/年 ② 環境配慮型車両台数8台/66台	<2030年に向けた指標> ①20%削減 95,864kwh/年 ②20台 <取組開始3年後に向けた指標> ①10%削減 107,847 kwh/年 ②15台
社会	地域の小中学校のPTAが運営をする資源回収に協力し続ける <2021年> 段ボール186kg/年	<2030年に向けた指標> 35%UP 251kg/年 <取組開始3年後に向けた指標> 20%UP 223kg/年
経済	定年後も安心して働ける会社をつくり雇用の継続を行っていく <2021年> 65歳以上の雇用者 10名/94名	<2030年に向けた指標> 15名 <取組開始3年後に向けた指標> 13名

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 1月 31日
住 所 日高市女影515-6
県内企業等の名称 株式会社M'sワークス
代表者役職 氏名 代表取締役 水井将太

株式会社M'sワークス はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

弊社は経営理念である『住環境の価値向上』に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。弊社の基幹事業である鋼製建具工事は、高断熱窓の取付、高防犯玄関ドアの取付が主たるものであり、これらは居住者には生活の利便となって、社会的には省エネルギーとなって公益に利する。さらに新事業として展開した『経年集合住宅における、メーターボックス改修型宅配ボックスの設置』は、排出CO2の削減、宅配ドライバーの労務緩和に利するものである。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、今後益々埼玉県下の同士と想いを同じくし、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	作業車を環境配慮型車両にすることで、環境の改善に寄与する。 <(現状値)2021年の数値> ①作業車のうち環境配慮型車両:0台/3台 ②作業車1台あたりの燃費向上:現状13.0km/L	<2030年に向けた指標> ①作業車の50%を環境配慮型車に移行 ②20.0km/L <取組開始3年後に向けた指標> ①作業車の33%を環境配慮型車両に移行 ②16.0km/L
社会	女性の就業環境を充実させ、多様な働き方を推進する。 <(現状値)2021年の数値> ①女性の役職者登用:0人 ②女性の雇用率:14%(1人/7人)	<2030年に向けた指標> ①3人 ②25% <取組開始3年後に向けた指標> ①1人 ②20%
経済	経年集合住宅への宅配ボックス設置を通して、CO2削減、宅配ドライバーの労務緩和を目指す。 <(現状値)2021年の数値> 設置個数:50個/年	<2030年に向けた指標> 2,000個/年 <取組開始3年後に向けた指標> 800個/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 2月 1日
住 所 埼玉県深谷市大谷579-2
県内企業等の名称 有限会社 中央ビルメンテナンス
代表者役職 氏名 代表取締役 荒木 正宏

有限会社 中央ビルメンテナンス はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

弊社は、【人は財産】をモットーにこの会社に入社してよかったと女性及び高齢者の方の記憶に残るような企業を目指し、地域社会の発展に貢献します。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	LED化などによる会社のエネルギー使用量を削減(現状値 2021年) ①エネルギー使用量:14,400kw/年	<2030年に向けた指標> ① 25%削減 <取組開始3年後に向けた指標> ① 15%削減
社会	障害者及び女性の雇用を促進する。 (現状値 2021年実績) ①女性雇用人数 113名/176名 (全体の64%) ②障害者雇用人数 0名	<2030年に向けた指標> ① 女性雇用:132名 ②障害者雇用:3名 <取組開始3年後に向けた指標> ① 女性雇用:117名 ②障害者雇用:1名
経済	環境に配慮したアルカリ電解水のインターネット販売及び清掃洗剤変更による販売をを促進する。 (現状値 2021年) ①年間売上 100,000円	<2030年に向けた指標> ① 年間売上:500,000円 <取組開始3年後に向けた指標> ① 年間売上:200,000円

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 2月 1日
住 所 さいたま市見沼区深作1-10-4
県内企業等の名称 新和建設株式会社
代表者役職 氏名 代表取締役社長 中根 慎一

新和建設株式会社 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

新和建設株式会社は『顧客の要求事項を明確にし、規格、法規制を順守したうえで顧客が求める品質と顧客満足を実現し信頼される企業を目指す』という企業理念のもと事業活動に取り組んでいます。また、埼玉県より『多様な働き方認定企業』として認証されており、男女の仕事と育児・介護の両立や定年後の再雇用を推進していきます。全社員が事業活動に取り組むことにより「環境」・「社会」・「経済」の三側面の指標を目指し、SDGsの達成に努めてまいります。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	○社有車のハイブリット化、燃費の向上 【Co2排出削減】 <2020年度の数値> ①社有車(営業車)のハイブリット化 1台/3台 ②燃費率 10.8km/ℓ	<2030年に向けた指標> ①ハイブリット化 3台 ②燃費率 13.0km/ℓ <取組開始3年後に向けた指標> ①ハイブリット化 2台 ②燃費率 12.0km/ℓ
社会	○社員参加型・社会貢献活動の推進 <2020年度の数値> ①彩の国ロードサポート 2回/年(延べ10人参加) ②元荒川をきれいにする会等 5回/年(延べ10人参加)	<2030年に向けた指標> ①12回/年(24人)②7回/年(21人) <取組開始3年後に向けた指標> ①4回/年(12人)②7回/年(14人)
経済	○多様な働き方の推進 <2020年度の数値> ①男性社員の育児休暇取得人数:1人 ②高齢者再雇用人数:0人	<2030年に向けた指標> ①5人 ②3人 <取組開始3年後に向けた指標> ①2人 ②1人

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 1月 31日
住 所 埼玉県入間市狭山台4-8-14
県内企業等の名称 株式会社テラダイ
代表者役職 氏名 代表取締役 寺園 智樹

株式会社テラダイ はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社の経営理念に「顧客・取引先・地域社会・従業員・企業自身」の5つの満足を掲げており、これらはSDGsの持続可能な開発目標と方向性が一致している。全従業員一丸となり、SDGsの目標達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	ペーパーレス化の推進 〈現状【2021年度数値】〉 コピー用紙 使用枚数 69,500枚	<2030年に向けた指標> 70%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 30%削減
社会	地域社会の美化に努めるほか、地域活動 の協賛を行う。 〈現状【2021年度数値】〉 ①実施回数:0回 ※コロナ前2019年1回/年参加人数2名 ②協賛金:2件 計10,000円	<2030年に向けた指標> ①年4回参加人数 30名 ②6件 計30,000円 <取組開始3年後に向けた指標> ①年2回参加人数 10名 ②4件 計20,000円
経済	多様な働き方を推進するため、従業員の 有給休暇消化率を上げる。 〈現状【2021年度数値】〉 有給休暇取得日数:年間9日	<2030年に向けた指標> 年間15日 <取組開始3年後に向けた指標> 年間12日

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4 年 2 月 1 日
住 所 埼玉県川口市南鳩ヶ谷6-5-13
県内企業等の名称 株式会社 アイ建設
代表者役職 氏名 代表取締役 遠藤茂

株式会社 アイ建設 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

弊社は日頃より建設業界の「ダイバーシティ」と「デジタル化」を推進している。既に女性役職者登用やITシステム導入による職場環境改善を行っており、事業所の緑化やデジタル機器導入による資源の削減にも積極的に取り組んでいる。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであるが、今後はさらに地域環境や地域社会、森林の再生と保全へ向けた活動にも取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	FAXの送受信、会議資料、総務関連書類、工程表等の電子化をさらに進め、コピー用紙の使用枚数を削減する。 <(現状値)2021年の数値> 約24,000枚/年	<2030年に向けた指標> 2021年比20%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2021年比10%削減
社会	①「彩の国みどりの基金」に寄付を行う。 ②子ども食堂に米の寄付を行う。 <(現状値)2021年の数値> ①寄付金額:なし ②寄付数量:なし	<2030年に向けた指標> ①30,000円以上 ②100kg <取組開始3年後に向けた指標> ①10,000円以上 ②50kg
経済	埼玉県内の事業者との取引をさらに増やす。廃材を再利用した商品を開発し廃棄物の削減に努める。 <(現状値)2021年の数値> ①埼玉県内の取引事業社数:73社 ②廃材再利用商品数:なし	<2030年に向けた指標> ①新規取引10社 ② 3商品 <取組開始3年後に向けた指標> ①新規取引3社 ② 2商品

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 2月 2日

住 所 さいたま市浦和区高砂3-12-9

県内企業等の名称 埼玉県信用農業協同組合連合会

代表者役職 氏名 代表理事理事長 黒澤 潔

変更日:令和6年5月10日

埼玉県信用農業協同組合連合会 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

わたしたちJAバンク埼玉県信連は「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に賛同し、その達成に向けて、事業・活動に取り組めます。今後はさらに、わたしたちの事業や活動が与える多面的な影響にも配慮しながら、地球的視野に立ち、地域社会を構成する一員として組織・事業・経営の革新をはかり、社会的役割を誠実に果たします。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	【事業活動における脱炭素の取組】 ・EV車両、省電力設備等の導入 ・再エネ電力への転換 ・業務のペーパーレス化促進 2018年度 対象活動項目における CO2排出量 1,063t (2021年度排出量見込 957t)	<2030年に向けた指標> 2018年度対比 90%削減 <取組開始3年後(2024年)に向けた指標> 2018年度対比 50%削減
社会	【働きやすい職場づくり】 ・女性管理職※の登用割合向上 (※次長以上) 2021年度女性管理職割合 20.5%(9人/44人)	<2030年に向けた指標> 女性管理職割合 30% <取組開始3年後に向けた指標> 女性管理職割合 25%
経済	【農業・地域の成長支援】 ・農業資金融資残高の伸長 2021年度農業資金融資残高 97.9億円(見込)	<2030年に向けた指標> 農業資金融資残高 150億円 <取組開始3年後に向けた指標> 農業資金融資残高 110億円

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 2月 2日
住 所 埼玉県狭山市柏原337番地26
県内企業等の名称 小島化学薬品株式会社
代表者役職 氏名 代表取締役社長 五木田春夫

小島化学薬品株式会社 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は「貴金属製品の供給とリサイクルを推進するうえで、環境との調和を第一に考え、エネルギー・環境・IT等の各分野において、最先端技術を用いて社会に貢献する。」に基づき、限られた資源である貴金属とその応用技術を持続可能なものとするべく、資源のリサイクルに貢献するための努力を積み重ねて参ります。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献して参ります。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	①環境配慮型製品導入の推進 (名刺、封筒、梱包材、PR資料等) ②本社工場に供給する都市ガスにカーボンニュートラル都市ガスを導入することにより、CO2排出量を削減 (2021年の数値) ①導入品目 0件 ②CO2削減量 0t(CO2排出量現状値:4,106t/年)	<2030年に向けた指標> ①導入品目 5件 ②合計10,000tのCO2削減 <取組開始3年後に向けた指標> ①導入品目 3件 ②合計3,750tのCO2削減
社会	①近隣の小中学校、医師会への寄付件数 (2021年の数値) 寄付件数 10件(公益団体への寄付、近隣小中学校への物品寄付など) ②狭山市フードバンクへの食糧支援回数 (2021年の数値) 支援回数 0回	<2030年に向けた指標> ①寄付件数15件/年②支援回数2回/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①寄付件数13件/年②支援回数1回/年
経済	①有給休暇の取得日数の向上 (2021年の数値) 平均取得日数 11.7日/年	<2030年に向けた指標> ①平均取得日数13日/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①平均取得日数12日/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4 年 2 月 2 日
住 所 埼玉県草加市柿木町453番地1
県内企業等の名称 草加清掃有限会社
代表者役職 氏名 代表取締役 三川俊郎

草加清掃有限会社 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

私たちは地域社会に根付き、清掃業務、廃棄物及び資源物回収業務を行っています。当社は皆様が快適に生活していける環境づくりの一助として事業活動を行っています。持続可能な開発目標(SDGs)を掲げ、達成に向け行動することでSDGsの達成に貢献してまいります。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	複合機によるプリントアウト及びコピーをデータ化等により、コピー用紙使用枚数を削減する。 2021年 コピー用紙使用枚数 40,000枚	<2030年に向けた指標> 20%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 10%削減
社会	従業員の年次有給休暇の促進を図る。 2021年 有給取得平均5日	<2030年に向けた指標> 10日 <取組開始3年後に向けた指標> 7日
経済	高齢者が働ける環境づくりに取り組み、65歳以上の高齢者雇用数の増加を図る。 2021年2名/25名	<2030年に向けた指標> 4名/30名 <取組開始3年後に向けた指標> 3名/25名

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 2月 24日
住 所 埼玉県飯能市南町3番3号
県内企業等の名称 株式会社ヴェルペンファルマ
代表者役職 氏名 代表取締役 大野 泰規

株式会社ヴェルペンファルマ はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は企業理念である「笑顔・感動 創造企業」ーほっとカンパニー Welpen Pharmaーに基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	再生エネルギー利用率の向上及びコピー用紙使用枚数の削減を図る。 <(現状値)2021年の数値> ①再生エネルギー利用率:0%(使用電力量(従量電灯):8,746kWh) ②コピー用紙使用枚数:8,000枚	<2030年に向けた指標> ①10% ②30%削減 <取組開始3年後に向けた指標> ①5% ②10%削減
社会	患者の健康維持及び増進のため、管理栄養士による「栄養相談」を実施する。 地域の方々の健康のために、薬剤師・管理栄養士・調理師等によるセミナーを開催する。 <(現状値)2021年の数値> ①栄養相談実施件数:60回/年(60人/年) ②セミナー開催数:12回/年(60人/年)	<2030年に向けた指標> ①180回/年(180人/年) ②24回/年(120人/年) <取組開始3年後に向けた指標> ①120回/年(120人/年) ②18回/年(90人/年)
経済	女性の役職者登用比率向上を図る。 従業員の年次有給休暇取得率向上を図る。 <(現状値)2021年の数値> ①女性の役職者登用比率:44.0%(11人/25人) ②年次有給休暇取得日数:8.1日	<2030年に向けた指標> ①55.0% ②12日 <取組開始3年後に向けた指標> ①50.0% ②10日

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4 年 2 月 3日
住 所 所沢市けやき台二丁目31番2
県内企業等の名称 加藤商事株式会社
代表者役職 氏名 代表取締役 加藤 一博

加藤商事株式会社 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

加藤商事では事業を通じ長年培った「環境保護・インフラサービス」の知識・技術を生かし、「経済成長・社会的包摂・環境保護」の3つの主要素を調和させ、SDGs達成に貢献したいと考えております。更に、この取り組みを通じて「環境にやさしい住みよい街づくり」を推進し、常にお客様目線に立ったサービスの提供で、皆様に愛され信頼される企業市民を目指してまいります。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	コピー用紙の使用枚数削減 「2020年の数値」 165,000枚(コピー用紙購入実績)	<2030年に向けた指標> 20%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 10%削減
社会	自然環境整備の一環として、近隣の川や歩道の清掃活動 「2020年の数値」 ①川の清掃活動:年2回延べ16人 ②歩道の清掃活動:年2回延べ16人	<2030年に向けた指標> ①年4回 延べ32人 ②年4回 延べ32人 <取組開始3年後に向けた指標> ①年3回 延べ24人 ②年3回 延べ24人
経済	多様な働き方の推進 「2020年の数値」 ・高齢者雇用数 13人/80人 ・障害者雇用数 2人/80人 ・女性雇用数 6人/80人	<2030年に向けた指標> 高齢者雇用数 20人 障害者雇用数 4人 女性雇用数 10人 <取組開始3年後に向けた指標> 高齢者雇用数 15人 障害者雇用数 3人 女性雇用数 8人

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 1月 21日
住 所 埼玉県川越市小仙波町2丁目13番地2
県内企業等の名称 株式会社サーボ
代表者役職 氏名 代表取締役 高木 章裕

株式会社サーボ はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「Challenge & Idea」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	商用車を随時環境配慮型に更新し二酸化炭素の排出量を削減する。 商用車:EV:0台 HV:1台 普通車:2台 4tトラック1台(トータル:4台) 【2021年実績】 環境配慮型利用率:25%	<2030年に向けた指標> 環境配慮型車両 100% <取組開始3年後に向けた指標> 環境配慮型車両 50%
社会	ジュニアゴルファー育成の活動を推進するために、ジュニアゴルファーを含むプロアマコンペを開催する。 【2021年実績】 開催回数:0回	<2030年に向けた指標> 年4回開催 (延べ128名参加) <取組開始3年後に向けた指標> 年1回開催 (延べ24名参加)
経済	従業員の年次休暇取得日数の向上に取り組む。 【2021年実績】 取得日数1人当たり平均5.3日 ※7名で年間37日取得	<2030年に向けた指標> 1人当たり平均10日アップ <取組開始3年後に向けた指標> 1人当たり平均3日アップ

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和4年2月4日
住 所 埼玉県さいたま市中央区円阿弥7-8-17
県内企業等の名称 株式会社マスダ
代表者役職 氏名 代表取締役 宮島樹理

株式会社マスダ はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社経営理念である「自らの成長の為 互いを尊敬尊重し合い社会への貢献を主とし マスダに関わるすべての人の幸せを目指す」に基づき、責任あるビジネス行動を心掛ける。ものづくりを通じ、すべての人々にとって持続的な未来を目指し、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	省電力設備導入による電力使用量の削減に努める <(現状値)2021年の数値> 電力使用量280,812kwh/年	<2030年に向けた指標> 電力使用量:10%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 電力使用量:5%削減
社会	ワークライフバランス促進に向けた有給休暇取得率の向上をしていく <(現状値)2021年の数値> 有給休暇取得平均日数:6.3日/年	<2030年に向けた指標> 有給休暇取得平均日数:12日/年 <取組開始3年後に向けた指標> 有給休暇取得平均日数:8.5日/年
経済	高齢者雇用を積極的に進め、多様な働き方を推進する <(現状値)2021年の数値> 高齢者の雇用比率:8.3%(3人/36人)	<2030年に向けた指標> 20% <取組開始3年後に向けた指標> 10%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 2月 4日
住 所 埼玉県熊谷市筑波3-195
県内企業等の名称 株式会社かんぼ生命保険 熊谷支店
代表者役職 氏名 支店長 室井 剛

株式会社かんぼ生命保険 熊谷支店 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社の経営理念である「いつでもそばにいる。どこにいても支える。すべての人生を、守り続けたい。」を実現するため、保険の力でお客さまをお守りするという社会的使命を果たす。そのために持続可能な成長を目指し、社会課題の解決に貢献し、持続的な成長とSDGsの実現を目指し、貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	【プラスチック削減に向けた取り組み】 環境保護の貢献として、お客さまへの提出書類及び自支店で使用する際、資源ごみとしてリサイクル可能な紙のファイルの使用を強化 (2020年度使用実績) 紙のファイルの使用実績なし プラスチックファイルの使用枚数 2,400枚	<2030年に向けた指標> 2020年度比 クリアファイル使用の50%を紙ファイルに変更 <取組開始3年後に向けた指標> 2020年度比 クリアファイル使用の20%を紙ファイルに変更
社会	【ラジオ体操の普及の取り組み】 企業さまへ健康経営増進をラジオ体操を通じて取り組む。ラジオ体操未実施企業への実施訴求、声掛け、支援等によりラジオ体操実施企業を増やす (2020年度実績) 年間7社	<2030年に向けた指標> 年間30社 <取組開始3年後に向けた指標> 年間15社
経済	【業務の平準化による両立支援】 社員の仕事と家庭の両立のため、柔軟な勤務時間指定・スケジュール管理・仕事の協力によって繁忙月と閑散月の残業時間の差を減らす (2020年度実績) 繁忙月:17時間/月 閑散月 0.35時間/月 差16.5時間/月	<2030年に向けた指標> 差7.5時間/月 <取組開始3年後に向けた指標> 差10.0時間/月

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 2月 4日
住 所 埼玉県比企郡嵐山町花見台10-7
県内企業等の名称 株式会社ヤナギサワ
代表者役職 氏名 代表取締役 柳澤智彦

株式会社ヤナギサワ はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

私達株式会社ヤナギサワは環境に優しい職場づくりを目指す中で、従業員の働きやすさを考えた空間を提供するとともに、その1人1人が切削加工のプロ集団として技術と管理を磨き、日々不良の低減を最優先課題として邁進することで、廃棄物を減らし、地球環境にとっても、弊社に関わる全ての人達にとっても、やさしいものづくりを継続して努力します。これらの取り組みにより、SDGsの達成に貢献します。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	①電気使用量の削減 2021年使用電力=3,951,623kw ②大気汚染につながるオイルミストの削減 オイルミスト濃度の削減 弊社60期 (2020.9~2021.8) 0.94mg/m ³	<2030年に向けた指標> ①電気使用量 10%減(395,162kw減) ②オイルミスト濃度 0.85mg/m ³ <取組開始3年後に向けた指標> ①電気使用量 2%減(79,032kw減) ②オイルミスト濃度 0.89mg/m ³
社会	・多様な人材の雇用 2021年時点 ①外国人雇用人数:23人/98人(23%) ②高齢者雇用人数: 7人/98人(7%)	<2030年に向けた指標> ①外国人雇用人数:15人増加 ②高齢者雇用人数:8人増加 <取組開始3年後に向けた指標> ①外国人雇用人数:10人増加 ②高齢者雇用人数:3人増加
経済	①技能検定合格者の増加 不良率低減に直結する技能検定合格者を増やし良品の安定供給や新規の受注につなげる。 2021年時点 15人/98人 ②DX推進(時間外労働時間の削減) 間接部門時間外労働 一人当たり 2021年時点 21時間/月	<2030年に向けた指標> ①10人増加 ②10時間/月 <取組開始3年後に向けた指標> ①2人増加 ②16時間/月

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4 年 2 月 1 日
住 所 埼玉県さいたま市大宮区大門町
3丁目59番2号
県内企業等の名称 株式会社関東サービス工社
代表者役職 氏名 代表取締役 青木裕幸

株式会社関東サービス工社 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は、水道事業というライフラインに携わる企業として「未来につなぐ水の安心」という理念に基づき、地域社会の発展に貢献します。
この理念は、水の安心を未来につなぐという持続可能な社会の実現及び企業価値の向上を目指すものであり、社員一丸となり取り組むことにより、持続可能な開発目標(SDGs)の達成に貢献します。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	ペーパーレス化への取り組み。コピー用紙の使用枚数削減。 〈(現状値)2021年の数値〉 購入実績:50,000枚	<2030年に向けた指標> コピー用紙使用量:20%削減(10,000枚削減) <取組開始3年後に向けた指標> コピー用紙使用量:10%削減(5,000枚削減)
社会	地元人材の積極的採用と男性社員の育児休業取得率の向上。 〈(現状値)2021年の数値〉 ①地元人材採用割合:38%(25名/65名) ②男性社員の育児休業取得率:0%(男性社員育児休業取得なし)	<2030年に向けた指標> ①地元人材採用割合:50% ②男性社員の育児休業取得率:40% <取組開始3年後に向けた指標> ①地元人材採用割合:43% ②男性社員の育児休業取得率:30%
経済	多様な働き方の推進。 〈(現状値)2021年の数値〉 ①定年再雇用人数:6名/68名中 ②年次有給休暇取得日数:10日/年	<2030年に向けた指標> ①定年再雇用人数:12名 ②年次有給休暇取得日数:14日/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①定年再雇用人数:9名 ②年次有給休暇取得日数:12日/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4 年 2 月 1 日
住 所 埼玉県さいたま市浦和区高砂2-12-10
県内企業等の名称 みずほ証券株式会社 浦和支店
代表者役職 氏名 支店長 高松 重信
変更日 令和6年5月10日

みずほ証券株式会社 浦和支店 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は、いかなる時代にあっても変わることのない価値を創造し、お客様、経済、社会に《豊かな実り》を提供することを企業理念に掲げております。
浦和支店としては、上記の理念に沿ってサステナブルファイナンスへの取り組みや環境保全への取り組みなどを行い、埼玉県のSDGsの達成に貢献してまいります。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	温室効果ガス排出量削減 【2019年度】41.871984(t-CO ₂ /kWh) 【2020年度】39.56211(t-CO ₂ /kWh) 《浦和支店床面積 669.52㎡》	<2030年に向けた指標> 35%削減(2019年度比) <取組開始3年後に向けた指標> 9.5%削減(2019年度比)
社会	サステナブルファイナンスの認知向上や金融リテラシー向上に向けて、県内の自治体・企業、学校などへ勉強会やミーティングなどを開催 《2021年度 2回開催2法人参加》	<2030年に向けた指標> 年間7回開催7法人参加 <取組開始3年後に向けた指標> 年間5回開催5法人参加
経済	サステナブルファイナンスにおいて、SDGs債などの保有法人数の拡大 《2021年度 SDGs債の法人投資家7件》	<2030年に向けた指標> 年間10件取引 <取組開始3年後に向けた指標> 年間8件取引

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4 年 2 月 5 日
住 所 埼玉県所沢市林一丁目306番地の7
県内企業等の名称 長沼商事株式会社
代表者役職 氏名 代表取締役社長 長沼 浩

長沼商事株式会社 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「環境負荷の少ない社会の実現」に基づき行動し、地域社会の発展と社会環境に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	Co2削減に向けて取り組む。 <2021年の現状> ・LED導入率70%(160本/230本)	<2030年に向けた指標> ・LED導入率:100% <取組開始3年後に向けた指標> ・LED導入率:80%
社会	働き方改革を通じ、年間休日を増やす。 <2021年の現状> ・年間休日95日	<2030年に向けた指標> 年間休日120日 <取組開始3年後に向けた指標> 年間休日102日
経済	①食糧問題解決のため植物工場の試験プラントを新規開設し、バジルを販売する。 ②高齢者雇用を推進する。 <2021年の現状> ①開設準備中。 ②高齢者雇用人数6人/32人	<2030年に向けた指標> ①1日1,000株を安定生産。②10人雇用 <取組開始3年後に向けた指標> ①1日100株を安定生産。②8人雇用

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4 年 2 月 5 日
住 所 春日部市緑町5-7-27
県内企業等の名称 株式会社コダマホーム
代表者役職 氏名 小玉 和彦

株式会社コダマホーム はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「人の幸せは安らぐ住まいにあり 家造りこの道 我社の永命なり」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標SDGsと同じ方向を目指しているものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことによりSDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	エネルギー使用量の削減 <(現状値)2021年の数値> エネルギー使用量:32,307kwh	<2030年に向けた指標> 15%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 5%削減
社会	社会貢献活動の推進 古利根川清掃・街の美化活動への参加 <(現状値)2021年の数値> 年0回	<2030年に向けた指標> 2回/年 延べ30人 <取組開始3年後に向けた指標> 1回/年 延べ15人
経済	国産材の利用を増やし、国内林業関係の 活性化に貢献 <(現状値)2021年の数値> 国産材利用割合:30% 実際の量:27.3 m ³	<2030年に向けた指標> 国産材利用割合:40% 実際の量:46.8m ³ <取組開始3年後に向けた指標> 国産材利用割合:35% 実際の量:36.4m ³

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 2月 6日
住 所 埼玉県新座市中野1-14-5
県内企業等の名称 株式会社青木商事
代表者役職 氏名 代表取締役 青木和巳

株式会社青木商事 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は真心を込めた良いサービスを提供し顧客の信頼を得るとともに、従業員が働きがいを感じながら安心して働ける環境を整備し、誰もが安心できる社会づくりを目指します。
この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、従業員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献してまいります。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	自社保有トラックをクリーン・ディーゼル・エンジン車へシフトし、CO2排出量の削減に取り組む。 <(現状値)2021年の数値> クリーン・ディーゼル・エンジン車保有割合:20%(2台/10台)	<2030年に向けた指標> 100% <取組開始3年後に向けた指標> 50%
社会	多様な働き方実践企業認定制度の指標を基に、更なる企業のダイバーシティ化を推進していく。 <(現状値)2021年の数値> 男性従業員の育児休暇取得 0% (男性の育児休暇取得実績なし)	<2030年に向けた指標> 50% <取組開始3年後に向けた指標> 30%
経済	従業員の健康と生活に配慮し、年次有給休暇取得日数の向上のため、取得しやすい仕組みの整備など、働き方改革の推進を目指す。 <(現状値)2021年の数値> 平均取得日数 7日	<2030年に向けた指標> 10日以上 <取組開始3年後に向けた指標> 9日

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 2月 7 日
住 所 東松山市下唐子1437-4
県内企業等の名称 株式会社ユーズドネット
代表者役職 氏名 代表取締役 徳田 真人

株式会社ユーズドネット はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

「リユースで心からの笑顔を増やします」この経営理念に従い、環境、社会、経済に優しい取り組みを行い、事業内外を通じてSDGs達成に貢献する

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	①工場内の蛍光灯をLED化して消費電力をカットする。 ②ITを活用して紙の使用を削減する。 <(現状値)2021年の数値> ①LED化率:80%(192本/240本) ②コピー用紙使用枚数:84,000枚/年	<2030年に向けた指標> ①LED化率:100% ②使用枚数75%削減 <取組開始3年後に向けた指標> ①LED化率:90% ②使用枚数50%削減
社会	SDGsへの理解増進のための地域住民等に向けたカードゲームコンテンツの提供 <現状の数値> 2回/年間 参加10名	<2030年に向けた指標> 24回/年間 120名 <取組開始3年後に向けた指標> 12回/年間 60名
経済	リユース事業を通じて、 廃棄物の削減を行う <現在の数値> 年間販売台数:48,000台	<2030年に向けた指標> 年間56,000台 <取組開始3年後に向けた指標> 年間52,000台

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 2月 7日
住 所 大里郡寄居町三ヶ山328
県内企業等の名称 株式会社アイル・クリーンテック
代表者役職 氏名 代表取締役 藤生 光博

株式会社アイル・クリーンテック はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は環境理念として「当社の主要事業である食品廃棄物のリサイクル業が、地域社会に密着し、良
好な生活環境の維持に深くかかわっている事を踏まえ、さらに人と自然が調和した清潔な環境の推進
に配慮した事業活動を通じて、美しい地球環境保全の継続的向上に努める」としている。この環境理念
に基き、「環境」「社会」「経済」の3点についての取組を以下に記載する。これらの取組によりSDGsの
達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	エネルギー使用量を抑えてCO ₂ 排出量を減らす。工場から排出している産廃量を抑制する。 <(現在値)2021年の数値> ①CO ₂ 排出量:415,317kg ②産業廃棄物量:134,850kg	<2030年に向けた指標> ①25%削減 ②25%削減 <取組開始3年後に向けた指標> ①10%削減 ②10%削減
社会	環境学習として出前授業の実施を積極的に行う。また、工場見学や職場体験の受入を推進する。 <(現在値)2021年の数値> ①出前授業活動:3回/年 参加人数30名 ②工場見学、職場体験:14件/年 参加人数42名	<2030年に向けた指標> ①8回/年 参加人数80名以上 ②25件/ 参加人数80名以上 <取組開始3年後に向けた指標> ①5回/年 参加人数50名以上 ②20件/年 参加人数60名以上
経済	原則従業員は正規雇用とし、安定した生活を送れる体制とし、また超勤時間を削減する。 <(現在値)2021年の数値> ①正規雇用の人数:11人 ②月の超勤時間の平均 44.8h	<2030年に向けた指標> ①正規雇用13人(希望者全員) ②月超勤平均30h <取組開始3年後に向けた指標> ①正規雇用12人(希望者全員) ②月超勤平均40h

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 2月 7日
住 所 埼玉県久喜市鷲宮2-10-8
県内企業等の名称 株式会社星野組
代表者役職 氏名 代表取締役 星野 守男

株式会社星野組 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念の基本である「顧客からの信頼／地域社会への貢献／技術力の向上／人材の尊重／安全・安心の提供」に基づき優れた技術力と創造性豊かな企業として、地域社会の発展と安全・安心な街づくりに貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	コピー用紙の使用量を削減する。 <2021年の数値> コピー用紙使用量:92,200枚	<2030年に向けた指標> 30%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 10%削減
社会	社会貢献活動として「ロードサポート」及び「リバーサポート」の継続及び推進をする。 <2021年の数値> ロードサポート及びリバーサポート活動: 年5回 延べ24人参加	<2030年に向けた指標> ロードサポート及びリバーサポート 年5回 延べ50人 <取組開始3年後に向けた指標> ロードサポート及びリバーサポート 年5回 延べ30人
経済	定年後の再雇用制度を積極的に進め、雇用拡大を図る。 <2021年の数値> 定年(65歳)後の再雇用人数:2人	<2030年に向けた指標> 定年(65歳)後の再雇用人数:4人 <取組開始3年後に向けた指標> 定年(65歳)後の再雇用人数:3人

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和4年 2月 7日
住 所 埼玉県八潮市木曾根657-5
県内企業等の名称 株式会社 前田製作所
代表者役職 氏名 代表取締役 前田 稔彦

株式会社 前田製作所 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社の経営理念「建築を通じ社会に貢献しよう」をもとに日々変わりゆく社会の中で人として、会社として、一つの経済の歯車になって、SDGsの目標達成に向け取り組みを積極的に行って参ります。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	ハイブリット車(低燃費車)の導入をし CO2排出量(燃料)の削減 現状 ハイブリット車(4台/11台)	<2030年に向けた指標> 全車ハイブリット車(低燃費車)を導入 <取組開始3年後に向けた指標> ハイブリット車(低燃費車)を増車(6台/11台)
社会	ロードサポート活動に参加 年2回/延べ10人 ロードレポーター活動に参加 年3カ所	<2030年に向けた指標> 年4回延べ40人、年8カ所 <取組開始3年後に向けた指標> 年3回/延べ20人、年5カ所
経済	有給休暇取得日の増加 現在、全従業員年平均6.3日取得	<2030年に向けた指標> 全従業員年平均 10日取得 <取組開始3年後に向けた指標> 全従業員年平均 8日取得

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和4年2月7日
住 所 埼玉県八潮市木曽根546-1
県内企業等の名称 株式会社コーエイクリーン
代表者役職 氏名 代表取締役 渡部潤也

株式会社コーエイクリーン はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は、エコアクション21の認証を取得しており、法令を遵守し、継続的に環境に取り組んでいる。地域への環境負荷低減とともに責任ある資源の利用を行い、3R(リデュース、リユース、リサイクル)活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	エコアクション21の取組の推進により Co2排出量を削減する。 【2020年の数値】 ・1,677t/年	<2030年に向けた指標> 30%削減(2020年1,677t→1,174t) <取組開始3年後に向けた指標> 10%削減(2020年1,677t→1,509t)
社会	年次有給休暇の取得日数の取りやすい環境を作る。 【2020年の数値】 ・年次有給休暇取得率39%(7日/年)	<2030年に向けた指標> 年次有給休暇取得率85% <取組開始3年後に向けた指標> 年次有給休暇取得率60%
経済	多様な働き方を推進する。 (定年後再雇用制度確立) <2020年の数値> 高齢者(60歳以上)の雇用: 2.5%(1人/40人)	<2030年に向けた指標> 高齢者の雇用 12% <取組開始3年後に向けた指標> 高齢者の雇用 10%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和4年2月7日
住 所 埼玉県八潮市木曽根546-1
県内企業等の名称 株式会社コーエイサービス
代表者役職 氏名 代表取締役 江口義則

株式会社コーエイサービス はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は、エコアクション21の認証を取得しており、法令を遵守し、継続的に環境に取り組んでいる。地域への環境負荷低減とともに責任ある資源の利用を行い、3R(リデュース、リユース、リサイクル)活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	エコアクション21の取組の推進により Co2排出量を削減する。 【2020年の数値】 ・555t/年	<2030年に向けた指標> 30%削減(2020年555t→389t) <取組開始3年後に向けた指標> 10%削減(2020年555t→500t)
社会	年次有給休暇の取得日数の取りやすい環境を作る。 【2020年の数値】 ・年次有給休暇取得率40%(8日/年)	<2030年に向けた指標> 年次有給休暇取得率85% <取組開始3年後に向けた指標> 年次有給休暇取得率60%
経済	多様な働き方を推進する。 (定年後再雇用制度確立) <2020年の数値> 高齢者(60歳以上)の雇用: 6%(2人/30人)	<2030年に向けた指標> 高齢者の雇用 12% <取組開始3年後に向けた指標> 高齢者の雇用 10%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4 年 2 月 7 日
住 所 埼玉県さいたま市大宮区堀の内町1-697
県内企業等の名称 株式会社 榊徳
代表者役職 氏名 代表取締役 星野 敏之

株式会社 榊徳 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は、経営理念である「不易流行」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。この考え方は、持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	ガソリン使用量を削減するため、営業社用車を環境配慮型車両にする。 <2021年実績> 5台/9台(56%)	<2030年に向けた指標> 12台/12台(100%) <取組開始3年後に向けた指標> 8台/10台(80%)
社会	年次有給休暇所得率の向上 <2020年度実績一人当たり平均8.0日/年>	<2030年に向けた指標> 有休休暇取得率の向上 12.0日/年 <取組開始3年後に向けた指標> 有休休暇所得率の向上 10.0日/年
経済	超過労働時間の削減 <2021年度実績 月平均超過労働時間 23時間35分/人>	<2030年に向けた指標> 18時間00分/人 <取組開始3年後に向けた指標> 20時間00分/人

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 2月 7日
住 所 埼玉県狭山市北入曾1517-69
県内企業等の名称 NPO法人ブルースター
代表者役職 氏名 代表理事 村岡幸司

NPO法人ブルースター はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

障害を抱えた方の偏見、差別等をなくし、明るく、楽しく、安心安全で暮らせるまちづくりに貢献する。
この考え方は持続可能な開発目標と同じ方向を目指すものであり、職員一人一人が誠実に事業活動に
取り組むことで、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	コピー用紙使用枚数を削減する。 <(現状値)2021年の数値> コピー用紙使用枚数:1,200枚/年	<2030年に向けた指標> コピー用紙使用枚数40%削減 <取組開始3年後に向けた指標> コピー用紙使用枚数15%削減
社会	内部障害を抱えている方への理解、認知度が低い為、社会参加(地域清掃、地域行事)を積極的に行い、交流の機会を創出する。 <(現状値)2021年の数値> 0回	<2030年に向けた指標> 地域活動参加 (年4回/24人) <取組開始3年後に向けた指標> 地域活動参加 (年2回/6人)
経済	新卒採用などの活動範囲を広め、介護に携わる若い人財の担い手を増やす。 <(現状値)2021年の数値> 職員総数5名	<2030年に向けた指標> 5名雇用(未経験者) <取組開始3年後に向けた指標> 1名雇用(福祉学校卒)

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 2月 8日
住 所 越谷市南越谷1-16-13
県内企業等の名称 株式会社ティー・アイ・シー
代表者役職 氏名 代表取締役社長 小河原清治

株式会社ティー・アイ・シー はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

株式会社ティー・アイ・シーは、国際連合が掲げるSDGs(Sustainable Development Goals:持続可能な開発目標)を含めた社会的課題の解決に向けて、安心・安全な社会の構築に資するシステム・サービスを提供するなど、持続可能な社会づくりに貢献することを目指し、SDGsの達成に貢献していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	Co2排出削減のための取り組みを行う。 <(現状値)2021年の数値> ①オフィスの照明器具:LED化率:0% ②コピー用紙の削減:12万枚/年	<2030年に向けた指標> ①LED100% ③50%削減 <取組開始3年後に向けた指標> ①LED80% ②20%削減
社会	さいたま緑のトラスト協会への下草刈りや清掃活動に参加することで埼玉の優れた自然や貴重な歴史的環境を保全する <(現状値)2021年の数値> ①トラスト協会への寄付金 1万円/年 ②保全活動への参加:0回	<2030年に向けた指標> ①寄付金5万円/年 ②年10回/延べ15名参加 <取組開始3年後に向けた指標> ①寄付金2万円/年 ②年3回/延べ5名参加
経済	女性の管理職登用や男性の育児休業取得、テレワークを推進するなど、多様な働き方を推進する。 <(現状値)2021年の数値> ①女性の管理職比率:6%(1人/16人) ②男性育児休業取得率:0%(0人/1人) ③テレワーク率:30%(45人/150人)	<2030年に向けた指標> ①20% ②100% ③60% <取組開始3年後に向けた指標> ①10% ②50% ③50%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和4年 2月 4日
住 所 埼玉県川口市緑町8-24
県内企業等の名称 株式会社グリットアーツ
代表者役職 氏名 代表取締役 関口真由美

株式会社グリットアーツ はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は、「お客様と同じ気持ちでハードウェアに向き合い、サービスとサポートを提供という」理念に基づき行動し、「持続可能な開発目標(SDGs)」達成に向けた貢献を企業活動の中で推進することにより、持続可能な社会の実現に貢献します。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	コピー用紙の使用枚数の削減 <現状値(2021年の数値)> 7,200枚/年(A4用紙)	<2030年に向けた指標> 50%削減する <取組開始3年後に向けた指標> 10%削減する
社会	従業員の有給休暇取得日数の増加 <現状値(2021年の数値)> 平均:6.25日/年	<2030年に向けた指標> 従業員の有給休暇取得日数5日増加 <取組開始3年後に向けた指標> 従業員の有給休暇取得日数2日増加
経済	男性の育児休暇取得率の向上 <現状値(2021年の数値)> 育児休暇を取得した男性社員の割合 0%(0人/7人)	<2030年に向けた指標> 100%達成を目指す <取組開始3年後に向けた指標> 10%達成を目指す

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 2月 8日
住 所 埼玉県志木市上宗岡2-20-31
県内企業等の名称 アクアイースト株式会社
代表者役職 氏名 代表取締役 大村相基

アクアイースト株式会社 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

経営理念 「見つめ続けます。水未来」の実現へ
1. 生活になくてはならない「水」に関わり地域社会に貢献します。
2. 顧客に信頼され、任される企業として日々努力します。
3. 人を育て、人を活かし、活力ある企業を目指します。
当社の経営理念は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことで、SDGsの達成に貢献します。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	水使用量の削減とコピー用紙の削減 ①水使用量(本社) 2021年度(見込) 計200m ³ ②コピー用紙(本社) <2021年度発注枚数(見込)> A4用紙73,000枚	<2030年に向けた指標> ①5%削減 ②30%削減 <取組開始3年後に向けた指標> ①3%削減 ②10%削減
社会	社会貢献活動を行っている団体への寄付・協賛 <2021年度の数值(見込)> 金額:30,000円	<2030年に向けた指標> 200,000円 <取組開始3年後に向けた指標> 100,000円
経済	多様な働き方の推進 <2021年の数值> ①高齢者雇用比率引上げ(60歳以上):16.8% (20名/119名) ②若手の管理職登用(34歳以下):0名/11名	<2030年に向けた指標> ①20% ③2名 <取組開始3年後に向けた指標> ①18% ②1名

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4 年 2 月 8 日
住 所 埼玉県吉川市三輪野江2380-1
県内企業等の名称 株式会社ビバクリーン
代表者役職 氏名 代表取締役 芝崎 哲彌

株式会社ビバクリーン はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

私たち株式会社ビバクリーンは、「キレイを提供する」をモットーに、産業廃棄物の収集運搬を行う会社です。顧客に負担を掛けない行き届いたサービスと廃棄物の適正処理により、ゴミの「困った」を減らし、ビジネスの円滑化をサポートいたします。さらに以下の目標達成を目指すことで、社員一同SDG'sの意義を共有し、より地域社会から必要とされる企業となり、成長することで、SDGsの達成に貢献していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	CO2排出量の削減 営業車に電気自動車を導入する。 2021年現在 0台/2台	<2030年に向けた指標> 2台 <取組開始3年後に向けた指標> 1台
社会	①近隣の清掃活動を行う 2021年の実績 0回・0人/年 ②通学路での小学生の見送り・交通誘導 2021年の実績 0回/年	<2030年に向けた指標> ①3回・30人/年 ②30回/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①1回・10人/年 ②10回/年
経済	多様な雇用の推進 高齢者(65歳以上)の雇用を行う 2021年現在 0人/10人	<2030年に向けた指標> 3人雇用 <取組開始3年後に向けた指標> 1人雇用

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和4年2月6日
住 所 埼玉県比企郡ときがわ町玉川3700
県内企業等の名称 株式会社温泉道場
代表者役職 氏名 代表取締役 山崎寿樹

株式会社温泉道場 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「おふろから文化を発信する」にに基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	コピー用紙の使用枚数を削減する <(現状値)2021年の数値> ・コピー用紙の使用枚数(店舗あたり年間平均)59,850枚	<2030年に向けた指標> ・コピー用紙の使用枚数(店舗あたり年間平均)20%削減(47,880枚) <取組開始3年後に向けた指標> ・コピー用紙の使用枚数(店舗あたり年間平均)10%削減(53,865枚)
社会	地域資源の活用、地域の森を守る <(現状値)2021年の数値> ・間伐材利用量(年間) 11,299kg	<2030年に向けた指標> ・間伐材利用量(年間) 15,000kg <取組開始3年後に向けた指標> ・間伐材利用量(年間) 13,000kg
経済	多様な人材が十分に活躍できる環境の整備 <(現状値)2021年の数値> ・女性の部長級役職者数 16%(1人/6人)	<2030年に向けた指標> ・女性の部長級役職者数 30% <取組開始3年後に向けた指標> ・女性の部長級役職者数 22%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 2月 7日
住 所 埼玉県鴻巣市本町4-3-23
県内企業等の名称 株式会社アサヒコミュニケーションズ
代表者役職 氏名 代表取締役 新井貴之

株式会社アサヒコミュニケーションズ はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

株式会社アサヒコミュニケーションズは、デジタル、フィジカルに限らずあらゆるコミュニケーションサービスを主な事業領域として、持続可能な未来社会実現のために環境と社会に配慮した事業活動を通じて社会責任を果たし、お客様や地域の期待に応えていきます。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	①ペーパーレス化の促進でコピー用紙を削減。 →2021年期使用量46,000枚 ②全社照明のLED化 →2022年1月時点 社内のLED化率30%(100基/324基)	<2030年に向けた指標> ①65%削減 ②社内のLED化率100% <取組開始3年後に向けた指標> ①35%削減 ②社内のLED化率50%
社会	社会貢献活動として工場見学の受け入れを行う。 →2021年期 0件	<2030年に向けた指標> 年間5件 延べ20名以上の受入 <取組開始3年後に向けた指標> 年間3件 延べ10名以上の受入
経済	①グリーン適合製品件数を増加させる。 →2022年1月時点 5件 ②企業の課題の抽出とその課題の提案件数を増加させる。 →2022年1月時点60件	<2030年に向けた指標> ①100件 ②600件 <取組開始3年後に向けた指標> ①25件 ②200件

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 2月 24日
住 所 埼玉県志木市本町5-22-26 2階
県内企業等の名称 株式会社遠興 東京営業所
代表者役職 氏名 所長 正根寺 悠介

株式会社遠興 東京営業所 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「興業為使命」に基づき行動し、一人一人が新しいアイデアを出し、新しいビジネスに挑戦し、地域社会に貢献致します。この考えは、持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、目標達成のために社員一同が誠実に活動を取り組むことによりSDGsの達成に貢献していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	廃棄するゴミ量の削減、及び二酸化炭素排出量の削減 【現状値】(2021年の数値) ①ゴミ量:674Kg/年 ②二酸化炭素量:20,527Kg/年	<2030年に向けた指標> ①30%削減 ②20%削減 <取組開始3年後に向けた指標> ①10%削減 ②10%削減
社会	エコアクション認定企業(No.1771)として地域のクリーン活動を実施。 【現状値】(2021年の数値) 年1回/のべ9人参加	<2030年に向けた指標> 年3回/のべ100人参加 <取組開始3年後に向けた指標> 年2回/のべ35人参加
経済	多様な働き方を推進する。 【現状値】(2021年の数値) ①定年後再雇用数:0名/9名 ②女性採用率の向上:30%(3名/9名)	<2030年に向けた指標> ①3名/12名 ②50%(6名/12名) <取組開始3年後に向けた指標> ①1名/10名 ②40%(4名/10名)

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 2月 9日
住 所 越谷市越ヶ谷3-2-28みのるハイツ1F
県内企業等の名称 株式会社ホームチームZ
代表者役職 氏名 代表取締役 木上 良

株式会社ホームチームZ はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は、住宅リフォーム工事を中心とした事業活動において、『事業に関わるすべての人々とひとつのチームとなり、地域住民の暮らしに寄り添うことで、地域の住環境および地域社会を持続可能でより良いものにしていくこと』を目指しています。
この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、従業員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献して参ります。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	分別の推進:廃棄物総量に占める、混合廃棄物量を削減することで、リサイクル率向上を図る。 <(現状値)2021年の数値> 88.2% (混合廃棄物75m ³ /廃棄物総量85m ³)/年	<2030年に向けた指標> 80% <取組開始3年後に向けた指標> 85%
社会	社員参加型の社会貢献活動の推進: 「使用済み切手運動」へ参加する。 <(現状値)2021年の数値> 使用済み切手寄付枚数:0枚/年 ※2022年より取組開始	<2030年に向けた指標> 200枚/年 <取組開始3年後に向けた指標> 120枚/年
経済	多様な働き方の推進:女性の管理職登用を増加させる。 <(現状値)2021年の数値> 女性の管理職人数:0名(/女性社員2名)	<2030年に向けた指標> 2名 <取組開始3年後に向けた指標> 1名

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和4年2月9日
住 所 埼玉県八潮市大瀬5-15-21
県内企業等の名称 三和建設工業株式会社 埼玉支店
代表者役職 氏名 代表取締役 四宮 友彬

三和建設工業株式会社 埼玉支店 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は、「季節が映える、くらしと地域のサポーター」というスローガンのもと、環境経営宣言を掲げ、地域に貢献してまいりました。中でも、環境に優しい建築資材の開発・工法の採用をはじめ、植樹活動や地域ボランティア活動といった取り組みは、持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであります。社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献してまいります。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	1本で広葉樹約20本分のCO2を吸収するといわれる、桐の植樹活動に取り組み、CO2を削減します。 <2021年現状> 桐の植樹本数…未実施 (2021年以前までの植樹合計本数…100本)	<2030年に向けた指標> 植樹本数 50本/年 <取組開始3年後に向けた指標> 植樹本数 30本/年
社会	地域ボランティア活動の一環として、水害・地震に対する講演会などの防災、防犯活動に取り組み、会社全体での社会貢献を目指します。 <2021年現状> 地域4自治会と合同講演会(年2回) 延べ参加人数 4人	<2030年に向けた指標> 講演会 年2回 延べ20人参加 <取組開始3年後に向けた指標> 講演会 年2回 延べ10人参加
経済	環境に優しい建築資材・工法を採用した物件を増やします。(資材:桐主材防火戸。CO2削減量72.1kg/面 工法:両断熱工法。冷暖房費30%~40%削減。) <2021年現状> 1棟 (足立区北千住/senju蔵)	<2030年に向けた指標> プラス3棟 合計5棟 <取組開始3年後に向けた指標> プラス1棟 合計2棟

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和4年2月9日
住 所 さいたま市浦和区常盤9丁目5番8号
県内企業等の名称 埼玉測量設計株式会社
代表者役職 氏名 代表取締役 小山 祥史

埼玉測量設計株式会社 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

弊社は、『わが社は社会のために存続する。変革時代のサービスを追求しよう』という経営理念に基づき、対外的にはわが社の存在意義を公約し、社内的には社員の方向性を統一し、中長期的な未来を見据えた事業活動に取り組んでまいります。
また、各自の自律、組織の競争力強化を目指し下記目標に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献します。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	①事業所敷地内の緑化率を上げる <2021年の数値> 5%(外周緑化4.3m/88m) ②ペーパーレス化を推進し、紙及び印刷資源の削減を目指す <2021年の数値> 印刷枚数 年17万枚	<2030年に向けた指標> ①緑化率30%(26.4m)②印刷枚数30%(51,000枚)減 <取組開始3年後に向けた指標> ①緑化率15%(13.2m)②印刷枚数10%(17,000枚)減
社会	社会貢献活動を推進する <2021年の数値> ①地域の美化活動(清掃)に参加 年1回・延べ8人 ②緑のトラスト基金への寄付額を増額する <2021年の数値>寄付額:年1口(1万円)	<2030年に向けた指標> ①年2回・延べ24人(活動エリアの拡大)②寄付額:年3口(3万円)以上 <取組開始3年後に向けた指標> ①年1回・延べ16人(作業エリアの拡大)②寄付額:年2口(2万円)以上
経済	DX関連機器及びICT活用による測量業務の外業時間削減に努める <2021年の数値> 外業時間 1人当り98時間/月	<2030年に向けた指標> 外業時間 1人当り88時間/月(10%減) <取組開始3年後に向けた指標> 外業時間 1人当り92時間/月(5%減)

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 2月 1日
住 所 埼玉県深谷市西島町2-13-3
県内企業等の名称 株式会社大慶堂
代表者役職 氏名 代表取締役社長 大谷 まり子

株式会社大慶堂 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

「『健康のイノベーション』を合言葉とし、大慶堂に関わるすべての人の健康と幸せのために専門家としての役割を徹底的に果たします」という当社の企業理念に基づき行動し、保険調剤薬局業の他、訪問看護事業、飲食業、エステティック業を行っています。
人々が自分にあった健康のカチを手に入れられるようSDGsの達成に貢献してまいります。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	照明器具のLED化や照明時間の短縮による電力使用に基づいたCo2排出量を削減する <(現状値)2021年の数値> Co2排出量:116トン	<2030年に向けた指標> Co2排出量30%削減(約82トン) <取組開始3年後に向けた指標> Co2排出量15%削減(約99トン)
社会	①障がい者雇用率のアップ ②多様な働き方実践企業ゴールドからのランクアップを目指し、有給休暇取得率をアップ <(現状値)2021年の数値> ①障がい者雇用率:2.4%(2人/82人) ②有給休暇取得率:68%	<2030年に向けた指標> ①4% ②100% <取組開始3年後に向けた指標> ①3% ②85%
経済	地域産業振興の為、飲食部門において廃棄予定野菜の仕入れを導入し、野菜のまち深谷の農業従事者の所得向上に貢献する。 <(現状値)2021年の数値> 未導入の為0円	<2030年に向けた指標> 年間20万円の仕入れ <取組開始3年後に向けた指標> 年間10万円の仕入れ

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和4年2月9日
住 所 埼玉県新座市中野2-2-22
県内企業等の名称 株式会社司建設
代表者役職 氏名 代表取締役 横田裕昭

株式会社司建設

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

丁寧な仕事で顧客の満足度向上に努め、水資源や住環境の維持・向上に積極的に取り組み、地域社会の発展に貢献します。
企業運営や人材育成において働きやすさや快適さを追求し、効率化を進めた社内環境のアップデートを全社員が自覚的かつ誠実に取り組むことにより、持続可能な開発目標(SDGs)達成に貢献します。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	①太陽光発電を活用し、電気使用量を削減。②エコマークの文房具への適時切り替えを図る。 [2021年の数値] ①エネルギー使用量:248,697kw ②エコマーク文具の使用率:50.3% 現在の使用量:17品目/32品目	<2030年に向けた指標> ①エネルギー使用量:10%削減 ②エコマーク文具の使用率:65% <取組開始3年後に向けた指標> ①エネルギー使用量:2%削減 ②エコマーク文具の使用率:55%
社会	データのクラウドでの共有の推進を図り、作業効率の向上を目指し、時間外労働時間を削減する。 ・昨年度末にクラウドシステムを導入 [2021年の数値] ・月平均所定外労働時間:16時間	<2030年に向けた指標> 月平均所定外労働時間:9時間 <取組開始3年後に向けた指標> 月平均所定外労働時間:13時間
経済	従業員の安全と技術向上で多様な働き方を推進するため、資格の取得を支援する。 [2021年の数値] ・平均取得資格数:9件	<2030年に向けた指標> 平均取得資格数:15件 <取組開始3年後に向けた指標> 平均取得資格数:12件

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 2月 9日
住 所 越谷市三野宮820
県内企業等の名称 公立大学法人埼玉県立大学
代表者役職 氏名 理事長 田中 滋

公立大学法人埼玉県立大学 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

本学は、基本理念として「陶冶、進取、創発」を定めている。この方針は持続可能な開発目標(SDGs)に沿うものであり、特にSDGsのビジョンにある「すべてのレベルにおいて質の高い教育、保健医療及び社会保護に公平かつ普遍的にアクセスできる世界。」に大学として日々取り組んでおり、これからもこれらの活動を通じて大学としてSDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	全学的なDX化によって業務効率・教育研究活動を見直し、エネルギー資源の削減を達成する。 <(現状値)2020年度の数値> コピー用紙87.5万枚 ※事務局分のみ	<2030年に向けた指標> 50%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 5%削減
社会	リカレント教育やオープンカレッジ講座を通じ、その時々ニーズを踏まえた質の高い教育・学習機会を提供する。 <(現状値)2020年度の数値> オープンカレッジ講座の開催数 9講座・延べ13回	<2030年に向けた指標> 10講座・延べ17回 <取組開始3年後に向けた指標> 10講座・延べ15回
経済	“ダイバーシティ&インクルージョンの推進と女性の活躍推進”を図る。 <(現状値)2020年度の数値> 女性管理職比率:23.7%(9人/38人)	<2030年に向けた指標> 女性管理職比率:30% <取組開始3年後に向けた指標> 女性管理職比率:27%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 2月 4日
住 所 埼玉県比企郡川島町中山2088
県内企業等の名称 株式会社東立精機
代表者役職 氏名 代表取締役 矢口 修

株式会社東立精機 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は品質方針である自動車部品の製造業として社会の一翼を担っているという誇りと責任を持ち、製品の品質向上と顧客の信頼を高めることに継続的改善を行う。この考え方は、持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員一人一人が誠実に事業活動に取り組むことによりSDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	電気使用量を見える化し節電に取り組んでいる <(現状値)2021年の数値> 電気使用量:2,182kW/年	<2030年に向けた指標> 10%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 5%削減
社会	恵まれない人たちへの寄付など社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。 <(現状値)2021年の数値> 日本赤十字などへ:5,000円/年	<2030年に向けた指標> 15,000円/年 <取組開始3年後に向けた指標> 10,000円/年
経済	高齢者雇用を積極的に進める。 <(現状値)2021年の数値> 高齢者の雇用比率:11.5%(3人/26人)	<2030年に向けた指標> 30% <取組開始3年後に向けた指標> 20%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 2月 9日
住 所 埼玉県川越市笠幡210
県内企業等の名称 株式会社ビー・エル・ビルド
代表者役職 氏名 代表取締役 銅直 淳一郎

株式会社ビー・エル・ビルド はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「お客様目線で技術の研鑽に努め、誇りと責任を持つ会社であること」「地域社会から真に信頼される」「企業として継続的に成長すること」に基づき、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すと考え、事業活動に取り組むことによりSDGsに貢献します。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	社用車に環境配慮型車両の導入やエコドライブの実施などによる燃費向上を促進する。 <(現状値)2021年の数値> ①環境配慮型車両割合:14%(4台/28台) ②社用車の平均燃費:約14km/ℓ	<2030年に向けた指標> ①社用車の80% ②20km/ℓ <取組開始3年後に向けた指標> ①社用車の30% ②16km/ℓ
社会	ペットボトルキャップの回収・寄付や地域の美化活動を推進する。 <(現状値)2021年の数値> ①ペットボトルキャップの寄付:3年に1回、10,000個の寄付。 ②地域の美化活動 年2回、延べ参加者12人	<2030年に向けた指標> ①毎年10,000個の寄付 ②年12回・延べ参加者144人 <取組開始3年後に向けた指標> ①毎年7,000個の寄付 ②年6回・延べ参加者30人
経済	太陽光発電搭載建築物を普及促進する。 受注件数6件/年	<2030年に向けた指標> 受注件数20件/年 <取組開始3年後に向けた指標> 受注件数10件/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 2月 9日
住 所 埼玉県三郷市早稲田2-3-1
県内企業等の名称 トラストグリーンパワー株式会社
代表者役職 氏名 代表取締役 堀部 敬二

トラストグリーンパワー株式会社 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は太陽光発電・小型風力発電の開発、販売する再生可能エネルギー事業を主軸としており、未来のエネルギー需要における再生可能エネルギーの割合を増やすべく取り組むことで、SDGsの達成に貢献していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	社用車を環境配慮型車両にする。 エコドライブ等の推進により燃費向上を図る。 <(現状値)2021年の数値> ①環境配慮型車両割合:25% (1台/4台) ②平均燃費:7km/ℓ	<2030年に向けた指標> ①環境配慮型車両割合:80% ②平均燃費:12km/ℓ <取組開始3年後に向けた指標> ①環境配慮型車両割合:50% ②平均燃費:10km/ℓ
社会	社会参加型社会貢献活動を推進する。 <(現状値)2021年の数値> 街の美化活動:1回/年・2人参加	<2030年に向けた指標> 街の美化活動:4回/年・12人参加 <取組開始3年後に向けた指標> 街の美化活動:2回/年・5人参加
経済	再生可能エネルギーを促進する。 <(現状値)2021年の数値> 小型風力発電所の開発:5基/年	<2030年に向けた指標> 小型風力発電所の開発:15基/年 <取組開始3年後に向けた指標> 小型風力発電所の開発:10基/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 3 年 2 月 10 日
住 所 さいたま市大宮区宮町1-109-1
県内企業等の名称 三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社 大宮支店
代表者役職 氏名 支店長 小林 洋平

三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社 大宮支店 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当グループのPurposeである『世界が進むチカラになる』
当社のスローガンである『大切なものを、あなたと。』
に基づき社員ひとりひとりが業務に取り組むことで持続可能な開発目標(SDGs)達成に貢献していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	エネルギー使用量削減 支店内照明をすべてLED化 ≪2020年≫ 0%	<2030年に向けた指標> 100% <取組開始3年後に向けた指標> 70%
社会	従業員参加型・社会貢献活動の推進 ① 「知育パズルづくり」への参加(年1回) (知育パズルを作成し幼稚園等に寄贈) ② 「こどものみらい古本募金」への参加 (古本収集し買取代金を基金へ寄付) ≪2020年≫ ①:14名 ②:5冊	<2030年に向けた指標> ① 参加人数:40名/年 ② 支店参加冊数:100冊 <取組開始3年後に向けた指標> ① 参加人数:20名/年 ② 支店参加冊数:50冊
経済	多様な働き方を推進 有給休暇取得 ≪2020年≫ 支店平均一人当たり16日	<2030年に向けた指標> 支店平均一人当たり:20日 <取組開始3年後に向けた指標> 支店平均一人当たり:18日

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 2月 8日
住 所 埼玉県本庄市小島6-11-67
県内企業等の名称 横尾建設株式会社
代表者役職 氏名 代表取締役 横尾 巧

横尾建設株式会社 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は「競争と変革の時代に基礎を固め、勇気をもって改革に取り組み、さらなる飛躍をしよう。そして我々に豊かな生活を勝ちとり、地域社会に貢献しよう」という経営理念に基づき行動し、建設業を通じて地域社会の発展に貢献する。この理念は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員一丸となり誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	CO2排出量の削減のため、社有車のハイブリット化・電気自動車化を推進 <2020年度の数値> ハイブリッド車・電気自動車導入率:25% (8台/31台)	<2030年に向けた指標> 50% <取組開始3年後に向けた指標> 35%
社会	地域貢献・社会貢献活動の推進 ①彩の国ロードサポート ②本庄市ロードサポート <2020年度の数値> ①4回/年、参加者のべ58人 ②4回/年、参加者のべ58人	<2030年に向けた指標> ①②6回/年、のべ90人 <取組開始3年後に向けた指標> ①②5回/年、のべ75人
経済	多様な働き方の推進 <2020年度の数値> ①年次有給休暇取得:5日/年 ②高齢者雇用比率:4人/31人(13%)	<2030年に向けた指標> ①10日/年 ②20% <取組開始3年後に向けた指標> ①7日/年 ②15%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和4年2月9日
住 所 北足立郡伊奈町西小針7-11
県内企業等の名称 株式会社サンフレッセ
代表者役職 氏名 代表取締役 富澤 慎太郎

株式会社サンフレッセ はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

私たちは、『安全で高品質な「食」製品を製造・販売する事で、お客様に満足と喜びを提供し続け、豊かな社会の実現のため尽力します。』という経営理念に基づき、社会的課題の解決と持続可能な開発目標(SDGs)達成のために社員一人一人が自覚を持ち、持続可能な社会の実現に向けた活動を誠実に取り組んでいきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	FAXや会議資料を電子化し、ペーパーレス化に努め、コピー用紙の削減に取り組む。 <(現状値)2020年期末の数値> 726,816枚	<2030年に向けた指標> 30%削減・218,044枚減 <取組開始3年後に向けた指標> 10%削減・72,681枚減
社会	①地場の農産物を購入し社員食堂で提供 CSA(地域型支援農業への参加) <(現状値)2021年の数値>240kg ②近隣地域子ども食堂への支援 <(現状値)2021年末の数値> 12回 計 1,200食	<2030年に向けた指標> ①1,400kg ②80回 7,000食 <取組開始3年後に向けた指標> ①1,000kg ②50回 4,000食
経済	多様な働き方改革の推進(本社工場) ①障害者の雇用 ②65歳以上の高齢者の雇用 ③外国人正社員の雇用 <(現状値)2020年期末の数値> ①4人/233人 ②20人/233人 ③1人/160人	<2030年に向けた指標> ①8人 ②30人 ③5人 <取組開始3年後に向けた指標> ①5人 ②25人 ③3人

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4 年 2 月 10 日
住 所 埼玉県東松山市大字葛袋1342番地3
県内企業等の名称 株式会社 細村建設
代表者役職 氏名 代表取締役 佐々木達也

株式会社 細村建設 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

株式会社細村建設は『品質・安全・環境を守り、働く人を守ります。』を経営理念として掲げています。その理念は地域社会へ、そして全ての人々に貢献し続けることを意味しています。それは持続可能な開発目標(SDGs)の目指す方向と同じであり、社員一人一人が当社の掲げた理念に根差した行動をすることでSDGs達成に貢献していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	・エネルギー使用量抑制(低燃費重機へ入替) 【現状値】 2021.1~2021.12 ・低燃費重機導入率 20%(5台/22台)	<2030年に向けた指標> ・重機導入率50% <取組開始3年後に向けた指標> ・重機導入率30%
社会	・地域貢献活動 (社員参加型清掃活動、エコキャップ運動への参加) 【現状値】 2021.1~2021.12 ①社屋周辺道路清掃 0回/年 ②エコキャップ運動 1,000個/年	<2030年に向けた指標> ①道路清掃6回/年 参加人数 延べ50名 ②エコキャップ収集数6,000個/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①道路清掃3回/年 参加人数 延べ25名 ②エコキャップ収集数3,000個/年
経済	・働き方改革の推進 (定年後の再雇用率) 【現状値】 2021.1~2021.12 ・雇用率 19%(11人/58人)	<2030年に向けた指標> ・再雇用率25%(17人/70人) <取組開始3年後に向けた指標> ・再雇用率22%(14人/64人)

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 2月 7日

住 所 川越市今成2-29-4

県内企業等の名称 いるま野農業協同組合

代表者役職 氏名 代表理事組合長 大木 清志

いるま野農業協同組合 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

いるま野農業協同組合は「食と農を基軸に地域に根差した協同組合組織」であるJAの特性をふまえ、「食料・農業事業分野」「地域・くらし事業分野」「協同・組織運営分野」を通じてSDGsの達成に貢献いたします。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	ペーパーレス化を推進しコピー用紙の使用枚数を削減する <2020年度の数値> コピー用紙使用枚数:15,480,000枚	<2030年に向けた指標> 2020年度対比 35%減 <取組開始3年後に向けた指標> 2020年度対比 7%減
社会	明るい地域社会の実現と地域の発展に寄与する地域貢献活動(フードパントリーへ寄贈、防犯活動、美化活動、農業体験等)の実践 <2020年度の数値> ①地域貢献活動件数22件、②活動種類6種類、③参加人数700人	<2030年に向けた指標> ①地域貢献活動件数72件、②活動種類10種類、③参加人数1600人 <取組開始3年後に向けた指標> ①地域貢献活動件数38件、②活動種類7種類、③参加人数800人
経済	「彩のきずな」を金芽米(胚芽を残した無洗米)に加工して出荷することにより、地域の水質汚染や水資源の節約に貢献するとともに埼玉県産米の取扱量を増加させる <2020年度の数値> 金芽米原料玄米数量:510t	<2030年に向けた指標> 金芽米原料玄米数量:1,000t <取組開始3年後に向けた指標> 金芽米原料玄米数量:660t

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 2月 10 日
住 所 埼玉県飯能市柳町12番10号
県内企業等の名称 株式会社ブラウズ
代表者役職 氏名 代表取締役社長 佐藤智子

株式会社ブラウズ はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「・私たちは「人・企業・地域が元気になる」を誠実に、形にしてお届けします。
・私たちは、発信することで「地域と人との繋がり」を創出し、活力あふれる地域社会へ貢献します。
・私たちは、お互いを思いあい、ともに学び感謝を持ってみんなで創り出します。」に基づき行動し続ける。
この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	①納品物に関与しない紙の使用の排除 ②環境に配慮したインキの使用 ③スマートメーター表示の電気使用量を削減 <2020年度の数値> ①廃棄紙量実績:16.07トン ②環境配慮型インキ割合:75% ③電気使用量:118,634kw	<2030年に向けた指標> ①廃棄紙量20%削減 ②環境配慮型インキ割合:90% ③電気使用量10%削減 <取組開始3年後に向けた指標> ①廃棄紙量10%削減 ②環境配慮型インキ割合:80% ③電気使用量5%削減
社会	①定年者に対する積極的な再雇用 ②飯能・日高市内イベントへの参加・協賛 <2020年度の数値> ①定年再雇用:1名/16名 ②イベントの参加・協賛数:23回 延べ75人参加	<2030年に向けた指標> ①定年再雇用:4名 ②イベントの参加・協賛数:35回 延べ150人参加 <取組開始3年後に向けた指標> ①定年再雇用:2名 ②イベントの参加・協賛数:30回 延べ120人参加
経済	①動画を活用した報道や紹介を通じ、若年層への電子版新聞を普及する②地域団体や地域企業の宣伝・報道協力を通じ地域活性化に協力する③新聞事業を通じた地域へのSDGs啓蒙 <2020年度の数値> ①動画投稿数:36回②宣伝・報道協力数:掲載160回③掲載記事数:64回	<2030年に向けた指標> ①動画投稿数:100回 ②宣伝・報道協力数:掲載200回③掲載記事数:100回 <取組開始3年後に向けた指標> ①動画投稿数:50回 ②宣伝・報道協力数:掲載180回③掲載記事数:75回

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和4年2月14日
住 所 埼玉県草加市柿木町121-1
県内企業等の名称 株式会社和幸流通サービス
代表者役職 氏名 代表取締役 引田 和幸

株式会社和幸流通サービス はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は、経営理念である「五方よし」(①お客様、②社員とパートとその家族、③仕入先と協力会社、④地域社会 ⑤未来への投資)に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。この考えは持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく、

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	トラックの一台当たり平均CO2排出量を削減し、環境への配慮を進める。 ≪現状値≫2021年の数値 一台当たり平均CO2排出量:12.64t	<2030年に向けた指標> CO2排出量7%削減 <取組開始3年後に向けた指標> CO2排出量3%削減
社会	乗務員の超過残業時間を削減する。 ≪現状値≫2021年の数値 乗務員平均残業時間80時間/年	<2030年に向けた指標> 年間超過残業時間10%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 年間超過残業時間5%削減
経済	女性ドライバー及び女性社員登用を積極的に行い、女性活躍社会の実現に貢献していく。 ≪現状値≫2021年の数値 申請時点の正社員女性人数16名/正社員130名	<2030年に向けた指標> 25名 <取組開始3年後に向けた指標> 19名

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 2月 10日

住 所 川口市末広1-11-2

県内企業等の名称 セントラルインターナショナル株式会社

代表者役職 氏名 代表取締役 田中 徳兵衛

セントラルインターナショナル株式会社 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社の経営理念である「地域共生」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献します。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献して参ります。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	①電気不要の浄水器を使用する事で脱プラスチックを進めペットボトルごみの削減を図る ②ペーパーレス化の推進 <2021年の数値> ①プラスチックごみの廃棄量:40kg/年 ②A4コピー用紙使用:50,000枚/年	<2030年に向けた指標> ①廃棄量:20%削減 ②2021年使用量比:30%削減 <取組開始3年後に向けた指標> ①廃棄量:10%削減 ②2021年使用量比:10%削減
社会	社会貢献活動の推進 <2021年の数値> ①児童養護施設への寄付:0円	<2030年に向けた指標> ①児童養護施設への寄付:年間5万円 <取組開始3年後に向けた指標> ①児童養護施設への寄付:年間1万円
経済	女性活躍の推進 <2021年の実績> ①女性役職者人数:1名/5名 ②女性雇用率:全体の65%(12名/18名)	<2030年に向けた指標> ①女性役職者:3名 ②女性雇用率:全体の75% <取組開始3年後に向けた指標> ①女性役職者:2名 ②女性雇用率:全体の70%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和4年2月10日

住 所 埼玉県さいたま市大宮区仲町1-35 大塚ビル1階

県内企業等の名称 キンコース・大宮駅東口店

代表者役職 氏名 店長 福島 隆

キンコース・大宮駅東口店

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

キンコースは創業からプリントオンデマンドによる必要な分を必要な数のみ提供するサービスにて、余分をもたないことによる環境負荷の軽減に貢献しております。2020年には会社のMissionも刷新し、社内外に向け「私たちは、期待を超えるオンデマンドソリューションの提供を通じ、サステナブルな社会の実現に貢献します。」と宣言し、活動の指針といたしました。住み続けられるまちづくりを目指し、地域でのイベント実施、知育支援から地域交流活性化を推進し、SDGs達成に貢献してまいります。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	①自社で回収したコピー用紙を100%再生した「PELP PAPER!」で社用名刺・封筒を作成 ②環境配慮型の梱包材への切替 <(現状値) 2021年12月> ①移行率:10%(名刺 4万枚・封筒3万通中) ②切替率:5%(梱包材1.6万枚/32万枚)	<2030年に向けた指標> ①封筒の切替完了 ②環境配慮型商品梱包素材への切替70% <取組開始3年後に向けた指標> ①名刺の切替完了 ②商品梱包材の切替率50%
社会	①貧困など厳しい環境の下で暮らす若者支援団体に寄付②地域での知育・教育支援イベントを企画・協賛実施 <(現状値) 2021年12月> ①募集概要書等の印刷物無償作成(30万円分の物品寄付)②県内実施なし	<2030年に向けた指標> ①50万円/年 ②地域での知育・教育支援イベント年3回実施(50名規模) <取組開始3年後に向けた指標> ①40万円/年 ②地域での知育・教育支援イベント年2回実施(20名規模)
経済	SDGs達成に貢献する商品・サービスを導入し、取扱い数を増やしていくことでお客様とともに社員の意識向上も目指す <(現状値)2021年12月> SDGs貢献商品・サービス数…5(働き方改革ソリューション、エコノバルティ、エコ用紙プリント、LIMEXプリント、エコ配送)	<2030年に向けた指標> SDGs貢献商品・サービス数…20 <取組開始3年後に向けた指標> SDGs貢献商品・サービス数…10

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 2月 10日

住 所 さいたま市大宮区桜木町1-7-5 11F

県内企業等の名称 埼玉県信用保証協会

代表者役職 氏名 会長 砂川 裕紀

変更日 令和6年5月14日

埼玉県信用保証協会

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当協会は、基本理念である「地域社会の発展のため、中小企業者の中に秘められた可能性を発掘し、夢の実現のお手伝いをする」の実現に向けて地域創生・経済の発展のために行動しており、持続可能な社会を目指すSDGsの趣旨に賛同します。
将来にわたって中小企業の信頼できるパートナーとなるため、以下の取組を通じて、SDGsの達成に取り組んで参ります。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	CO2削減に向け、2020年度の数値を基準として電力使用量の削減を図る。 <2020年度の数値> 253, 514KWH	<2030年に向けた指標> 2020年度比で▲20% <取組開始3年後に向けた指標> 2020年度比で▲10%
社会	フードドライブ運動を実施する。 <2021年度の数値> 対象職員の参加人数: 年1回 25人/156人	<2030年に向けた指標> 年2回 延べ110人以上 <取組開始3年後に向けた指標> 年2回 延べ70人以上
経済	多様な働き方を推進し、女性役席者*比率向上を図る。 *女性役席者:管理職一つ下までの職位 (課長補佐職・主査職) <2020年度の数値> 24.5%(12人/49人)	<2030年に向けた指標> 30%以上 <取組開始3年後に向けた指標> 27%以上

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 2月 9日
住 所 埼玉県越谷市恩間821番地1
県内企業等の名称 株式会社山崎メディアミックス
代表者役職 氏名 代表取締役 山崎清彦

株式会社山崎メディアミックス はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

弊社は当社経営理念の一つである「私たちは映像で人や企業の地域活動に貢献します」の項目に基づき、映像制作会社として映像制作者のワーキングプア問題に向き合い、またすべてのゴールに関する啓発活動を映像を通して行い、誰ひとり取り残されないより良い社会の実現を目標にSDGsの達成に貢献します。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	映像制作分野では紙資料が一般的であるが、これをpdfなど電子媒体で行う。また、納品のDVD現物も配信対応などITリテラシーを強化し削減に努める。 <(現状値)2021年の数値> ①コピー用紙:10,000枚/年 ②DVDメディア利用:500枚	<2030年に向けた指標> ①5000枚/年 ②250枚/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①9000枚/年 ②400枚/年
社会	越谷の企業団体・大学・団体と連携してよりよい社会にむけて、無料映像発信を行います。また美しいまちづくりのために地域美化活動に貢献する。 <(現状値)2021年の数値> ①大学団体の無料情報発信:年1回 ②地域ゴミ拾い美化活動:年1回	<2030年に向けた指標> ①6回/年 ②6回/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①3回/年 ②2回/年
経済	地元越谷の映像制作会社として、地域に住まう人への公共性の高い情報を、よりスマートなIT技術を積極的に利用して伝えていく。 <(現状値)2021年の数値> ①公共性の高い番組:3本/年 ②一般公開可能な福祉映像:2本	<2030年に向けた指標> ①50本以上制作 ②30本以上制作する <取組開始3年後に向けた指標> ①10本以上作成 ②10本以上制作

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 2月 9日
住 所 埼玉県八潮市鶴ヶ曾根2061
県内企業等の名称 定山鋼材株式会社
代表者役職 氏名 代表取締役 定山清

定山鋼材株式会社

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社の経営理念「社業を通じ、豊かな人間性を養い、社会に貢献できる人、企業を目指す」に基づき行動し地域社会の発展に貢献するとともにワークライフバランスの推進を行い従業員の労働環境の改善を常に意識し事業活動に真摯に向き合い生産性を上げ事業活動以外の場面でも生きがいをもって生活できるよう労働環境を整備しSDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	森林資源の確保の為、裏紙の利用及び両面印刷の利用並びにDXの推進によりコピー用紙の使用量を削減する (現状値)2021年の数値) 85,828枚	<2030年に向けた指標> 30%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 10%削減
社会	ワークライフバランスの推進の為、会社が有給休暇を取得する日を指定し有給取得率の向上を図る (現状値)2021年の数値) 43%(一人当たり平均6.9日)	<2030年に向けた指標> 有給取得率80% <取組開始3年後に向けた指標> 有給取得率50%
経済	高齢者の雇用を拡大し多様な働き方の実現を目指す (現状値)2021年の数値) 0名	<2030年に向けた指標> 7名採用 <取組開始3年後に向けた指標> 3名採用

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和4年2月10日
住 所 熊谷市太井1681
県内企業等の名称 医療法人きずな会 さめじまボンディングクリニック
代表者役職 氏名 理事長 鮫島 浩二

医療法人きずな会 さめじまボンディングクリニック はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当クリニックは、Bonding(きずな作り)をテーマに基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。きれいな心と環境を保ち、あくまでも命を生み出すことに力を注いでいきたい。そして、医療法人として、一人でも多くの方に幸せに資する医療を提供できる様、日々尽力していく。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、スタッフひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	エネルギー使用量の削減を図る <2021年数値> ①電気 : 582,735kwh/年 ②ガス : 3,639m ³ /年 ③水道 : 81,591m ³ /年 ④コピー: 321,007枚/年	<2030年に向けた指標> ①3割減 ②③④2割減 <取組開始3年後に向けた指標> ①②③④1割減
社会	スタッフ参加型社会貢献活動を推進する ①地元小中学生に職場体験・見学受入れ ②地域住民対象の催事を定期的開催 ③子ども食堂の定期的開催を推進する <2021年数値> ①未実施 ②1回/年・のべ60人参加 ③6回/年・のべ630食提供	<2030年に向けた指標> ①4回/年・のべ120人参加②4回/年・のべ2,000人参加③12回/年・のべ1260食提供 <取組開始3年後に向けた指標> ①2回/年・のべ60人参加②2回/年・のべ1,000人参加③12回/年・のべ1260食提供
経済	従業員の超過労働時間の削減を図る <2021年数値> 従業員一人あたりの超過労働時間: 104.5時間/年	<2030年に向けた指標> 30%減 <取組開始3年後に向けた指標> 20%減

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 2月 10日

住 所 埼玉県さいたま市大宮区下町2-18TS-3 BLDG 5F-A

県内企業等の名称 株式会社はなまる 埼玉支店

代表者役職 氏名 代表取締役 岡崎和也

株式会社はなまる 埼玉支店 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は、カーリサイクル事業を通して、オーナー様の精神的、金銭的な負担を軽減するとともに資源の再利用による循環型社会の実現に取り組んでおります。また、今後様々なステークホルダーと協力し連携を取りながら、弊社独自の知見を活用し地域社会や環境問題への解決に努めます。社内でのSDGsへの知識や理解の促進を図り、まず1人1人が始められる「SDGsの達成」について考え実行できるよう取り組んでまいります。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	請求書や給料明細など社内資料のシステム化を図り、全社的なペーパーレス活動に取り組めます。 ・コピー用紙の使用量:2,050Kg (2021年度)	<2030年に向けた指標> 30%減少:1,435Kg <取組開始3年後に向けた指標> 10%減少:1,845Kg
社会	①ペットボトルキャップの回収 ↳産業廃棄物の減少とワクチン寄付への貢献(2021年数値) 回収量84kg ワクチン12本 ②女性の働きやすい環境整備 女性社員雇用人数30人(2021年度)	<2030年に向けた指標> ①回収量125kg ワクチン:19本 ②雇用人数39人 <取組開始3年後に向けた指標> ①回収量100kg ワクチン:15本 ②雇用人数33人
経済	不要となった車を流通させることで産業廃棄物の減少およびCO2削減につながることを全社的に理解し、サステナブルな社会づくりに努めます。 ・リユース・リサイクル台数:64,835台 (2020年数値)	<2030年に向けた指標> 30%増加:84,285台 <取組開始3年後に向けた指標> 10%増加:71,318台

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 2月 7日

住 所 埼玉県さいたま市岩槻区古ヶ場1-6-11

県内企業等の名称 株式会社イシクラ

代表者役職 氏名 代表取締役 石倉博幸

株式会社イシクラ

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「空間の創造と自身の創造」に基づき、『豊かな自身を創造し、真の豊かさを提供し続けること』を使命として地域社会の発展に貢献します。この考え方は持続可能開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に、主体性を持って事業活動に取り組むことで、SDGsの達成に貢献していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	使用電力量の削減のために、LED照明を導入や社員ひとりひとりの意識改善を図る。 ≪2022年実績≫ LED照明使用率 1% 使用電力量 約520,000KW/年	<2030年に向けた指標> LED照明使用率 100%(4/4フロア)、使用電力量 約260,000KW <取組開始3年後に向けた指標> LED照明使用率 50%(2/4フロア)、使用電力量 約400,000KW
社会	学生向けインターンシップや職場体験を通して、地域の若者のキャリア支援を行う。 ≪2020年実績≫ 開催回数 2回・のべ10名参加	<2030年に向けた指標> 6回・のべ20名参加 <取組開始3年後に向けた指標> 4回・のべ15名参加
経済	社員のモチベーションと生産性を上げるために、RPA導入など業務の仕組化を行うことで、有給休暇取得を推進する。 ≪2020年度実績≫ 取得率 38%	<2030年に向けた指標> 70% <取組開始3年後に向けた指標> 50%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4 年 2 月 11 日
住 所 さいたま市北区榎引町2-604-1
県内企業等の名称 株式会社 スズキ自販関東
代表者役職 氏名 代表取締役 遠藤 徹

株式会社 スズキ自販関東 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

弊社の基本理念『スズキ車を通じてお客様に最高の満足度をご提供させていただき、豊かなカーライフを実現するためのお手伝いをする。』に基づき行動し、業務を通じて自らの生活環境、地域社会、地球環境への貢献をします。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	あらゆる業務においてペーパーレス化を推進しコピー用紙を削減する。 【2021年末の状況】 407,798枚使用	<2030年に向けた指標> 30%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 10%削減
社会	イベント時に提供する水をHAVARY' Siにし、1本当り1円を世界自然保護基金へ寄付する。また、水の空容器を回収し、リサイクルすることで環境保全とSDGsの啓蒙活動に繋げる。 【2021年末の状況】 準備期間の為未実施 2022年度に合計2,000本配布予定。	<2030年に向けた指標> 8,000本/年 配布 <取組開始3年後に向けた指標> 4,000本/年 配布
経済	日本での就職を目指す外国人労働者を積極的に採用し、サポート及び人材育成をする。 【2021年末の状況】 外国人労働者の雇用数 1名	<2030年に向けた指標> 外国人労働者の雇用数 10名 <取組開始3年後に向けた指標> 外国人労働者の雇用数 5名

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 2月 1日
住 所 埼玉県草加市谷塚町2000
県内企業等の名称 医療法人社団友勝会 みどりの館
代表者役職 氏名 理事長 山本雅昭

医療法人社団友勝会 みどりの館 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

みどりの館は「常に人間性の向上を心がけ、利用者様とともに明るく活力溢れる気風をつくること」という基本理念に基づき、介護老人保健施設として利用者様、ご家族のニーズに応え、多様性を受け入れながら、誰もが安心して暮らせる地域社会に貢献するため「SDGs」に積極的に取り組みます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	①書類のペーパーレス化の推進 コピー用紙印刷枚数 24万枚/年 ②LED照明の導入 15%(30基/188基) ③電気使用量の削減 22万kWh	<2030年に向けた指標> ①10万枚/年 ②80% ③17万kWh <取組開始3年後に向けた指標> ①20万枚/年 ②30% ③20万kWh
社会	①特別支援学校より実習の受入と採用 実習受入2名、採用1名 ②地域住民に介護の悩み相談の日の実施 0回	<2030年に向けた指標> ①実習受け入れ5人、採用5名 ②実施5回/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①実習受け入れ2人、採用2名 ②実施2回/年
経済	多様な働き方の推進 高齢者、障害者、外国人技能実習生の採用 を積極的に取り組んでいく。 ①高齢者 ②外国人 ※障害者は上記社会 面にて記載 ①100人中17名 ②4名	<2030年に向けた指標> ①100人中25人 ②6人 <取組開始3年後に向けた指標> ①100人中20人 ②5人

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 2月 13日

住 所 川口市北園町12-20-101

県内企業等の名称 特定非営利活動法人ヒールアップハウス

代表者役職 氏名 理事長 石崎 美智

特定非営利活動法人ヒールアップハウス はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当法人の経営理念は共成社会の実現であり、「共成」とは法人・職員・受益者が共に成し遂げることを意味している。共生や共存を超えて法人とステークホルダーが同じ目標を成し遂げる取り組みを行なう。これらの取り組みは、生産活動、社会参加、地域生活の環境整備の全てを持続可能に構築する方針によりSDGs達成を目指す。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	生產品の使用材料の廃棄を削減する。 紙資源の使用を削減する。 <現状値(2021年)> ①廃棄材料(賞味期限切れ生產品含む) 30kg((原材料・商品の総額) ②ペーパーレス環境の促進 法人内全使用数25,000枚(A4換算)	<2030年に向けた指標> ①20%削減(2021年比) ②20%削減(2021年比:A4換算) <取組開始3年後に向けた指標> ①10%削減(2021年比) ②10%削減(2021年比:A4換算)
社会	専門職による福祉サービスの提供。 女性の管理職の登用を増やす。 <現状値(2021年)> ①職員育成による専門職の配置 35.2% : 6人(専門職)/17人中(全職員) ②女性の役職者登用 5.8% : 1人/17人中(全職員)	<2030年に向けた指標> ①50%(全職員に対して) ②13%(全職員に対して) <取組開始3年後に向けた指標> ①45%(全職員に対して) ②10%(全職員に対して)
経済	労働効率化で残業時間削減と残業無日増加。 非正規労働者を正規職員として雇用を促進。 <現状値(2021年)> ①超過労働時間の削減 残業発生日数36.3% : 96日/264営業日中 ②非正規職員の正規雇用 41.1% : 7人(正規職員)/17人中(全職員)	<2030年に向けた指標> ①28%(年間営業日に対して) ②55%(全職員に対して) <取組開始3年後に向けた指標> ①30%(年間営業日に対して) ②50%(全職員に対して)

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 2月 11日
住 所 大宮区宮町2-25
県内企業等の名称 ELJグループ
代表者役職 氏名 代表 小谷謙二

ELJグループ はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

ELJグループは、企業の売上や収益などの追求だけではなく、お客様、社員、そして社会を豊かにすることを最優先に考えています。
クリーンエネルギーの普及を端緒とし、思いやりの力で人を育て、業界の枠や過去の常識に囚われず「持続可能な社会」の実現に貢献していきます。
業界を問わないパートナーシップによって多様なアライアンス事業を構築し、SDGs達成と脱炭素社会実現に貢献してまいります。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	IT化によるペーパーレスの推進 (営業資料のIT化) 2021年A4用紙発注数:101箱 (2021年1月~12月実績)	<2030年に向けた指標> A4用紙発注数:50%削減 <取組開始3年後に向けた指標> A4用紙発注数:20%削減
社会	IT化による作業効率の向上から、社員の WLB向上を図る (有給取得率の向上) 2021年実績:6.71日 (2021年1月~12月平均)	<2030年に向けた指標> 有休取得日数平均:10日の達成 <取組開始3年後に向けた指標> 有休取得日数平均:7日の達成
経済	太陽光発電システム・蓄電池システムを始め とした住宅設備の販売・施工により、 カーボンニュートラル実現に貢献 太陽光設置件数:4,415件/年 (2021年1月~12月実績)	<2030年に向けた指標> 太陽光設置件数:4,685件/年 <取組開始3年後に向けた指標> 太陽光設置件数:4,505件/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 2月 12日
住 所 埼玉県飯能市落合521-1
県内企業等の名称 株式会社 三協建設
代表者役職 氏名 代表取締役社長 大津英輝

株式会社 三協建設

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社宣言の1つである「我々は地域に根差し、地域に愛される提案型企業を目指します」を実行すべく、地域材(西川材)の活性化と、その利用価値の意味を周知し続け、地域社会に信頼される安全安心の家づくりを行います。また、自然素材を基本とした、環境に優しい材料の厳選を行い、持続可能な開発目標(SDGS)の達成に貢献いたします。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	産業廃棄物を含む廃材の削減に努め、更なる分別、再利用に努める。 《2021年産業廃棄物含める処理分》 8㎡×年間8回=64㎡	<2030年に向けた指標> (産業廃棄物を含める)一般処理分の半減32㎡ <取組開始3年後に向けた指標> (産業廃棄物を含める)一般処理分の25%減48㎡
社会	社員参加型、社会貢献活動の推進及び継続実施。 地域イベントへの積極的な参加 《2021年の数値》 ・地域防災訓練サポートの参加(1回) ・地域清掃実施(社内実施6回/年延べ66人)	<2030年に向けた指標> 合計活動実施回数 15回/延べ165人 <取組開始3年後に向けた指標> 合計活動実施回数 10回/延べ110人
経済	有給休暇取得率の向上 《2021年数値》 平均取得日数7.7日/年	<2030年に向けた指標> 平均取得日数 10日/年 <取組開始3年後に向けた指標> 平均取得日数 9.0日/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 2月 13日
住 所 三郷市高州2-120-3
県内企業等の名称 株式会社野澤総合
代表者役職 氏名 代表取締役 野澤 正則

株式会社野澤総合 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は「人として素敵であれ」を信念に多くのお客様に最上級のご対応を心掛け日々成長し、時代の変化に対応した情報をお届けさせていただくことをミッションとしています。
地域密着型の保険代理店として、地域社会の発展に貢献させていただいており
持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものと考え誠実に取り組みさせていただきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	紙ごみの減量のためにペーパーレス化の推進。 【現状値:2020年の数値】 紙ごみの廃棄量:1,000kg	<2030年に向けた指標> 紙ごみの廃棄量削減:35% <取組開始3年後に向けた指標> 紙ごみの廃棄量削減:20%
社会	埼玉県交通安全対策協議会との情報連携によるチャシ・リーフレット配布による普及啓発など交通安全対策活動の実施 【現状値:2020年の数値】 交通安全対策活動:0回/年・延べ0人	<2030年に向けた指標> 交通安全対策活動:7回/年・延べ300人 <取組開始3年後に向けた指標> 交通安全対策活動:2回/年・延べ50人
経済	従業員の働きやすさを改善するためテレワークを推進し、育児や介護を行う従業員の離職を防ぎ、雇用の確保を図る 【現状値:2020年の数値】 ①テレワーク日数:週0.3日(平均) ②雇用数:5人	<2030年に向けた指標> ①テレワーク日数:週2日(平均) ②雇用数:10人 <取組開始3年後に向けた指標> ①テレワーク日数:週1日(平均) ②雇用数:7人

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 2月 12日
住 所 埼玉県さいたま市大宮区仲町2-43-1-6F
県内企業等の名称 株式会社ロイヤルエンターテインメント
代表者役職 氏名 代表取締役 沼田 信治
変更日 令和6年5月16日

株式会社ロイヤルエンターテインメント はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「私たちは心豊かな価値を創造し、最高の楽しさと感動を提供することで、人とまちに貢献します。」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標 (SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	プラスチック製消耗品とコピー用紙の使用量を削減する。 <(現状値)2021年の数値> ①プラストロー使用量:2,000本/年 ②コピー用紙使用量:90,000枚/年	<2030年に向けた指標> ①70%削減 ②50%削減 <取組開始3年後に向けた指標> ①50%削減 ②30%削減
社会	埼玉県内の子ども食堂の運営を支援する。 <(現状値)2021年の数値> 子ども食堂への寄附:1万円/年	<2030年に向けた指標> 20万円/年 <取組開始3年後に向けた指標> 10万円/年
経済	従業員の年次有給休暇取得を推進する。 <(現状値)2021年の数値> 平均年次有給休暇取得日数:6日/年	<2030年に向けた指標> 13日/年 <取組開始3年後に向けた指標> 10日/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 2月 12日
住 所 埼玉県草加市弁天2-17-25
県内企業等の名称 株式会社フクイ
代表者役職 氏名 代表取締役 西尾隆一郎

株式会社フクイ はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社の経営理念である「お客様に満足して頂ける価値ある商品の提供」「安心・安全を基本に品質の向上への努力」「法定、ルールを遵守し良識に基づいた企業活動」という考え方にに基づき、SDGsの理念に沿った商品の提供とともに、当社事業のさらなる持続的成長、発展を通じて、SDGsの達成に貢献して参ります。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	裏紙の積極的な使用によるコピー用紙の使用枚数の削減 【2021年実績】 88,500枚	<2030年に向けた指標> 10%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 5%削減
社会	社会貢献として、草加市、地域へ自社製造のチョコレートの寄付 【2021年実績】 年1件、15kg	<2030年に向けた指標> 年3件、45kg <取組開始3年後に向けた指標> 年2件、30kg
経済	発展途上国の社会基盤の充実を図る為、フェアトレード商品の取り扱い数の増加 【2021年実績】 0品	<2030年に向けた指標> 5品 <取組開始3年後に向けた指標> 3品

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4 年 2 月 7 日
住 所 さいたま市浦和区仲町1-5-9-2F
県内企業等の名称 株式会社ロイヤルコーポレーション
代表者役職 氏名 代表取締役 田島 永一

株式会社ロイヤルコーポレーション はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

私たち(株)ロイヤルコーポレーションは、より良い住環境、いきいきできる豊かなまちづくりを提供するため、さいたま市を中心に不動産開発事業を手掛けております。当社は人とのつながりを大切に、相手を思いやる豊かな心で地域社会と共に発展します。そのために「自然と人と科学技術の共生」が重要と捉え、自然環境の負荷を軽減し、社会貢献活動に参加し、経済の循環を目指すSDGsの達成に貢献していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	<再生エネルギーへの取り組み> 自社管理建物の再生エネルギー利用率を高め、CO2排出量を削減する。 (2021年度の数値) 再生エネルギーの利用率0%	<2030年に向けた指標> 80% <取組開始3年後に向けた指標> 30%
社会	<従業員の年次有給休暇取得日数> 会社のデジタル化を進めながら生産性を向上し、従業員の年次有給休暇取得日数を増やす。 (2021年度の平均取得率) 年間従業員1人当たり2日(平均10%)	<2030年に向けた指標> 1人当たり10日(平均50%) <取組開始3年後に向けた指標> 1人当たり5日(平均25%)
経済	<地域事業者との取引> 地域の取引事業者件数を高め、地域経済活性化に寄与する。 (2021年度の数値) 地域の取引事業者件数10社	<2030年に向けた指標> 30社 <取組開始3年後に向けた指標> 20社

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和4年2月13日
住 所 越谷市大間野町1-50-1
県内企業等の名称 株式会社三共田中埼玉営業所
代表者役職 氏名 所長 酒井正彦

株式会社三共田中埼玉営業所 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「高品質の社会インフラ建造物を作製することにより社会発展に貢献する」が継続可能な開発目標(SDGs)と基調を同じくし、かつ社会的に負荷をかける建設業であるため率先して環境・社会・経済の各分野で年度別に指標をクリアしていくことでSDGsの達成に貢献していきたい。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	①社用車を環境配慮型車両に変更する。 ②社用車1台あたりの燃費の向上 ③営業所と宿舍の水道光熱関連機器を省エネ型、節電・節水型に変更する。 <(現状値)2021年の数値> ①0台/30台(0%) ②平均走行距離:5km/l ③全機器の0%	<2030年に向けた指標> ①全保有車両50% ②8km/l ③全機器の80% <取組開始3年後に向けた指標> ①全保有車両5% ②6km/l ③全機器の20%
社会	①赤十字などを通じた貧困・弱者救済のための寄付。 ②町内会と連携した赤十字の救命救急講習会の開催 <(現状値)2021年の数値> ①0回0円 ②0回の0人	<2030年に向けた指標> ①年2回10万円 ②年1回のべ20人 <取組開始3年後に向けた指標> ①年1回5万円 ②年1回のべ10人
経済	①高齢者の雇用確保 ②建設業活性化のため、採用後2年間夜間専門学校に通う学費を全額援助するなど若年者雇用の拡大を図る。 <(現状値)2021年の数値> ①60歳以上10%(10人/100人) ②20歳以下の若年者雇用2人	<2030年に向けた指標> ①60歳以上20% ②5人 <取組開始3年後に向けた指標> ①60歳以上15% ②3人

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 2月 10日

住 所 さいたま市大宮区大成町一丁目246番地

県内企業等の名称 三光ソフラン株式会社

代表者役職 氏名 代表取締役社長 胡 平

三光ソフラン株式会社

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社には、「人々に明るく楽しい住まいと住環境を提供する」、「人々の夢と希望を創造する」、「事業を通して社会に貢献する」という経営理念があります。
当社の経営理念はSDGsの複数のゴールに沿うものと考えており、これらの体現の為に社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、持続可能なよりよい社会の実現に貢献致します。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	照明のLED化、節電などにより電気使用量を削減するとともに、ペーパーレス化を推進する。 <(現状値)2021年の数値> ①電気使用量:288,000kWh/年 ②コピー紙使用枚数:900,000枚/年	<2030年に向けた指標> ①8%減 ②10%減 <取組開始3年後に向けた指標> ①2%減 ②3%減
社会	社員参加型の社会貢献活動を推進する。また、さいたま市の福祉活動を支援する。 <(現状値)2021年の数値> ①ロードサポート活動:12回/年・のべ50名参加 ②市への寄附:0円	<2030年に向けた指標> ①12回/年・のべ100名参加 ②30万円/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①12回/年・のべ70名参加 ②20万円/年
経済	自社の建築における国産材の使用率を向上させる。 <(現状値)2021年の数値> 国産材使用率:32.5%	<2030年に向けた指標> 65% <取組開始3年後に向けた指標> 43%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣言日 令和 4年 2月 12日

住所 八潮市茜町1丁目12番20号

県内企業等の名称 エンクル株式会社

代表者役職 氏名 代表取締役 鳥海晃平

エンクル株式会社

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「人に、街に、心にピースを」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指標
環境	①社用車の環境配慮型車両へ移行 ②社用車1台あたりの平均燃料向上 <(現状値)2021年の数値> ①5.3%(1台/19台) ②走行距離10km/ℓ	<2030年に向けた指標> ①52.6%②走行距離17.8km/ℓ <取組開始3年後に向けた指標> ①26.3%②走行距離13.9km/ℓ
社会	①社員参加型のロードサポート活動 ②地域の幼児や学生向けの職業体験を開催 <(現状値)2021年の数値> ①0回/年、のべ0名 ②0回/年、のべ0名	<2030年に向けた指標> ①4回/年、のべ80名②4回/年、のべ40名 <取組開始3年後に向けた指標> ①2回/年、のべ30名②2回/年、のべ10名
経済	①空家・古家の再生 <(現状値)2021年の数値> ①2物件/年	<2030年に向けた指標> ①10物件/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①5物件/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 2月 13日
住 所 さいたま市南区沼影1-13-1
県内企業等の名称 ポラスタウン開発株式会社
代表者役職 氏名 代表取締役 中内 晃次郎

ポラスタウン開発株式会社 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は基本方針である「予測不可能な外部環境の変化に対して臨機応変に対処しながら、軸である商品コンセプトの「新しい暮らしをデザインする」のもと、高品質の住まいを提供することで地域社会の発展に貢献する。また健康経営を筆頭に働き方改革に積極的に取り組み、時間外労働の削減・女性活躍化推進、業務の文書化やRPAの推進、ペーパーレス化を進める」に基づき行動し、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	低炭素社会実現に向けて、二酸化炭素排出量の削減 <(現状値)2021年の数値> ①ハイブリット車率 5/11台 45.5% ②社用車1台あたりの燃費 20km/ℓ	<2030年に向けた指標> ①20/25台 80% ②30km/ℓ <取組開始3年後に向けた指標> ①9/18台 50% ②25km/ℓ
社会	女性活躍化推進に向けて女性社員を積極的に採用する <(現状値)2021年の数値> ①営業の女性比率 3/15名 20% ②女性のチームリーダー 0/3名 0%	<2030年に向けた指標> ①12/30名 40% ②6/12名 50% <取組開始3年後に向けた指標> ①6/20名 30% ②2/6名 33.3%
経済	働き方改革によりワークライフバランスの向上を図る <(現状値)2021年> ①残業時間月平均21.9H ②有給取得率 72%	<2030年に向けた指標> ①10H ②90% <取組開始3年後に向けた指標> ①18H ②80%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和4年2月13日
住 所 埼玉県さいたま市西区二ツ宮723-1
県内企業等の名称 株式会社ボンダイワークス
代表者役職 氏名 代表取締役 小峰敬右

株式会社ボンダイワークスはSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「カッコ良く暮らすなら埼玉をスタンダードに」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	保険代理店業における契約手続きについて、紙ベースかららくらく手続き(デジタル手続き)への移行を進め、紙の使用量を削減する。 <(現状値)2021年の数値> ①らくらく手続き率20% ②コピー用紙使用量:25,000枚/年	<2030年に向けた指標> ①らくらく手続き率70% ②18,000枚/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①らくらく手続き率40% ②22,000枚/年
社会	①地域住民への薪割り体験会の開催 ②オンライン自習室の開催 <(現状値)2021年の数値> ①年間30人参加 ②年間40回開催・年間のべ240人参加	<2030年に向けた指標> ①年間1,000人参加(薪割り体験会開催事業者10社) ②年間60回開催・のべ500人参加 <取組開始3年後に向けた指標> ①年間100人参加 ②年間50回開催・のべ360人参加
経済	①間伐材を薪材とした薪ストーブサウナの普及活動 ②個人飲食店商品の提供 <(現状値)2021年の数値> ①サウナ導入1か所 ②12店舗・21品目提供	<2030年に向けた指標> ①サウナ導入10か所 ②20店舗・40品目提供 <取組開始3年後に向けた指標> ①サウナ導入3か所 ②15店舗・30品目提供

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 2月 13日
住 所 富士見市鶴馬2612-333ビル1F
県内企業等の名称 株式会社 住生住宅販売
代表者役職 氏名 代表取締役 飯草健司

株式会社 住生住宅販売 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は地域に密着し「夢をかたちに、幸せづくりのお手伝いを合言葉に、10年後も20年後も大切な人と笑顔で暮らせる住まいをあなたへ」を理念とし地域社会に貢献する。この考え方は、持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	照明のLED化、スマートメーター導入などにより、電力使用量の削減 <2021年実績> 2021年1月~2021年12月 年間電力使用量:20,836kw	<2030年に向けた指標> 電力使用量:20%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 電力使用量:10%削減
社会	自社地域周辺の美化活動など、社会貢献活動の推進 <2021年実績> 街の美化活動:年1回延べ3名	<2030年に向けた指標> 街の美化活動:年5回延べ10名 <取組開始3年後に向けた指標> 街の美化活動:年3回延べ5名
経済	働き方改革を推進し、従業員の年次有給休暇取得日数を増やす <2021年実績> 平均取得日数:3日	<2030年に向けた指標> 平均取得日数:10日 <取組開始3年後に向けた指標> 平均取得日数:5日

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 2月 14日
住 所 埼玉県熊谷市石原343-1
県内企業等の名称 株式会社サンアイホーム
代表者役職 氏名 代表取締役社長 近藤 達夫

株式会社サンアイホーム はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「この出逢いが生涯のおつきあいとなりますように」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	クラウドツール導入によりペーパーレス化を図る <2021年実績> コピー用紙使用枚数1,300,000枚	<2030年に向けた指標> コピー用紙90%削減 使用枚数130,000枚以下 <取組開始3年後に向けた指標> コピー用紙50%削減 使用枚数650,000枚以下
社会	①チャリティーガレッジセールの実施や地元お祭りに後援・参加し、イベントでの収益は全て、陸前高田市に寄付。 <2021年実績> 寄付金10万円 / 年 ②年事務所周辺の美化活動 <2021年実績> ・月2回・参加率30% (14/45名)	<2030年に向けた指標> ①25万円/年 ②実施回数月8回・参加率100% <取組開始3年後に向けた指標> ①15万円/年 ②実施回数月4回・参加率50%
経済	働き方改革を推進し、社員のワークライフバランスの実現を目指す。 <2021年実績> 平均有給休暇取得日数5.3日	<2030年に向けた指標> 平均有給休暇取得日数10日/年 <取組開始3年後に向けた指標> 平均有給休暇取得日数6日/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 2月 14日

住 所 埼玉県鶴ヶ島市三ツ木新町2-6-3

県内企業等の名称 株式会社サンディホーム

代表者役職 氏名 代表取締役社長 近藤 達夫

株式会社サンディホーム はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「この出逢いが生涯のおつきあいとなりますように」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	クラウドツール導入によりペーパーレス化を図る。 <2021年実績> コピー用紙使用枚数500,000枚	<2030年に向けた指標> コピー用紙90%削減 使用枚数50,000枚以下 <取組開始3年後に向けた指標> コピー用紙50%削減 使用枚数250,000枚以下
社会	①チャリティーガレッジセールの実施や地元お祭りに後援・参加し、イベントでの収益は全て、陸前高田市に寄付。 <2021年実績> 3万円/年 ②事務所周辺の美化活動 <2021年実績> ・月2回・参加率37%(3/8名)	<2030年に向けた指標> ①10万円/年 ②実施回数月8回・参加率100% <取組開始3年後に向けた指標> ①6万円/年 ②実施回数月4回・参加率50%
経済	働き方改革を推進し、社員のワークライフバランス実現を目指す。 <2021年実績> 平均有給休暇取得日数5.1日	<2030年に向けた指標> 平均有給休暇取得日数10日/年 <取組開始3年後に向けた指標> 平均有給休暇取得日数6日/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4 年 2 月 14 日
住 所 朝霞市泉水3-2-3
県内企業等の名称 栗原興業株式会社
代表者役職 氏名 代表取締役 栗原 和代

栗原興業株式会社 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は企業理念である「常に感謝、初心、向上心、奉仕の心を忘れず、礼節を重んじ、お客様の喜び、全社員の幸せ、地球環境保全の貢献のため、社員一丸となり誠心誠意、業務に取り組む。」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	①収集運搬車両の環境配慮型車両への更新を推進する。 (現状値)2021年数値 10%(1台/10台) ②収集運搬車両10台の平均燃費の向上 (現状値)2021年数値 5.00km/ℓ	<2030年に向けた指標> ①50% ②6.50km/ℓ <取組開始3年後に向けた指標> ①20% ②5.50km/ℓ
社会	社員参加型の社会貢献活動を推進する。 (現状値)2021年数値 事業所周辺、収集運搬地域の環境美化活動:1回/年・のべ人数5人	<2030年に向けた指標> 3回/年・のべ人数15人 <取組開始3年後に向けた指標> 2回/年・のべ人数10人
経済	排出事業者へのリサイクル提案を推進し、排出される廃棄物のリサイクル処分事業者への運搬量を拡大する。 (現状値)2021年数値 1,142トン	<2030年に向けた指標> 1,245トン <取組開始3年後に向けた指標> 1,175トン

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 2月 14日
住 所 埼玉県さいたま市見沼区大和田町1-1988
県内企業等の名称 株式会社エルテックコーポレーション
代表者役職 氏名 代表取締役 佐藤 隆行

株式会社エルテックコーポレーション はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は
品質理念「社会が求めている安全安心な品質を提案し続け、併せて技術力の向上を追求します。」
環境理念「人と自然、地域社会と地球環境が、ともに共生できる循環型社会に対応し快適環境を創造し
ます。」
この理念のもと持続可能な開発目標(SDGs)を推進し、持続可能な社会の実現に取り組みます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	CO2の削減を図り地球温暖化対策に貢献する。 ①紙使用量の削減 ②環境配慮型車両への更新 <(現状値)2022年の数値> ①使用枚数:116,023枚 ②割合:11%(2台/18台)	<2030年に向けた指標> ①20%削減 ②30%達成 <取組開始3年後に向けた指標> ①10%削減 ②20%達成
社会	社会貢献活動の推進に取り組む。 インターシップ受入 <(現状値)2022年の数値> 1校/年 3名/年	<2030年に向けた指標> 8校/年 15名/年 <取組開始3年後に向けた指標> 4校/年 8名/年
経済	環境配慮型製品提供の促進により持続的 経済発展に貢献する。 LED照明器具販売台数促進 <(現状値)2022年の数値> 7,339台	<2030年に向けた指標> 20%UP(8,880台) <取組開始3年後に向けた指標> 10%UP(8,140台)

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 2月 14日
住 所 埼玉県川口市戸塚東3丁目27番6号
県内企業等の名称 株式会社 総合地質コンサルタント
代表者役職 氏名 代表取締役 竹下 良美

株式会社 総合地質コンサルタント はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は企業理念である「常に技術・技量の向上に努める」「高い技術力を活かして、より高い価値を生み出す」に基づき地域社会の一員として社会貢献活動に積極的に取り組みます。
また、社員一人一人が誠実に責任を持って事業活動に取り組むことによりSDGsの達成に貢献して参ります。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	照明のLED化、スマートメーターの導入により電力使用量の削減 <2021年実績> 年間電力使用量16,660kwh	<2030年に向けた指標> 電力使用量 2021年比 7%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 電力使用量 2021年比 3%削減
社会	社会貢献活動の推進 <2021年実績> ①近隣清掃による美化活動 1回15名 ②災害時無償提供機能付自販機の設置	<2030年に向けた指標> ①近隣清掃 年4回 延べ60名 ②自販機売上全額を社会公的機関へ寄付(継続) <取組開始3年後に向けた指標> ①近隣清掃 年2回 延べ30名 ②自販機売上全額を社会公的機関へ寄付
経済	多様な働き方の推進 <2021年実績> ①従業員の年次休暇取得日数の増加 平均取得率27% ②再雇用率の向上 対象者なし	<2030年に向けた指標> ①平均取得率50% ②再雇用率100% <取組開始3年後に向けた指標> ①平均取得率35% ②再雇用率50%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和4年2月2日

住 所 さいたま市大宮区北袋町1-93-1不二ビル新都心館1階

県内企業等の名称 株式会社ウィザード

代表者役職 氏名 代表取締役 小林 仁

株式会社ウィザード はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社の経営理念である「共学共伸(共に学び共に成長する)」に基づき、学習サービス事業およびキャリア形成支援事業を通して、自律型キャリア形成・ダイバーシティ(多様な働き方)を自ら実践するとともに、ステークホルダーと共に学び、共に成長することにより、社会に貢献し、SDGsの達成に向け活動します。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	紙資源の有効活用のため、DX化を促進することでドキュメントの電子化を図り、コピー用紙の使用枚数を削減する。 <2021年の数値> 65,000枚(用紙購入実績)	<2030年に向けた指標> 30%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 15%削減
社会	DX化を促進し、生産性を向上することで年次有給休暇の取得日数を増やす。 またDX化に伴うIT人材を育成するために学生・求職者に対する無償講座を行う。 <2021年の数値> ①有給取得日数:平均5日 ②IT人材育成講座:実績無し	<2030年に向けた指標> ①平均10日 ②50人 <取組開始3年後に向けた指標> ①平均7日 ②20人
経済	受託している職業訓練事業の就職率を向上させる。またより質の高い職業訓練を目指すために従業員の資格取得を推進する。 <2021年の数値> ①就職率:70% ②各種国家資格取得者の割合:43%	<2030年に向けた指標> ①80% ②100% <取組開始3年後に向けた指標> ①75% ②60%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和4年2月14日
住 所 埼玉県東松山市上唐子1447
県内企業等の名称 株式会社アジア工研
代表者役職 氏名 代表取締役社長 青木二郎

株式会社アジア工研 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「環境方針」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員一人一人が誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	社用車の環境配慮車への更新を推進し車両1台当たりの燃費の向上を図る。 <2021年の数値> ①割合:4台/8台(50%) ②1台あたりの燃費:10Km/L	<2030年に向けた指標> ①割合:100% ②1台あたりの燃費:20Km/L <取組開始3年後に向けた指標> ①割合:75% ②1台あたりの燃費:15Km/L
社会	年次有給休暇の取得率の向上 <2021年の数値> 年次有給取得率:66%	<2030年に向けた指標> 年次有給取得率:95% <取組開始3年後に向けた指標> 年次有給取得率:75%
経済	多様な働き方を推進し、高齢者の雇用数を増加する(高齢者雇用安定法の遵守) <2021年の数値> ①60歳以上の雇用数:8名/53名中 ②60歳定年制	<2030年に向けた指標> ①60歳以上の雇用数:18名 ②70歳定年制 <取組開始3年後に向けた指標> ①60歳以上の雇用数:13名 ②65歳定年制

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 2月 14日
住 所 埼玉県蓮田市根金1575
県内企業等の名称 株式会社セイコーアドバンス
代表者役職 氏名 代表取締役社長 平栗俊夫

株式会社セイコーアドバンス はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

私達を取り巻く環境は、この70年間大きな変化を遂げてきました。環境の変化には様々な要因があり一言では言い表せません。当社はその時代の変化に沿う製品の開発と販売を行い生業としてきました。経営理念に「信頼・前進」とあり、全てのモノに信頼され受け入れてもらう事、そして前進して行く事で今日があります。今、世界では持続可能な社会を築くべく目標に向かっていきます。当社もこのSDGsのゴールに向けて具体的な目標を定め達成をしていきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	①生産エリアの再生可能エネルギー使用比率 100% を維持する。 ②社有車に環境配慮型自動車を導入する。2021年: 37%(7台/19台) ③車両一台当たりの燃費を向上させる。2021年: 平均燃費 18.6 km/ℓ/台	<2030年に向けた指標> ①100%維持 ②100% ③25km/ℓ/台 <取組開始3年後に向けた指標> ①100%維持 ②47% ③20km/ℓ/台
社会	会社周辺の環境美化活動などの地域貢献活動を積極的に推進する。 2021年: 実施 5回、参加者のべ 155人	<2030年に向けた指標> 実施 12回、参加者のべ 400人 <取組開始3年後に向けた指標> 実施 7回、参加者のべ 250人
経済	①サステナブル製品(バイオマスインキ、環境負荷物質フリーインキなど)を新たに上市し、売上を拡大する。 2021年サステナブル製品の売上全体比率: 0% ②女性管理職を積極的に登用する。 2021年: 0人	<2030年に向けた指標> ①サステナブル製品の売上全体比率: 20% ②2人以上 <取組開始3年後に向けた指標> ①サステナブル製品の売上全体比率: 2% ②1人以上

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 2月10日
住 所 埼玉県久喜市高柳2436
県内企業等の名称 大塚金属株式会社
代表者役職 氏名 代表取締役社長 大塚 明郎

大塚金属株式会社 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「感動や幸福感が得られる仕事に邁進する。」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	エネルギー使用量を削減すると共に、排出ゴミの削減と分別化を図る <現状値(2021年)> ①LPGガス消費量:51,938 m ³ /年 ②電気使用量:410,237 KW/年 ③排出ゴミ:117.6 m ³ /年	<2030年に向けた指標> 2021年比 ①15%削減 ②15%削減 ③15%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2021年比 ①10%削減 ②10%削減 ③10%削減
社会	事業所周辺の環境美化活動を推進する。 また、高柳地区のお祭りに対し後援する。 <現状値(2021年)> ①美化活動:12回/年・のべ36人(年) ②後援:1万円/年	<2030年に向けた指標> ①美化活動:12回/年 のべ60人参加 ②後援:3万円/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①美化活動:12回/年 のべ48人参加 ②後援:2万円/年
経済	工場勤務者の女性及び高齢者雇用を積極的に進め、多様な働き方を推進する。 <現状値(2021年)> ①女性の雇用割合:6.6%(2人/30人) ②高齢者の雇用割合:13.3%(4人/30人)	<2030年に向けた指標> 雇用割合 ①女性:13% ②高齢者:20% <取組開始3年後に向けた指標> 雇用割合 ①女性:10% ②高齢者:16%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 2月 14日
住 所 埼玉県朝霞市根岸245-1
県内企業等の名称 株式会社 天佑
代表者役職 氏名 代表取締役 大宮 啓治

株式会社 天佑

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は自然のサイクルを考え、自然と共に生きる企業です。多くの新しい建設物が建っては消えていく事によって、多くの残土が発生してしまいます。その残土を再利用する事、道路建設工事において発生するガウ等をリサイクル工場へ運搬し、再び道路の材料となるアスファルト合材等を建設現場へ運搬するという資源の再利用を担う事により、SDGsの達成に貢献していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	Co2排出量の削減を図る(主に軽油使用料削減) <2020年度の実績> Co2排出量:215.55t/月平均(軽油)	<2030年に向けた指標> Co2排出量の削減:5% <取組開始3年後に向けた指標> Co2排出量の削減:2%
社会	ダイバーシティ&インクルージョンの推進として男性の育児休暇取得率を増加させる <2020年度実績> 男性社員の育児休暇取得率:0% 取得日数/14日×100=取得率	<2030年に向けた指標> 男性社員の育児休暇取得率:70% <取組開始3年後に向けた指標> 男性社員の育児休暇取得率:35%
経済	働き方改革を推進し、従業員の年次有給休暇取得日を増やす <2020年度実績> 平均取得日数5日	<2030年に向けた指標> 平均取得日数10日 <取組開始3年後に向けた指標> 平均取得日数7日

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 2月 14日
住 所 埼玉県三郷市上彦名296-2
県内企業等の名称 株式会社パソコンファーム
代表者役職 氏名 代表取締役 高橋 大介

株式会社パソコンファーム はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

株式会社パソコンファームでは、「深刻化する環境問題に対し、リユース・リサイクルを行う事業活動を通して、不要品を廃棄することなく、必要とする方へ結びつけ、事業活動を推進・拡大し「ゴミゼロ社会」を目指し社会に貢献いたします。」という環境経営方針を掲げ、資源循環型社会の実現を目指して事業を展開しています。この経営方針のもと社員ひとりひとりが誠実かつ積極的に事業活動に取り組むことにより、地域社会の発展、SDGsの達成に貢献します。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	環境省が定めた環境経営システムに関する第三者認証・登録制度であるエコアクション21の認証取得を得てCO2排出量の削減に取り組む。 <2021年の数値> 2.9kg-CO2/h	<2030年に向けた指標> 2.5kg-CO2/h以下 <取組開始3年後に向けた指標> 2.8kg-CO2/h以下
社会	地域の障がい者施設へ、就労支援を目的としてパソコンを寄贈する。 <2021年の数値> 年間寄贈台数 0台	<2030年に向けた指標> 年間寄贈台数 30台 <取組開始3年後に向けた指標> 年間寄贈台数 10台
経済	使用済みパソコン及びパソコン周辺機器の回収を実施し、リサイクル・リユースを行うことでCO2排出量削減に貢献する。 <2021年の数値> 訪問・宅配・持込合わせて48,941件	<2030年に向けた指標> 60,000件以上 <取組開始3年後に向けた指標> 50,000件以上

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和4年2月14日
住 所 比企郡滑川町都25-35
県内企業等の名称 津田工業株式会社
代表者役職 氏名 代表取締役 津田 健

津田工業株式会社 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

弊社は「仕事を通して社会に貢献し、人格の向上に努め、社員の夢を実現する」という経営理念に基づいて活動しております。これは即ち、豊かな社会の実現を目指すものであります。
この目標は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員一丸となって事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献して参ります。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	プラスチック成形品(バージン材)廃棄量の削減 〈2021年現状値〉 102.58t/年	<2030年に向けた指標> 7%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 3%削減
社会	社会貢献活動の推進 ①障害者就労支援作業提供 ②中学生の職場体験事業の受け入れ 〈2021年現状値〉 ①1,170時間/年 ② 0回	<2030年に向けた指標> ①2,800時間/年 ②年間2回、延べ7名 <取組開始3年後に向けた指標> ①2,000時間/年 ②年間1回、延べ3名
経済	女性の社会進出促進のため ①女性雇用者数の増加 ②女性役職者の増加 〈2021年現状値〉 ①108名/全従業員251名(43%) ②15名	<2030年に向けた指標> ①130名/260名(50%) ②25名 <取組開始3年後に向けた指標> ①117名/260名(45%) ②18名

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 2月 9日
住 所 埼玉県草加市八幡町601-1
県内企業等の名称 ダイドードリンク株式会社 首都圏第二営業部
代表者役職 氏名 部長 吉田 勝則

ダイドードリンク株式会社 首都圏第二営業部 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は、当社グループミッションである「世界中の人々の楽しく健やかな暮らしを創造するDyDoグループへ」に基づき、埼玉県内の各事業所にて持続可能な社会の実現に社員一人一人が誠実に事業活動を行うことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	CO2排出量軽減のため、社用車を環境配慮型車両に切り替え、1台当たりの燃費を向上させる。 <2021年の数値(埼玉エリア)> ①環境配慮型車両 0台/19台 ②1台当たりの燃費 12km/ℓ	<2030年に向けた指標> ①5台 ②40%アップ <取組開始3年後に向けた指標> ①2台 ②20%アップ
社会	①緑の募金を通じ森林資源の保存に貢献 ②従業員のワークライフバランスの向上 ③災害備蓄食料の有効活用 <2021年の数値(埼玉エリア)> ①募金額:100万円/年 ②従業員の有給休暇消化日数:5日 ③協賛先参加企業:1社	<2030年に向けた指標> ①年120万円 ②15日 ③20社 <取組開始3年後に向けた指標> ①年105万円 ②8日 ③6社
経済	中長期的な企業価値向上の実現を目指す <2021年の数値(埼玉県エリア)> ①業務細分化による雇用創出 総数25名 ②環境配慮型商品の展開先 5社	<2030年に向けた指標> ①40名 ②20社 <取組開始3年後に向けた指標> ①30名 ②10社

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 2月 14日

住 所 さいたま市大宮区仲町二丁目65番地2 Vスクエア大宮6階

県内企業等の名称 東日本総合計画株式会社

代表者役職 氏名 代表取締役社長 伊藤雅則

変更日 令和6年5月17日

東日本総合計画株式会社

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

東日本総合計画株式会社は、企業理念である「私たちは、法令・社会倫理を尊重し、常に創造と変革を追求する姿勢で、企業活動を通じて豊かな社会を実現する。」に基づき行動します。これは、持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、当社の事業活動は、SDGsの達成に大きく貢献できるものと考えます。今後、社員一人ひとりが凡事徹底の下、SDGs達成に貢献して参ります。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	施設内照明のLED化等及び環境配慮型車への入替によりエネルギー消費量を削減する。 <2021年数値> ①電力使用量:397,410kwh/年 ②ハイブリッド車:1台(41台中) ※業務の都合上、変更できないものを除く	<2030年に向けた指標> ①2021年比削減率8% ②ハイブリッド車:35台 <取組開始3年後に向けた指標> ①2021年比削減率3% ②ハイブリッド車:15台
社会	社員参加型の社会貢献活動 「2021年の取組み」 ・街の美化活動参加 年10回延べ232名 ※緊急事態宣言発令により2回中止	<2030年に向けた指標> ・街の美化活動参加 年12回延べ360名 <取組開始3年後に向けた指標> ・街の美化活動参加 年12回延べ300名
経済	社会問題の解決に資する事業(社会インフラ整備・建設コンサルタント事業)の対応増進 <2021年の数値> 1,918百万円(総売上比64%)	<2030年に向けた指標> 社会インフラ整備事業の増加率6%(2021年比) <取組開始3年後に向けた指標> 社会インフラ整備事業の増加率2%(2021年比)

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 2月 14日
住 所 埼玉県戸田市上戸田3丁目24-19
県内企業等の名称 一般社団法人とだわらび青年会議所
代表者役職 氏名 理事長 桑原 勇太

一般社団法人とだわらび青年会議所 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

私達とだわらび青年会議所は日本JCの取り組みであるSDGs推進を受け、2021年度よりSDGs推進委員会を発足し、推進普及に励んできました。今後はさらなる地域貢献、地域活性化に繋がるようメンバーひとりひとりがSDGsの知識を身につけ、SDGs意識した行動を実践し、2030年の目標達成に貢献していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	事業・会議で使用する資料を全てデジタル化。環境に配慮したエシカル名刺の作成。 【2021年度実績】 ①コピー・FAX用紙使用数:1000枚 ②デジタル通信使用割合:50% ③エシカル名刺普及率:0%	<2030年に向けた指標> ①100枚 ②80% ③100% <取組開始3年後に向けた指標> ①500枚 ②60% ③100%
社会	①SDGsに取り組む為の啓発事業の実施。 ②とだわらび体操による健康促進活動 【2021年度実績】 ①3回実施 参加者のべ120人 ②1回実施 参加者のべ30人	<2030年に向けた指標> ①年4回 参加者のべ200人 ②4回実施 参加者のべ200人 <取組開始3年後に向けた指標> ①年3回 参加者のべ150人 ②2回実施 参加者のべ100人
経済	SNSやHPを活用しての広報活動や女性会員の拡大を目的とした事業を実施し、また、妊娠・出産・育児をサポートする制度の推奨や団体としての環境づくりにも配慮する。 【2021年実績】 ・女性会員比率 6.6% (2人/30人)	<2030年に向けた指標> 女性会員比率:25.0% <取組開始3年後に向けた指標> 女性会員比率:15.0%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 2月 14日

住 所 さいたま市大宮区吉敷町1-31-1 明治安田生命大宮吉敷町ビル5F

県内企業等の名称 東葉警備保障株式会社

代表者役職 氏名 代表取締役社長執行役員 福岡 直規

東葉警備保障株式会社 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

東葉警備保障株式会社は、お客様に信頼される警備会社として、経営資源の全てを活用して「安全」「安心」「満足」の「真心のサービス」を提供することにより地域社会に貢献します。当社のこの経営理念は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、全社員がこの考え方にに基づき事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	データ管理への移行により紙資源や印刷資材の削減を行い、ペーパーレス化を推進する。 <(現状値)2021年の数値> 75,500枚	<2030年に向けた指標> 2021年比50%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2021年比15%削減
社会	より働きやすくやりがいのある企業を目指し、全従業員の有給休暇計画付与を促進し、有給休暇取得率政府目標の達成。 <(現状値)2021年の数値> 51.3%	<2030年に向けた指標> 70% <取組開始3年後に向けた指標> 58%
経済	女性の役職者登用を積極的に進め、多様な働き方を推進する。 <(現状値)2021年の数値> 9%(女性役職者12名/133名)	<2030年に向けた指標> 14% <取組開始3年後に向けた指標> 11%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和4年2月10日
住 所 さいたま市岩槻区小溝1147
県内企業等の名称 株式会社サングリーン
代表者役職 氏名 代表取締役 佐藤 健太郎
変更日 令和6年5月15日

株式会社サングリーン はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

株式会社サングリーンは「人と自然のあるべき姿・人間の暮らしにかかせないもの」を社名に託し、社員ひとりひとりが環境に配慮し、安心安全で働き甲斐のある会社づくりを目指しています。また建設業としてエネルギー削減、産業廃棄物発生量の削減に努め災害・事故を防ぐことにより社員の生命と健康、地域の方々の安全を守りSDGsの達成に貢献します。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	ペーパーレス化を目指し無駄な印刷物を削減する <2021年の数値> コピー用紙使用量 90,500枚	<2030年に向けた指標> 30%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 10%削減
社会	労働者が働きやすい職場づくりのため時間外労働時間を削減し有給取得率を上げる <2021年の実績> ①時間外労働 15時間/月 ②一人当たりの有給休暇取得日数 3.6日	<2030年に向けた指標> ①時間外労働 8時間/月 ②有給休暇取得日数 8日 <取組開始3年後に向けた指標> ①時間外労働 12時間/月 ②有給休暇取得日数 5日
経済	高齢化している建設業界を活性化させるため、若者を積極的に雇用する <2021年の実績> ①平均年齢 47.8歳 ②40歳以下 5名/21名	<2030年に向けた指標> ①平均年齢 42歳 ②40歳以下雇用 8名 <取組開始3年後に向けた指標> ①平均年齢 45歳 ②40歳以下雇用 6名

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4 年 2 月 14 日
住 所 埼玉県さいたま市中央区本町西1-4-14
県内企業等の名称 行政書士法人 大野事務所
代表者役職 氏名 代表社員 大野 祐平

行政書士法人 大野事務所 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

私たち行政書士法人大野事務所は、廃棄物・建設業専門の行政書士法人として、法律相談や許認可手続きを通して事業者様たちが持続的に安心して業務に専念できるようサポートしていきます。行政と事業者の橋渡しをしながら循環型社会及び持続可能な社会の形成に貢献し、私たち自身も以下の宣言に基づき、2030年の目標達成を目指します。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	①所内のペーパーレス化を進め、紙の廃棄量を抑制する。 2021年 約55,000枚/年 ②照明や電気製品をより省エネなものに設備更新し電気使用量を削減する 2021年 約6,500kW/年	<2030年に向けた指標> ①44,000枚/年(20%削減) ②6,000kW/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①50,000枚/年(9%削減) ②6,300kW/年
社会	彩の国ロードサポート制度に登録し、近隣道路の植栽、除草、環境美化活動を行う。 2021年/0回・延べ0人参加	<2030年に向けた指標> 5回・延べ15人参加/年 <取組開始3年後に向けた指標> 2回・延べ6人参加/年
経済	他士業及び専門家と連携し、顧客の持続可能な事業承継、再生、IT化等を図る 2021年 11件/年	<2030年に向けた指標> 20件/年 <取組開始3年後に向けた指標> 15件/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 2月 14日
住 所 埼玉県三郷市中央2-12-10
県内企業等の名称 伸栄化学産業株式会社
代表者役職 氏名 代表取締役 鈴木勝夫

伸栄化学産業株式会社 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「全従業員の物心身の幸福を追求し、世界の水をきれいにする」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	①水のリサイクル化を図り、水道水使用量を削減する。 ②廃ろ材を有効活用し、産業廃棄物(汚泥)の削減をする。 <2020年実績値> ①水道水使用量:4,721m ³ ②廃ろ材排出量:43,910kg	<2030年に向けた指標> ①10%削減 ②10%削減 <取組開始3年後に向けた指標> ①5%削減 ②5%削減
社会	①超過労働時間を削減する。 ②社会福祉協議会への毎年の寄付を維持実行する。 <2021年実績> ①107.5時間/年 ②10万円	<2030年に向けた指標> ①20%削減 ②維持・継続 <取組開始3年後に向けた指標> ①5%削減 ②維持・継続
経済	2019年の当社開発環境配慮型装置(硫酸アルミ吸着装置)の拡販。 <2021年実績> 販売台数 1台/年	<2030年に向けた指標> ①10台/年 販売 <取組開始3年後に向けた指標> ①3台/年 販売

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 2月 14日
住 所 埼玉県鴻巣市宮地4-8-20
県内企業等の名称 株式会社キハラ
代表者役職 氏名 代表取締役 寺嶋 教之

株式会社キハラ はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は、経営理念である「一、会社の存続 一、社員の幸福 一、社会に貢献する」に基づき、行動し地域社会の発展に貢献する。この考え方は、持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、全社員がSDGs達成に向けて取り組んでまいります。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	・二酸化炭素排出量の削減率 (電気・ガス・ガソリン) エコアクション21活動に準ずる <2020年度数値> 実績削減率 2%(84,577kg-CO2)	<2030年に向けた指標> 二酸化炭素排出量の削減率: 5% <取組開始3年後に向けた指標> 二酸化炭素排出量の削減率: 3%
社会	社会貢献活動(災害支援活動)を継続実施 <2021年度数値> 災害時に被災者へ提供する 備蓄品(パン)数量 240個	<2030年に向けた指標> 備蓄品(パン)数量 600個 <取組開始3年後に向けた指標> 備蓄品(パン)数量 400個
経済	多様な人材(女性・高齢者等)が十分に活躍できる。環境の整備に取り組んでいる <2021年の実績> ①女性従業員数:3名/14名 ②高齢者(65歳以上)雇用数:1名/14名	<2030年に向けた指標> ①女性従業員数 5名/30名 ②高齢者(65歳以上)雇用者数 3名/30名 <取組開始3年後に向けた指標> ①女性従業員数 4名/20名 ②高齢者(65歳以上)雇用者数 2名/20名

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 2月 14日
住 所 東松山市西本宿1847
県内企業等の名称 株式会社夢・建築工房
代表者役職 氏名 代表取締役 岸野 浩太

株式会社夢・建築工房 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

「高性能な家造りを高度な技術で建築し、小さなエネルギーで安心快適に生活を送っていただきたい。」という企業理念のもと、高断熱高気密のパッシブハウスをお客様に提供している。建築段階の環境配慮及びエネルギー削減はもちろん、住んでからも省エネルギーで快適に暮らせる住宅を提供することで、SDGsの達成に貢献できる。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	①A・P・Rによるコピー用紙の削減 ②エコキャップ活動の取り組み促進 ③事務所内照明LED化による電力消費削減 【2021年実績】 ①31,000枚、②500個、③50%	<2030年に向けた指標> ①20,000枚、②800個、③90% <取組開始3年後に向けた指標> ①25,000枚、②600個、③70%
社会	①インターンシップ生の受け入れ ②地域防災ステーションとしての活動 【2021年実績】 ①※2021年は新型コロナウイルスの影響で中止、2020年1名 ②防災情報冊子配布(1,000部/月)	<2030年に向けた指標> ①3名、1,400部 <取組開始3年後に向けた指標> ①2名、②1,200部
経済	・有給休暇取得率の向上 2021年実績:10日/年	<2030年に向けた指標> 15日/年 <取組開始3年後に向けた指標> 13日/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 2月 14日
住 所 埼玉県入間市春日町2-1-4
県内企業等の名称 株式会社 ウェーブゼンケン
代表者役職 氏名 代表取締役 後藤 健

株式会社 ウェーブゼンケン はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「電気工事を通じ、最高の技術をもって地域と社会に貢献しよう」「社員を育て、そして大事にします」に基づき環境保全を推進し社員の技術力・幸福度を上げていきます。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、これからも社員一人ひとりが社会に信頼頂けるよう取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	作業に伴うCO2の削減の為発電機使用中止、またフェアトレードへの取組み推進。 (2021年の数値) ①蓄電器の利用率:30% ②バナナペーパー名刺の採用:15%	<2030年に向けた指標> ①蓄電器使用率:100% ②名刺:100% <取組開始3年後に向けた指標> ①蓄電器使用率:90% ②名刺:30%
社会	地域貢献活動推進。世界の児童人身売買問題解決に取組む支援団体のサポート (2021年の数値) ①彩の国ロードサポート:3回/年・延べ30人 ②支援団体(NPO法人かものはしプロジェクト)寄付金 3,000円/月	<2030年に向けた指標> ①6回/年・延べ90人 ②寄付金:6,000円/月 <取組開始3年後に向けた指標> ①4回/年・延べ60人 ②寄付金:4,000円/月
経済	社員が仕事と家庭の調和が取れる充実した働き方の推進。(今年より誕生日月に1日休暇が取れるご褒美休暇制度を推進します。) (2021年の数値) ①社員の有給休暇取得率:30% ②ご褒美休暇の取得率:0%	<2030年に向けた指標> ①有給休暇取得率:100% ②ご褒美休暇の取得率:100% <取組開始3年後に向けた指標> ①有給休暇取得率:70% ②ご褒美休暇の取得率:70%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 2月 14日
住 所 埼玉県草加市稲荷6-6-14
県内企業等の名称 株式会社ダスキン草加
代表者役職 氏名 代表取締役 田上誠児

株式会社ダスキン草加 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「楽しい職場作り」「地域密着の愛されるお店作り」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	①社用バイクの活用によるCO2削減 ②環境配慮型車両にする ③社用車(バイク含)1台辺りの燃費を向上させる 現状(2021年実績) ①1台/1台 ②1台/20台 ③9.5km/1ℓ	<2030年に向けた指標> ①4台 ②4台 ③13.0km/1ℓ <取組開始3年後に向けた指標> ①2台 ②2台 ③10.0km/1ℓ
社会	地域へ社会貢献活動としてお掃除講習会を推進する。 現状(2021年実績) 3回/年・のべ100人参加	<2030年に向けた指標> 12回/年・600人参加 <取組開始3年後に向けた指標> 6回/年・のべ300人参加
経済	多様な働き方を推進する。 ①女性の管理職登用を進める ②高齢者雇用を進める 現状(2021年実績) ①1人/30人 ②2人/30人	<2030年に向けた指標> ①3人 ②5人 <取組開始3年後に向けた指標> ①2人 ②3人

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和4年2月14日
住 所 埼玉県ふじみ野市上福岡3-11-3
県内企業等の名称 社会福祉法人あゆみの会
代表者役職 氏名 理事長 浅川 弘子

社会福祉法人あゆみの会 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

行政や地域、保護者、専門機関と連携し子どもたちの健全な育ちに貢献します。
豊かな自然体験を取り入れ、子どもたちの心に自然への畏敬の念、感謝の気持ちを育み、持続可能な
社会の実現を目指し、目標の達成に貢献できるよう取り組んでいきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	① コピー用紙の使用枚数の削減 ② 食品ロスや廃棄量の減少 ③ 事業所における緑化率を増加 <現状値2021年の数値>(1施設) ① 74,000枚/年 ② 552Kg/年 ③ 5㎡(2021年2月時点)	<2030年に向けた指標> ① 59,200枚 ② 441.6Kg ③ 6㎡ <取組開始3年後に向けた指標> ① 66,600枚 ② 496.8Kg ③ 5.5㎡
社会	① IT 導入による保育事務時間をカット ② 地域の子供たち向けに就業体験授業 を実施 <現状値2021年の数値> ① 1施設当たり、300時間/年 ② 0回/年 のべ0人参加	<2030年に向けた指標> ① 100時間/年 ② 10回/年 のべ20人参加 <取組開始3年後に向けた指標> ① 200時間/年 ② 5回/年 のべ10人参加
経済	① 女性の役職者登用をアップする ② 障害者雇用数をアップする <現状値2021年の数値>(法人全体) ① 6人/10人(男性含む役員数) ② 1人/160人(全雇用者数)	<2030年に向けた指標> ① 8人(女性役職者数) ② 3人/190人(全雇用者数) <取組開始3年後に向けた指標> ① 7人(女性役職者数) ② 2人/160人(全雇用者数)

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 2月14日
住 所 埼玉県加須市日出安433-1
県内企業等の名称 株式会社つかさグリーン建設
代表者役職 氏名 代表取締役 關口雅俊

株式会社つかさグリーン建設 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「緑ゆたかな日本を目指して！！」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。この考えは方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	環境保全商品・環境対応商品を積極的に購入・使用していく。 営業車両の使用燃料の削減を目指す。 (現状値)2021年の数値 ①環境対応商品の使用率:5% ②営業車両2台平均燃費:9.5km/L	<2030年に向けた指標> ①使用率30% ②10.5km/L <取組開始3年後に向けた指標> ①使用率10% ②10km/L
社会	地域のための社会貢献活動を継続する。 子ども食堂への支援を継続する。 (現状値)2021年の数値 ①ロードサポート・ロードサポート支援者制度・リーバーサポート制度:延べ人数40人 ②子ども食堂への支援:玄米30kg/年	<2030年に向けた指標> ①延べ人数80人参加 ②6回/180kg/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①延べ人数55人参加 ②3回/90kg/年
経済	ICTを活用した機器を導入し、生産性の向上・高い作業効率を実現していく。 (現状値)2021年の数値 ICT(ドローン・スマートグラス等)を活用した現場:15%(2/15)	<2030年に向けた指標> 50% <取組開始3年後に向けた指標> 30%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 5年 4月 1日

住 所 さいたま市北区吉野町1-23-11

県内企業等の名称 株式会社レンタルのニッケン 埼玉支店

代表者役職 氏名 埼玉支店長 長谷川 一也

株式会社レンタルのニッケン 埼玉支店 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は1967年に栃木県の足利市で建設機械のレンタル会社として創業し、以来、お客様の様々な課題に対し、レンタルを通じたサービスの提供や、製品の技術開発力を活かし、お客様との共同開発による解決を実施して参りました。レンタル事業を通じ、限りある資源の有効利用と廃棄物の削減を通じ、循環型社会に貢献して参ります。最重要ゴールをゴール12と位置付けております。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	事業活動で使う営業車両のハイブリッド化、EV化を推進します。 <現状:2021年度> 社有車52台(内、HIV/EV6台) ①比率11.5%②平均燃費13.8k/L	<2030年に向けた指標> 社有車70台(内、HIV/EV70台)①比率100%②20.0k/L
		<取組開始3年後に向けた指標> 社有車60台(内、HIV/EV15台)①比率25%②14.5k/L
社会	埼玉県内の建設・産業分野の企業に入社した新人社員向け勉強会の開催。機械を「安心・安全」に操作する講習や、最新の法令の勉強等を行います。 <現状:2021年度> 計8回実施 8社 82名	<2030年に向けた指標> 計30回実施 30社 300名
		<取組開始3年後に向けた指標> 計15回実施 15社 150名
経済	女性の活躍する場を創出するため、女性の雇用者数を増やす <現状:2021年度> 28人/115人(24%)	<2030年に向けた指標> 40名/135名(30%)
		<取組開始3年後に向けた指標> 30名/118名(25%)

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 2月 14日
住 所 埼玉県川口市戸塚2丁目11番8号
県内企業等の名称 株式会社ドリテック
代表者役職 氏名 代表取締役社長 千倉 悟朗

株式会社ドリテック はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は、経営理念である「より良い生活用品の提供を通して、お客様や社会に貢献する」に基づき、社会的課題を解決する商品を提供できるよう日々取り組み、SDGsの達成に貢献できるよう活動していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	プラスチックを使用しない梱包資材やFSC認証梱包資材など環境に配慮した梱包資材を製品に採用 現在(2020年度)の製品出荷数量における環境に配慮した梱包資材を採用した製品の出荷数量比率:2.5%	<2030年に向けた指標> 製品出荷数量比率:30%以上 <取組開始3年後に向けた指標> 製品出荷数量比率:10%以上
社会	女性管理職比率の向上 現在(2021年度) 11%(3名/全26名)	<2030年に向けた指標> 20%以上 <取組開始3年後に向けた指標> 15%以上
経済	健康的な生活に資する新製品の開発 ヘルスケア及びメディカル製品の開発及び販売 現在(2021年度) 販売品目数:45品目を販売	<2030年に向けた指標> 販売品目数:80品目以上を販売 <取組開始3年後に向けた指標> 販売品目数:60品目以上を販売

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4 年 2 月 14 日
住 所 埼玉県春日部市豊野町2-32-19
県内企業等の名称 正和工業株式会社
代表者役職 氏名 代表取締役 横田生樹

正和工業株式会社 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

正和工業は、建設プロセスにイノベーション＝技術革新をもたらすことで、「クライアントへの最適な商品提供」「業界構造の改革」「リノベーション市場の活性化」を実現することをビジョンとし、地域社会の持続可能な開発・発展に貢献します。SDGsの達成に向け、このビジョンを通じて世界共通の課題解決に取り組み、持続可能な社会の実現を目指します。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	①CO2排出量の削減 ②グリーン購入比率の向上 <2020年の数値> ①CO2排出量:35,369kg-Co2 ②グリーン購入比率:50%	<2030年に向けた指標> ①CO2排出量:28,295kg-Co2(20%減) ②グリーン購入比率:80% <取組開始3年後に向けた指標> ①CO2排出量:34,308kg-Co2(3%減) ②グリーン購入比率:60%
社会	・多様な働き方を推進する ①高齢者の雇用 ②外国籍人材の雇用 <2020年の数値> ①高齢者の雇用 8%(9名/111名) ②外国籍人材の雇用 2%(3名/111名)	<2030年に向けた指標> ①高齢者の雇用 20% ②外国籍人材の雇用 10% <取組開始3年後に向けた指標> ①高齢者の雇用 15% ②外国籍人材の雇用 5%
経済	事業を通じて、環境、防災、減災へ貢献する ①環境配慮型製品の拡販 ②防災、減災関連の拡販 <2020年の数値> ①環境配慮型製品の拡販:売上比率10% ②防災、減災関連の拡販:売上比率10%	<2030年に向けた指標> ①環境配慮型製品の拡販:売上比率30% ②防災、減災関連の拡販:売上比率30% <取組開始3年後に向けた指標> ①環境配慮型製品の拡販:売上比率20% ②防災、減災関連の拡販:売上比率20%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 2月 14日
住 所 埼玉県久喜市高柳1911-1
県内企業等の名称 棕樹工務店
代表者役職 氏名 代表 大澤 政紘

棕樹工務店 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「道(方法)は見つける、なければ作る。」に基づき行動し、どんな時代、どんな問題も、最適な方法を見つけ、無ければ自ら作り出し、解決し、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	社内ペーパーレス化、及び紙ごみの減量とリサイクルに取り組む <2021年度の数値> ①ペーパー使用量:2万枚/年 ②紙ごみの廃棄量:97.5Kg	<2030年に向けた指標> ①ペーパー使用量75%削減 ②紙ごみの廃棄量の削減:80% <取組開始3年後に向けた指標> ①ペーパー使用量40%削減 ②紙ごみの廃棄量の削減:50%
社会	久喜市及び近隣市区町村にて社員参加型の社会貢献活動(街の美化活動等)を推進する <2021年の数値> 街の美化活動:0回/年・のべ0人参加	<2030年に向けた指標> 12回/年・のべ30人参加 <取組開始3年後に向けた指標> 6回/年・のべ5人参加
経済	多様な働き方を推進し、女性の管理職割合増加、外国籍の採用及びこれに伴う適切な能力開発, 教育訓練の機会の提供 <2021年度の数値> ①女性の管理職割合:0%(0人/全管理職2人) ②外国籍採用の有無:0人/3人	<2030年に向けた指標> ①50%(5人/全管理職10人) ②10人 <取組開始3年後に向けた指標> ①20%(1人/全管理職5人) ②2人

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和4年 2月 14日
住 所 さいたま市大宮区吉敷町4-262-16 マルキュービル6階
県内企業等の名称 明治安田生命保険相互会社 埼玉本部
代表者役職 氏名 執行役員 埼玉本部長 瀧野瀬雅夫

変更日 令和6年4月26日

明治安田生命保険相互会社 埼玉本部 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は、経営理念である「確かな安心を、いつまでも」に基づいて行動し、地域のみなさまの「健康づくり」と豊かな「まちづくり」を通じた持続可能な社会の実現に向けて取り組み、SDGsの達成に貢献してまいります。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	①コピー用紙削減 ②クリアファイルを森林認証紙(FSC)のファイルへ移行 <2021年の数値> コピー用紙使用数:40万枚 FSCファイル使用率8%(クリアファイル使用数:3,300枚)	<2030年に向けた指標> コピー用紙使用40%削減/FSCファイル使用率30% <取組開始3年後に向けた指標> コピー用紙使用20%削減/FSCファイル使用率20%
社会	企業ビジョンに掲げる「地域社会との絆」を深める活動と、地域社会の健康増進をより一層深めるため、各自治体と地方創生に関する連携協定を締結し、当社主導による各種協働取組への参加人数 <2021年の数値> 約8,000人(協定締結数42自治体)	<2030年に向けた指標> 各自治体との協働取組みへの参加人数 年3万人 <取組開始3年後に向けた指標> 各自治体との協働取組みへの参加人数 年2万人
経済	地域の産業振興のため、自治体との協働取組みによる経済活性化の機会創出。 <2021年の数値> ①地域の物産品のPR 120件 ②地域の企業・飲食店の紹介 380社 ③イベント・セミナー等を通じたビジネスマッチング 500回 延べ700社参加	<2030年に向けた指標> ① 240件 ②760社 ③1000回 延べ1400社参加 <取組開始3年後に向けた指標> ① 160件 ②500社 ③650回 延べ900社参加

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 2月 14日
住 所 さいたま市大宮区宮町4丁
目122
県内企業等の名称 第一生命株式会社大宮支社
代表者役職 氏名 支社長 角谷 順一郎

第一生命株式会社大宮支社 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社の経営理念である「お客さま第一」主義のもと、当支社のビジョン「DSR経営の実践とQOL向上取組による『三方よしサイクル』の実現」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。
この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	環境負荷低減に向けペーパーレス推進の観点から保険申込手続の電子交付取扱を推進する。なお、手続の電子化により、1件あたり40枚の紙削減効果が得られる。 <2022年1月時点の数値> ①電子交付手続率38% ②紙削減効果:147,360枚	<2030年に向けた指標> ①電子交付手続率:80%②紙削減効果:310,240枚 <取組開始3年後に向けた指標> ①電子交付手続率:60%②紙削減効果:232680枚
社会	大宮支社管下の各オフィス(計17店)において、地域に密着した社会貢献活動(清掃活動等)を実施 <2021年度の数値> 実施回数:のべ17回、参加者:のべ530人	<2030年に向けた指標> 実施回数:のべ25回、参加者の570人 <取組開始3年後に向けた指標> 実施回数:のべ20回、参加者のべ550人
経済	大宮支社作成の「ビジネスマッチングブック」を基に、地域の企業様同士のビジネスマッチングを積極的に主導し、地域経済活性化・発展に貢献する <2021年度の数値> 企業のマッチング達成数:21件/年	<2030年に向けた指標> 企業のマッチング達成数:25件/年 <取組開始3年後に向けた指標> 企業のマッチング達成数:23件/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和3年2月14日
住 所 さいたま市大宮区宮町4-129
県内企業等の名称 株式会社日本旅行 埼玉支店
代表者役職 氏名 支店長 本間 恒志

株式会社日本旅行 埼玉支店 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

私たちは企業理念の実践及び企業ビジョンを実現するため、「人」「風景」「文化」をテーマにした3つの事項に取り組めます。①健やかで、不公平のない、豊かで活力のある生活を創ります。②私たちに恵みを与えてくれる自然とその美しい景観を守ります。③個々の文化への理解を促し、平和で公正な社会づくりに寄与します。
この取り組みは持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが今できることを考えながら事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	ペーパーレス化を推進し、印刷資源の削減を図る。 <2019年度の数値> コピー用紙の購入枚数 16万6千枚	<2030年に向けた指標> 購入枚数50%以上の削減 <取組開始3年後に向けた指標> 購入枚数30%以上の削減
社会	①自社の農園「日本旅行ファーム」において障がい者の活躍の場を提供 ②収穫した野菜の寄付及び社内販売を行い売上金をこども食堂団体などに寄付 <(現状値)2021年の数値> ①雇用人数:6名 ①寄付:2週1回 社内販売:0円(年間)	<2030年に向けた指標> ①6名 ②寄付:1週間1回 社内販売:12万円(年間) <取組開始3年後に向けた指標> ①6名 ②寄付:2週間1回~2回 社内販売:10万円(年間)
経済	①環境に配慮したツアーの実施 ②SDGs関連セミナー(シンポジウム)の実施 <(現状値)2021年の数値> ①実施:0回/参加人数0名 ②実施:0回/参加人数0名	<2030年に向けた指標> ①実施:2回/参加人数40名 ②実施:2回/参加人数500名 <取組開始3年後に向けた指標> ①実施:1回/参加人数20名 ②実施:1回/参加人数100名

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 2月 1日

住 所 埼玉県熊谷市筑波1-204吉見ビル3階

県内企業等の名称 三井住友海上あいおい生命保険株式会社埼玉北生保支社

代表者役職 氏名 支社長 横山尚子

三井住友海上あいおい生命保険株式会社埼玉北生保支社 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「安心と安全を提供し、活力ある社会の発展と地球の健やかな未来を支えること」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献します。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	住み続けられるまちづくり、持続可能な企業づくりに貢献するため ①ペーパーレス化によるコピー用紙の削減 ②社有車のガソリン使用量の削減 <(現状値)2020年度の数値> ①使用数:205,000枚/年 ②使用量:4,096リットル/年	<2030年に向けた指標> ①120,000枚/年 ②3,000リットル/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①170,000枚/年 ②3,800リットル/年
社会	すべての人が質の高い教育や生活を受けられるようにするため ①ベルマーク収集を実施 ②無償の医療・介護等のセミナー開催 <(現状値)2020年度の数値> ①ベルマーク回収枚数:525.1点/年 ②1回/年(参加者30名)	<2030年に向けた指標> ①1,000点/年 ②4回/年(参加者200名) <取組開始3年後に向けた指標> ①650点/年 ②3回/年(参加者150名)
経済	すべての人が健康でいきいきと働ける社会の実現を目指し、多様な働き方を推進し ①男性社員の育休取得率の向上 ②残業時間の削減を推進 <(現状値)2020年の数値> ①20%(10日間で2日取得) ②月63.2時間/平均1人あたり	<2030年に向けた指標> ①100%維持 ②月30時間 <取組開始3年後に向けた指標> ①80%維持 ②月40時間

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4 年 2 月 5 日
住 所 日高市旭ヶ丘729-24
県内企業等の名称 株式会社HATAホーム
代表者役職 氏名 代表取締役 畠山 博

株式会社HATAホーム はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「心を込めて」を実行し、地域に貢献できる活動を喜びとし業務に励むことで、社会の発展にも貢献していきます。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すと考え、事業活動にSDGsの達成に貢献してまいります。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	ペーパーレス化によるコピー用紙使用枚数削減 <2021年数値使用枚数> 10,000枚(購入実績)	<2030年に向けた指標> コピー用紙20%削減 <取組開始3年後に向けた指標> コピー用紙10%削減
社会	社員参加型の社会活動推進 事業所周辺の美化活動 <2021年数値> 年3回/参加のべ6名	<2030年に向けた指標> 年6回/参加のべ24名 <取組開始3年後に向けた指標> 年4回/参加のべ12名
経済	高性能エコ住宅の普及促進 (全館空調、太陽光設置、オール電化) <2021年数値> 年2戸施工	<2030年に向けた指標> 年12戸施工 <取組開始3年後に向けた指標> 年6戸施工

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。